



ユーザーガイド (応用編)

便利な印刷機能	1
カラーを調整する	2
プリンター本体の設定を変更する	3
ユーティリティーソフトウェアを使う	4
ネットワークに関する設定	5
こんなときには	6
付録	7



目次

このマニュアルについて	7
本書のマーク	7
本書の記号	7
本書の表記	8
1. 便利な印刷機能	9
機能の説明	9
はがき、往復はがき、封筒に印刷する	12
ラベル紙に印刷する	14
任意の用紙サイズに印刷する	15
1枚の用紙に複数のページを印刷する（マルチページ印刷）	17
両面印刷する	18
ページを拡大 / 縮小する	19
部単位で印刷する	20
小冊子用にページを並べ替えて印刷する（製本印刷）	21
表紙のみ別のトレイから印刷する	22
ポスター印刷をする	23
印刷品位（解像度）を変更する	24
写真をより鮮明に印刷する	24
カラーデータをモノクロで印刷する	25
細線や小さな文字を補正する	26
トレイを自動的に選択する	26
トレイを自動的に切り替える	27
トナーを節約する	28
認証印刷する	29
暗号化認証印刷を行う	30
ウォーターマークを印刷する	31
印刷データをSDメモリーカードに保存する	32
プリンタードライバーの設定を保存する	33
プリンタードライバーの初期設定を変更する	34
プリンターのフォントを使用する	34
コンピューターのフォントを使用する	35
プリンターバッファを使用する	35
印刷モードを変更する	36
ファイルに出力する	36
エミュレーションモードを変更する	37

2. カラーを調整する	38
操作パネルでカラーを調整する	38
色ずれ補正を手動で行う	38
濃度補正を手動で行う	38
カラーバランス（濃度）を調整する	39
コンピューターでカラーを調整する	40
カラーマッチング（推奨）	40
カラーマッチング（オフィスカラー）	41
カラーマッチング（グラフィックプロ）	41
カラーマッチング（カラーマッチングオフ）	42
黒の仕上がりを変更する	42
文字と背景の間の白すじを目立たなくする（ブラックオーバープリントをする）	43
印刷結果をシミュレートする	44
カラー調整ユーティリティでカラー調整する	45
パレットカラーを変更する	45
ガンマ値や色相を変更する	46
調整後のカラー設定で印刷する	46
カラー調整の設定を保存する	47
カラー調整の設定をインポートする	47
カラー調整設定の削除	48
色見本印刷ユーティリティでカラーを指定する	49
希望する色でファイルを印刷する	49
3. プリンター本体の設定を変更する	50
現在の設定を確認する	50
プリンター情報を印刷する	50
機器設定を変更する	51
管理者用メニュー	51
その他設定のメニュー	51
Print Statistics メニュー	51
Boot Menu	52
各設定メニューの項目一覧	53

4. ユーティリティーソフトウェアを使う	80
各ユーティリティーの概要	80
ユーティリティーをインストールする	82
ソフトウェア DVD-ROM からインストールする	82
Windows/Mac OS X 共通ユーティリティー	83
Web ページ	83
Windows ユーティリティー	85
Configuration Tool	85
NIC 設定ツール	88
RICOH LPR ユーティリティ	89
Network Extension	92
TELNET	93
Mac OS X ユーティリティー	94
NIC 設定ツール	94
5. ネットワークに関する設定	95
ネットワーク設定項目	95
IP アドレスの設定	111
Web ページからネットワーク設定を変更する	114
消耗品寿命やエラーをメールでエラー通知する (E メールアラート)	114
IP アドレスを使用してアクセスを制御する (IP フィルタリング)	115
MAC アドレスを使用してアクセスを制御する (MAC アドレスフィルタリング)	116
SSL/TLS で通信を暗号化する	116
IPSec で通信を暗号化する	118
SNMPv3 を使用する	121
IPv6 を使用する	121
その他の操作	123
ネットワーク設定を初期化する	123
DHCP を使用する	123
6. こんなときには	125
初期化する	125
SD メモリーカードを初期化する	125
フラッシュメモリーを初期化する	126
機器設定を初期化する	127
プリンタードライバーを削除またはアップデートする	128
プリンタードライバーを削除する	128
プリンタードライバーをアップデートする	129

7. 付録.....	130
High Humid Mode の設定について.....	130
索引.....	131

■ このマニュアルについて

本書のマーク

本書では、以下のマークを使用しています。



- 操作に関する重要な情報を示します。必ずお読みください。



- 操作に関する追加情報を示します。お読みになることをおすすめします。



- 参照ページを示します。詳しい情報や関連する情報を知りたいときにお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

本書の記号

本書では、以下の記号を使用しています。

記号	説明
[]	<ul style="list-style-type: none">● 液晶パネルのメニュー名を示します。● コンピューターのメニュー、ウィンドウ、およびダイアログ名を示します。
「 」	<ul style="list-style-type: none">● 液晶パネルのメッセージおよび入力テキストを示します。● コンピューター上でのファイル名を示します。● 参照先のタイトルを示します。
< > ボタン / キー	操作パネルのボタンまたはコンピューターのキーボードのキーを示します。
>	本機またはコンピューターのメニュー階層を示します。

本書の表記

本書では、以下の表記をしている場合があります。

- Microsoft® Windows® 8.1 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows 8.1 (64bit 版) ※
- Microsoft® Windows® 8 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows 8 (64bit 版) ※
- Microsoft® Windows® 7 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows 7 (64bit 版) ※
- Microsoft® Windows Vista® 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows Vista (64bit 版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows Server 2012 R2 (64bit 版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2012 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows Server 2012 (64bit 版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows Server 2008 R2 ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows Server 2008 (64bit 版) ※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版→ Windows XP (x64 版) ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating system 日本語版→ Windows Server 2003 (x64 版) ※
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版→ Windows 8.1 ※
- Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版→ Windows 8 ※
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版→ Windows 7 ※
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版→ Windows Vista ※
- Microsoft® Windows Server® 2012 Edition operating system 日本語版→ Windows Server 2012 ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版→ Windows Server 2008 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版→ Windows XP ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版→ Windows Server 2003 ※
- Windows 8、Windows 8.1、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2012、Windows Server 2008、Windows XP、Windows Server 2003 → Windows
- Web Services on Devices → WSD

※特に記載がない場合は、Windows 8、Windows 8.1、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2012、Windows Server 2008、Windows XP、Windows Server 2003 には 64bit 版も含まれます。その場合は、Windows Server 2008 には、64bit 版、および Windows Server 2008 R2 を、Windows Server 2012 には、64bit 版、および Windows Server 2012 R2 を含まれます。

本書では、特に記載のない限り、Windows の場合は Windows 7、Mac OS X の場合は Mac OS X 10.6、を例にしています。

お使いの OS によって、本書の記載と異なることがあります。

1. 便利な印刷機能

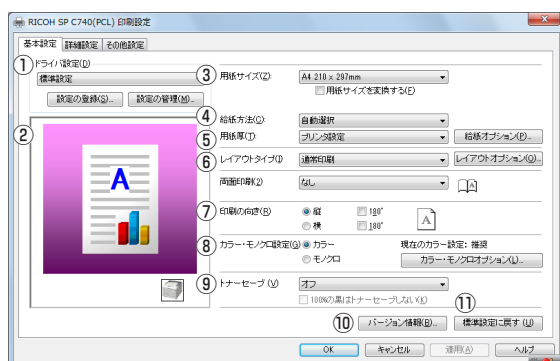
この章では、いろいろな印刷機能について説明します。

機能の説明

Windows 用には PCL、XPS の 2 種類のプリンタードライバー、Mac OS X 用には PCL の 1 種類のプリンタードライバーがあります。プリンタードライバーによって、機能が異なります。

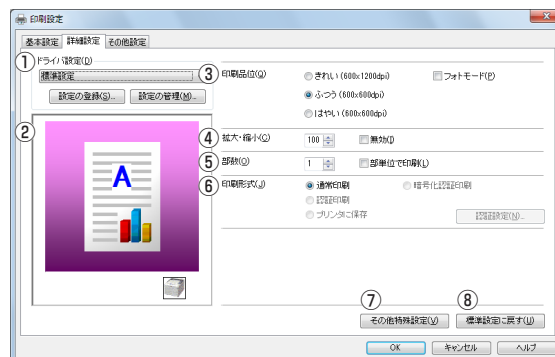
Windows PCL プリンタードライバーの機能

[基本設定] タブ



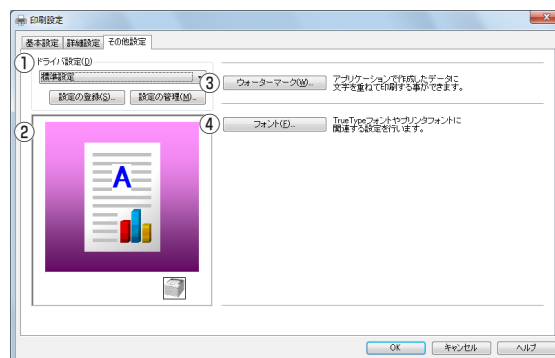
項目	説明
① ドライバ設定	設定した内容を保存したりします。
② プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。
③ 用紙サイズ	用紙サイズを指定します。
④ 給紙方法	給紙方法を指定します。
⑤ 用紙厚	用紙の厚さを指定します。
⑥ レイアウトタイプ	マルチページ印刷、製本印刷、ポスター印刷などを指定します。
⑦ 印刷の向き	印刷の向きを指定します。
⑧ カラー・モノクロ設定	カラー印刷、モノクロ印刷を指定します。
⑨ トナーセーブ	トナーを節約して印刷します。
⑩ バージョン情報	プリンタードライバーのバージョンを表示します。
⑪ 標準設定に戻す	タブ内の設定を初期値に戻します。

[詳細設定] タブ



項目	説明
① ドライバ設定	設定した内容を保存したりします。
② プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。
③ 印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
④ 拡大・縮小	印刷するときの拡大 / 縮小率を指定します。
⑤ 部数	印刷部数を指定します。
⑥ 印刷形式	印刷形式を指定します。
⑦ その他特殊設定	その他の印刷設定ができます。
⑧ 標準設定に戻す	タブ内の設定を初期値に戻します。

[その他設定] タブ



項目	説明
① ドライバ設定	設定した内容を保存したりします。
② プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。
③ ウォーターマーク	スタンプ印刷をしたいときに設定します。
④ フォント	TrueType フォントやプリンターフォントについて設定します。

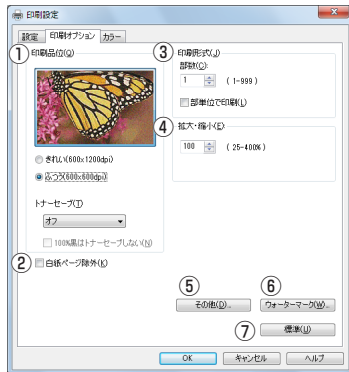
Windows XPS プリンタードライバーの機能

【設定】 タブ



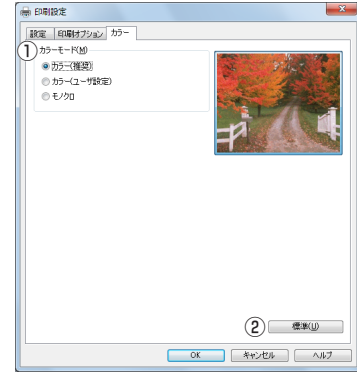
項目	説明
① 用紙	用紙のサイズ、厚さ、給紙方法などを指定します。
② レイアウトタイプ	マルチページ印刷、製本印刷、ポスター印刷などを指定します。
③ 印刷の向き	印刷の向きを指定します。
④ 両面印刷	両面印刷するときに指定します。
⑤ ドライバ設定	設定した内容を保存したりします。
⑥ バージョン情報	プリンタードライバーのバージョンを表示します。
⑦ 標準	タブ内の設定を初期値に戻します。
⑧ プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。

【印刷オプション】 タブ



項目	説明
① 印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
② 白紙ページ除外	白紙ページを除外して印刷します。
③ 印刷形式	印刷する部数などを指定します。
④ 拡大・縮小	印刷するときの拡大 / 縮小率を指定します。
⑤ その他	その他の印刷設定ができます。
⑥ ウォーターマーク	スタンプ印刷をしたいときに設定します。
⑦ 標準	タブ内の設定を初期値に戻します。

【カラー】 タブ



項目	説明
① カラーモード	カラー印刷の方法を指定します。
② 標準	タブ内の設定を初期値に戻します。

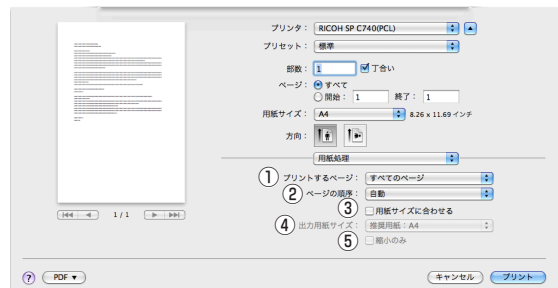
Mac OS X PCL プリンタードライバーの機能

【レイアウト】 パネル



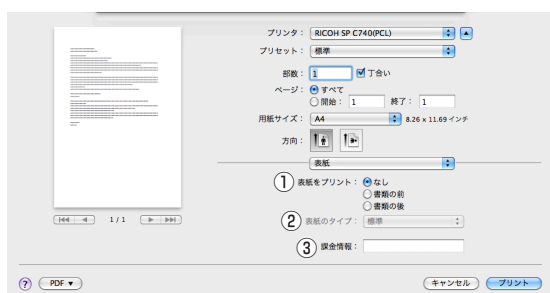
項目	説明
① ページ数 / 枚	1 枚の紙に印刷したいページ数を選択します。
② レイアウト方向	1 枚の紙に複数ページを印刷するときのレイアウトを指定します。
③ 境界線	1 枚の紙に複数ページを印刷するときの境界線を指定します。
④ 両面	両面印刷するときに指定します。
⑤ ページの方向を反転	ページの方向を反転して印刷したいときにチェックします。
⑥ 左右反転	左右を反転して印刷したいときにチェックします。

【用紙処理】 パネル



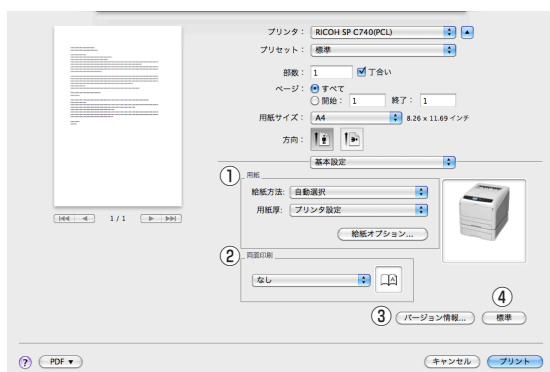
項目	説明
① プリントするページ	印刷するページを指定します。
② ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
③ 用紙サイズに合わせる	用紙サイズに合わせて印刷します。設定によっては、正しく印刷されないことがあります。
④ 出力用紙サイズ	出力する用紙のサイズに合わせて拡大・縮小印刷したいときに指定します。
⑤ 縮小のみ	出力する用紙のサイズに合わせて縮小印刷のみしたいときに指定します。

【表紙】パネル



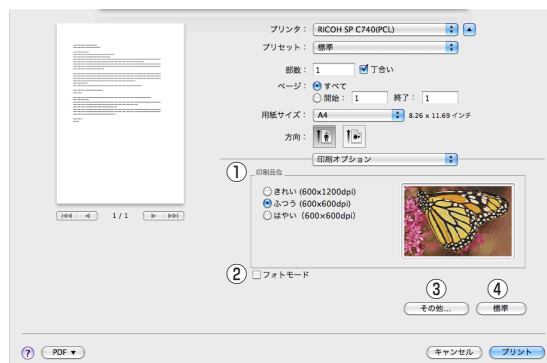
項目	説明
① 表紙をプリント	表紙印刷を指定します。
② 表紙のタイプ	表紙印刷するときの文字列を指定します。
③ 課金情報	この機能は利用できません。

【基本設定】パネル



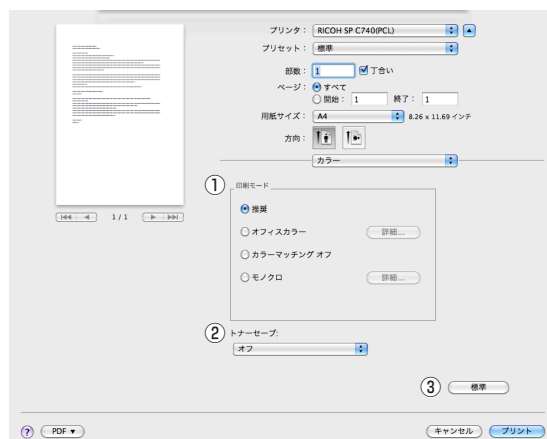
項目	説明
① 用紙	給紙方法などを設定します。
② 両面印刷	両面印刷するときに指定します。
③ バージョン情報	プリンタードライバのバージョンを表示します。
④ 標準	パネル内の設定を初期値に戻します。

【印刷オプション】パネル



項目	説明
① 印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
② フォトモード	写真をより鮮明に印刷したいときに設定します。
③ その他	その他の印刷オプションを設定します。
④ 標準	パネル内の設定を初期値に戻します。

【カラー】パネル



項目	説明
① 印刷モード	カラー印刷に関する色の調整などを指定します。
② トナーセーブ	トナーを節約して印刷したいときに設定します。
③ 標準	パネル内の設定を初期値に戻します。

メモ

- ここでは、Windows ではメモ帳、Mac OS X ではテキストエディットを例に説明しています。お使いのアプリケーションやプリンタードライバのバージョンによって、記載と異なることがあります。

参照

- プリンタードライバの各設定項目の詳しい説明は、プリンタードライバのオンラインヘルプを参照してください。

はがき、往復はがき、封筒に印刷する

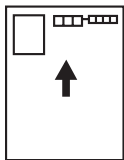
はがき、往復はがき、封筒に印刷するときは、用紙サイズの設定を変更し、マルチパーパストレイとフェイスアップスタッカーを使用します。

まず、操作パネルでマルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。そのあとで、プリンタードライバーで用紙サイズ、用紙トレイなどの印刷設定を行います。

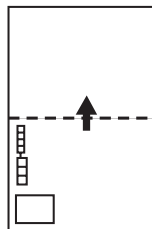
！注

- 印刷後は反りやシワが発生することがあります。必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。
- はがき、往復はがきは印刷する面を上にし、封筒は宛名面を上にし、それぞれ次の向きにセットします。
 - はがきは、上端から給紙口に入っていきようにセットします。
 - 往復はがきは、右端から給紙口に入っていきようにセットします。
 - 長形封筒（長形 3 号、長形 4 号、長形 40 号）は、フラップ（ふたのりしろ部分）を開いた状態で、図のようにセットします。
 - 洋形封筒（洋形 0 号、洋形 4 号、Com-10、DL、C5、C4）は、フラップ（ふたのりしろ部分）を折った状態で、図のようにセットします。

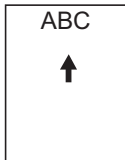
はがき



往復はがき



用紙に上下がある場合

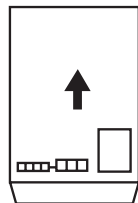


封筒(長形 3 号、4 号、40 号)



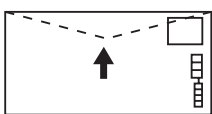
* フラップは折らずにそのままセット

封筒(角形 3 号、2 号)

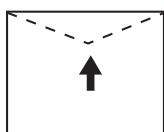


* フラップは折らずにそのままセット

封筒(洋形 0 号、4 号)



Com-10、DL、C5



C4



メモ

- はがき、往復はがき、封筒は、両面印刷できません。

参照

- 使用できるはがき・封筒については、「ユーザーガイド (セットアップ編)」を参照してください。

1 マルチパーパストレイに用紙をセットします。

参照

- 「ユーザーガイド (セットアップ編)」 - 「マルチパーパストレイから印刷する」を参照してください。

2 背面のフェイスアップスタッカーを開きます。

メモ

- 常に、はがきや封筒をマルチパーパストレイから印刷したい場合は、セットした用紙を本機に登録します。一度だけ印刷をしたい場合は、プリンタードライバーからの印刷手順へ進んでください。

3 <Fn> キーを押します。

4 数値の入力画面になるので、[9]、[0]、<メニュー / OK> ボタンを押します。

スクロールボタン▼を押して [はがき]、[往復はがき]、または [封筒 *] を選択し、<メニュー / OK> ボタンを押し、用紙サイズを設定します。

* 封筒の種類を選択します。

5 <オンライン> ボタンを押し、メニューモードを終了します。

6 コンピューターで、印刷するファイルを開きます。

7 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙トレイ、印刷の向きを指定し、印刷します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

2 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。

3 [基本設定] タブの [用紙サイズ] から [はがき]、[往復はがき]、または [封筒 *] を選択します。

* 封筒の種類を選択します。

4 [給紙方法] から [マルチパーパストレイ] を選択します。

5 **【印刷の向き】** で印刷の向きを選択します。

- 長形封筒の場合は **【縦】** を選択します。
- 洋形封筒の場合は **【横】** を選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。**Windows XPS プリンタードライバーの場合****1** **【ファイル】** メニューから **【印刷】** を選択します。**2** **【詳細設定】** (または **【プロパティ】**) をクリックします。**3** **【設定】** タブの **【サイズ】** から **【はがき】**、**【往復はがき】**、または **【封筒 *】** を選択します。

* 封筒の種類を選択します。

4 **【給紙方法】** から **【マルチパーパストレイ】** を選択します。**5** **【印刷の向き】** で印刷の向きを選択します。

- 長形封筒の場合は **【縦】** を選択します。
- 洋形封筒の場合は **【横】** を選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。**Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合****1** **【ファイル】** メニューから **【ページ設定】** を選択します。**2** **【用紙サイズ】** から **【はがき】**、または **【封筒 *】** を選択します。

* 封筒の種類を選択します。

3 **【方向】** で印刷の向きを選択し、**【OK】** をクリックします。

- 長形封筒の場合は縦方向を選択します。
- 洋形封筒の場合は横方向を選択します。

4 **【ファイル】** メニューから **【プリント】** を選択します。**5** パネルメニューから **【基本設定】** を選択します。**6** **【給紙方法】** から **【マルチパーパストレイ】** を選択します。**7** 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。**メモ**

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**【プリンタ】**メニューの下にある**【詳細を表示】**ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**【プリンタ】**メニューの横にある**▼**ボタンをクリックします。

ラベル紙に印刷する

ラベル紙に印刷するときは、用紙の種類の設定を変更し、マルチパーパストレイとフェイスアップスタッカーを使用します。

まず、操作パネルでマルチパーパストレイの用紙サイズと用紙種類を設定します。そのあとで、プリンタードライバーで用紙サイズ、用紙トレイなどの印刷設定を行います。

メモ

- ラベル紙は両面印刷できません。

参照

- 使用できるラベル紙については、「ユーザーガイド（セットアップ編）」を参照してください。

1 マルチパーパストレイに用紙をセットします。

参照

- 「ユーザーガイド（セットアップ編）」－「マルチパーパストレイから印刷する」を参照してください。

2 背面のフェイスアップスタッカーを開きます。

メモ

- 常にラベル紙をマルチパーパストレイから印刷したい場合は、セットした用紙を本機に登録します。
- 一度だけ印刷をしたい場合は、プリンタードライバーからの印刷手順へ進んでください。
- プリンターが節電モードになっている場合は、<省エネ> ボタンを押し、節電モードから復帰してください。

3 <Fn> キーを押します。

4 数値入力の画面になるので、[9]、[0]、<メニュー/OK> ボタンを押します。

5 スクロールボタン▼を押して [A4] または [レター] を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。

6 <キャンセル> ボタンを押し、[マルチパーパストレイ設定] 画面が表示されていることを確認します。

7 スクロールボタン▼を押して [用紙種類] を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。

8 スクロールボタン▼を押して [ラベル紙] を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。

9 <オンライン> ボタンを押し、メニューモードを終了します。

10 コンピューターで、印刷するファイルを開きます。

11 プリンタードライバーで、用紙サイズと用紙トレイを指定します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 2 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 3 [基本設定] タブの [用紙サイズ] から [A4] または [レター] を選択します。
- 4 [給紙方法] から [マルチパーパストレイ] を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 2 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 3 [設定] タブの [サイズ] から [A4] または [レター] を選択します。
- 4 [給紙方法] から [マルチパーパストレイ] を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 [ファイル] メニューから、[ページ設定] を選択します。
- 2 [用紙サイズ] から [A4] または [レター] を選択し、[OK] をクリックします。
- 3 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。
- 4 パネルメニューから [基本設定] を選択します。
- 5 [給紙方法] から [マルチパーパストレイ] を選択します。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[プリンタ] メニューの下にある [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンタ] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

任意の用紙サイズに印刷する

任意の用紙サイズ（カスタムサイズ）をプリンタードライバに登録して、長尺用紙など、さまざまなサイズの用紙に印刷できます。

● 設定できるカスタムサイズの範囲

幅：64～297 mm

長さ：90～1320.8 mm

給紙できる用紙サイズはトレイにより異なります。

！注

- 用紙は縦向きに登録し、縦向きにトレイにセットします。
- 長さが 432 mm を超えるときは、フェイスアップスタッカーを使用します。
- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。
- 長さが 432 mm を超える用紙の印刷品質は保証できません。
- 用紙が長すぎて、マルチパーパストレイの用紙サポータからはみ出るときは、用紙を手で支えてください。
- トレイ 1 または トレイ 2/3/4 を使用するときには、操作パネルの <メニュー/OK> ボタン > [メニュー] > [トレイ構成] > [(使用しているトレイの) 設定] > [用紙サイズ] > [カスタムサイズ] を選択してから、以下の操作を行ってください。
- 幅が 100 mm 未満の用紙は、紙づまりの原因になることがありますので、ご使用をおすすめしません。

■参照

- それぞれのトレイに給紙できる用紙サイズや両面印刷ができる用紙サイズについては、「ユーザーガイド（セットアップ編）」を参照してください。
- 工場出荷時の設定では、トレイの自動切り替えは有効になっています。印刷中に用紙がなくなると、自動的に別のトレイから給紙を始めます。特定のトレイからだけカスタムサイズの用紙を給紙する場合には、トレイの自動切り替えを無効にしてください。トレイの自動切り替えについては、「[トレイを自動的に切り替える](#)」(P.27) を参照してください。

■ カスタムサイズ（任意の用紙サイズ）を設定する

カスタムサイズの用紙をセットするには、印刷前に用紙の幅と長さを登録する必要があります。設定できるサイズの範囲は、用紙トレイによって異なります。

トレイ	使用できる用紙サイズの範囲
トレイ 1	幅： 105～297 mm(4.1～11.7インチ) 長さ： 148、182～431 mm (5.8、7.2～17.0インチ)
トレイ 2/3/4 (オプション)	幅： 148～297 mm(5.8～11.7インチ) 長さ： 182～431 mm(7.2～17.0インチ)

トレイ	使用できる用紙サイズの範囲
マルチパーパス トレイ	幅： 64～297 mm (2.5～11.7インチ) 長さ： 90～1320.8 mm (3.5～52.0 インチ)

！注

- [用紙サイズ] が [カスタムサイズ] に設定されている場合のみ、[カスタムサイズ] が表示されます。
- 両面印刷に使用できる用紙サイズの範囲は、トレイ 2 に使用できる用紙サイズの範囲と同じです。

- 1 操作パネルの <メニュー/OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を数回押して [メニュー] を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 3 [トレイ構成] が選択されていることを確認し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 4 スクロールボタン▼を数回押して用紙をセットしたトレイの [トレイ設定] を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 5 [用紙サイズ] が選択されていることを確認し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 6 スクロールボタン▼を数回押して [カスタム] を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 7 <キャンセル> ボタンを押します。
- 8 スクロールボタン▼を押して [用紙幅] を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 9 テンキーを使って用紙幅を入力し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 10 <キャンセル> ボタンを押します。
- 11 スクロールボタン▼を押して [用紙長] を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 12 テンキーを使って用紙長を入力し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 13 <オンライン> ボタンを押してメニューモードを終了します。

Windows PCL プリンタードライバースの場合

- 1 [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- 2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、[印刷設定] から設定したいプリンタードライバースを選択します。
- 3 [基本設定] タブの [給紙オプション] をクリックします。
- 4 [用紙サイズの追加] をクリックします。
- 5 名前と寸法を入力します。
 - a [名称] に新しいサイズの名前を入力します。
 - b [幅] および [長さ] に値を入力します。
- 6 [追加] をクリックして任意の用紙サイズをリストに保存し、[OK] をクリックします。
最大 32 個まで保存できます。
- 7 [印刷設定] ダイアログが閉じるまで [OK] を押します。
- 8 アプリケーションから印刷するファイルを開きます。
- 9 プリンタードライバースで登録した用紙サイズを指定し、印刷します。

参照

- プリンタードライバースで用紙を指定する方法については、「ユーザーガイド (セットアップ編)」を参照してください。

Windows XPS プリンタードライバースの場合

- 1 [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- 2 お使いのプリンターアイコンを選択し、コマンドバーの [プリントサーバプロパティ] をクリックします。
- 3 [用紙タブ] の [新しい用紙を作成する] にチェックを入れます。
- 4 名前と寸法を入力します。
 - a [用紙名] に新しいサイズの名前を入力します。
 - b [幅] および [高さ] に値を入力します。
- 5 [OK] をクリックします。
- 6 アプリケーションから印刷するファイルを開きます。
- 7 プリンタードライバースで登録した用紙サイズを指定し、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバースの場合

注

- Mac OS X PCL プリンタードライバースでは、使用できる範囲外の用紙サイズを設定できますが、その場合、正しく印刷できません。範囲内の用紙サイズを設定してください。

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [ページ設定] を選択します。
- 3 [用紙サイズ] から [カスタムサイズを管理] を選択します。
- 4 [+] をクリックし、任意の用紙サイズのリストに項目を追加します。
- 5 [名称未設定] をダブルクリックし、任意の用紙サイズの名前を入力します。
- 6 [幅] および [高さ] に値を入力します。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [OK] をクリックします。
- 9 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。

10 Mac OS X 10.9 の場合、プリンタードライバーで登録した用紙サイズを指定します。

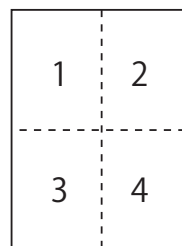
11 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7 で、上記の設定が見当たらない場合は[プリンタ]メニューの下にある[詳細を表示]ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6 で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンタ]メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

1 枚の用紙に複数のページを印刷する (マルチページ印刷)

複数のページを 1 枚の用紙に印刷できます。



注

- この機能では、原稿のページサイズを縮小して印刷します。印刷画像の中央が、用紙の中央と一致しないことがあります。
- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [レイアウトタイプ] で、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
- 5 [レイアウトオプション] をクリックします。
- 6 [枠線]、[ページ配置]、[とじ代] で各設定を行い、[OK] をクリックします。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [設定] タブの [レイアウトタイプ] で、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
- 5 [詳細設定] をクリックします。
- 6 [枠線]、[ページ配置]、[とじ代] で各設定を行い、[OK] をクリックします。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【プリント】**を選択します。
- 3 パネルメニューから**【レイアウト】**を選択します。
- 4 **【ページ数 / 枚】**から1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
- 5 **【レイアウト方向】**と**【境界線】**で、各設定を行います。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**【プリンタ】**メニューの下にある**【詳細を表示】**ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**【プリンタ】**メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

両面印刷する

用紙の両面に印刷できます。

● 両面印刷できる用紙サイズ

A3、A4、A5、B4、B5、レター、リーガル (13 インチ)、リーガル (13.5 インチ)、リーガル (14 インチ)、エグゼクティブ、タブロイド、8K (260 x 368 mm、270 x 390 mm、273 x 394 mm)、16K (197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm)、カスタムサイズ

● 両面印刷できる用紙の厚さ

64 ~ 220 g/m²

上記以外の厚さの用紙を使用すると紙づまりの原因となりますので使用できません。

！注

- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。

メモ

- 両面印刷できるカスタムサイズの幅と長さの範囲は下記のとおりです。
 - 幅：148 ~ 297 mm (5.8 ~ 11.7 インチ)
 - 長さ：182 ~ 431.8 mm (7.2 ~ 17.0 インチ)

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】** (または**【プロパティ】**) をクリックします。
- 4 **【基本設定】** タブの**【両面印刷】** から**【長辺とじ】** または**【短辺とじ】** を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】** (または**【プロパティ】**) をクリックします。
- 4 **【設定】** タブの**【両面印刷】** から**【長辺とじ】** または**【短辺とじ】** を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

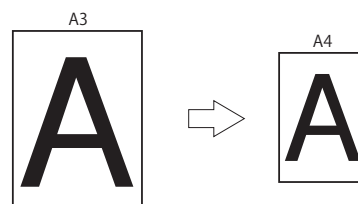
- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【プリント】**を選択します。
- 3 パネルメニューから**【基本設定】**を選択します。
- 4 **【両面印刷】**から**【長辺とじ】**または**【短辺とじ】**を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**【プリンタ】**メニューの下にある**【詳細を表示】**ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**【プリンタ】**メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

ページを拡大 / 縮小する

印刷データを変更せずに、別の用紙サイズに印刷できます。



！注

- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【基本設定】**タブを選択します。
- 5 **【用紙サイズ】**の**【用紙サイズを変換する】**にチェックをつけます。
- 6 変換後の用紙サイズが選択可能になるので選択します。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【設定】**タブで**【オプション】**をクリックします。
- 5 **【用紙サイズ変換】**の**【用紙サイズを変換する】**にチェックをつけます。
- 6 **【変換】**から拡大 / 縮小率を選択し、**【OK】**をクリックします。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】** メニューから **【プリント】** を選択します。
- 3 パネルメニューから **【用紙処理】** を選択します。
- 4 **【用紙サイズに合わせる】** にチェックをつけます。
- 5 **【出力用紙サイズ】** で使用したい用紙サイズを選択します。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**【プリンタ】**メニューの下にある**【詳細を表示】**ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**【プリンタ】**メニューの横にある**▼**ボタンをクリックします。

部単位で印刷する

複数ページの原稿を部単位で印刷できます。

！注

- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】** メニューから **【印刷】** を選択します。
- 3 **【詳細設定】** (または **【プロパティ】**) をクリックします。
- 4 **【詳細設定】** タブをクリックします。
- 5 **【部数】** から印刷部数を選択し、**【部単位で印刷】** にチェックをつけます。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】** メニューから **【印刷】** を選択します。
- 3 **【詳細設定】** (または **【プロパティ】**) をクリックします。
- 4 **【印刷オプション】** タブを選択します。
- 5 **【部数】** から印刷部数を選択し、**【部単位で印刷】** にチェックをつけます。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】** メニューから **【プリント】** を選択します。
- 3 Mac OS X 10.7の場合、パネルメニューから **【用紙処理】** を選択します。
- 4 **【丁合い】** をチェックし、**【部数】** に印刷部数を入力します。

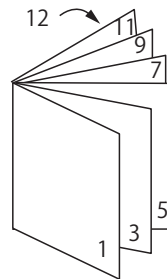
5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[プリンタ]メニューの下にある[詳細を表示]ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンタ]メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

小冊子用にページを並べ替えて印刷する（製本印刷）

最終的な印刷出力が小冊子になるように、複数ページの原稿をページ順に並べ替えて印刷できます。



注

- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。
- この機能は、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- この機能では、ウォーターマークは正しく印刷されないことがあります。
- この機能は、プリンターをプリントサーバーでネットワーク共有しているクライアントコンピューターから暗号化認証印刷をするときには無効です。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定]（または[プロパティ]）をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの[レイアウトタイプ] から[製本印刷]を選択します。
- 5 [レイアウトオプション] をクリックし、必要に応じて製本印刷のオプションを設定します。
 - [折丁]：製本するページ単位を指定します。
 - [右開き]：小冊子が右開きになるよう印刷します。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作るときは、[設定] タブの[サイズ] から[A4]を選択します。
- Windows PCL プリンタードライバーで、この機能を使用できないときは、[スタート] > [デバイスとプリンター] を選択し、お使いのプリンターアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] > お使いのプリンター (PCL) > [詳細設定] タブ > [プリント プロセッサ] > [MLLAPP3] > [OK] を選択します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【設定】**タブの**【レイアウトタイプ】**から**【製本印刷】**を選択します。
- 5 **【詳細設定】**をクリックし、必要に応じて製本印刷のオプションを設定します。
 - **【折丁】**：製本するページ単位を指定します。
 - **【右開き】**：小冊子が右開きになるよう印刷します。
- 6 **【OK】**をクリックします。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作るときは、**【設定】**タブの**【サイズ】**から**【A4】**を選択します。
- Windows PCL プリンタードライバーで、この機能を使用できないときは、**【スタート】** > **【デバイスとプリンター】**を選択し、お使いのプリンターアイコンを右クリックして、**【プリンターのプロパティ】** > お使いのプリンター (PCL) > **【詳細設定】** タブ > **【プリントプロセッサ】** > **【MLLAPP3】** > **【OK】**を選択します。

表紙のみ別のトレイから印刷する

1 ページ目を給紙するトレイと、残りのページを給紙するトレイを分けることができます。この機能は、表紙と本文に別の種類の用紙を使用したいときに便利です。

！注

- この機能は、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

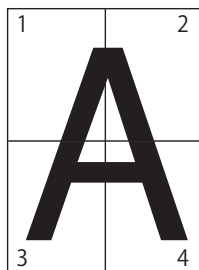
- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【基本設定】**タブの**【給紙オプション】**をクリックします。
- 5 **【1 ページ目の給紙方法を指定する】**にチェックをつけます。
- 6 **【給紙】**から用紙トレイを選択し、**【OK】**をクリックします。
必要に応じて**【用紙厚】**から用紙厚を選択します。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【設定】**タブの**【オプション】**をクリックします。
- 5 **【1 ページ目の給紙方法を指定する】**にチェックをつけます。
- 6 **【給紙方法】**から用紙トレイを選択し、**【OK】**をクリックします。
必要に応じて**【用紙厚】**から用紙厚を選択します。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

ポスター印刷をする

1枚の原稿をいくつかのパーツに分割して、複数の用紙に印刷できます。各パーツは拡大されて各用紙に印刷され、最後に各用紙を組み合わせると1枚のポスターを作ることができます。



！注

- この機能は、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- この機能は IPP ネットワークを使用しているときは使用できません。
- この機能は、プリンターをプリントサーバーでネットワーク共有しているクライアントコンピュータから暗号化認証印刷をするときには無効です。

メモ

- A4 の用紙を 2 枚使用して A3 サイズのポスターを作るときは、用紙サイズに [A4] を選択し、[拡大] で [2 枚] を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [レイアウトタイプ] から [ポスター印刷] を選択します。
- 5 [レイアウトオプション] をクリックします。
- 6 必要に応じて [拡大]、[トンボ]、[オーバーラップ] の値を設定し、[OK] を押します。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Windows PCL プリンタードライバーで、この機能を使用できないときは、[スタート] > [デバイスとプリンター] を選択し、お使用のプリンターアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] > お使用のプリンター (PCL) > [詳細設定] タブ > [プリントプロセッサ] > [MLLAPP3] > [OK] を選択します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [設定] タブの [レイアウトタイプ] から [ポスター印刷] を選択します。
- 5 [詳細設定] をクリックします。
- 6 必要に応じて [拡大]、[トンボ]、[オーバーラップ] の値を設定し、[OK] を押します。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

印刷品位（解像度）を変更する

必要に応じて印刷品位を変更できます。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定]（または[プロパティ]）をクリックします。
- 4 [詳細設定] タブを選択します。
- 5 [印刷品位] で印刷品位を選択します。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定]（または[プロパティ]）をクリックします。
- 4 [印刷オプション] タブを選択します。
- 5 [印刷品位] で印刷品位を選択します。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[プリント]を選択します。
- 3 パネルメニューから[印刷オプション]を選択します。
- 4 [印刷品位] から印刷品質を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[プリンタ]メニューの下にある[詳細を表示]ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンタ]メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

写真をより鮮明に印刷する

写真をより鮮明に印刷できます。

！注

- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定]（または[プロパティ]）をクリックします。
- 4 [詳細設定] タブを選択します。
- 5 [フォトモード] にチェックをつけます。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[プリント]を選択します。
- 3 パネルメニューから[印刷オプション]を選択します。
- 4 [フォトモード] チェックボックスをチェックします。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[プリンタ]メニューの下にある[詳細を表示]ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンタ]メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

カラーデータをモノクロで印刷する

カラーデータをモノクロ（階調のある白黒）で印刷できます。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定]（または[プロパティ]）をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [モノクロ] を選択します。
- 5 [OK] をクリックします。

メモ

- シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) のトナーカートリッジが寿命になっても、印刷するときにプリンタードライバーで [モノクロ] を指定することで、モノクロのみで印刷することもできます。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定]（または[プロパティ]）をクリックします。
- 4 [カラー] タブを選択し、[モノクロ] を選択します。
- 5 [OK] をクリックします。

メモ

- シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) のトナーカートリッジが寿命になっても、印刷するときにプリンタードライバーで [モノクロ] または [グレースケール] を指定することで、モノクロのみで印刷することもできます。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[プリント]を選択します。
- 3 パネルメニューから[カラー]を選択します。
- 4 [モノクロ] を選択します。

5 [プリント] をクリックします。

メモ

- シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y) のトナーカートリッジが寿命になっても、印刷するときにプリンタードライバーで [モノクロ] を指定することで、モノクロのみで印刷することもできます。
- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[プリンタ]メニューの下にある [詳細を表示] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6 で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンタ]メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

細線や小さな文字を補正する

プリンタードライバーの[極細線を補正する]をオンにした場合は、細線や小さな文字がかすれるのを防ぐことができます。

アプリケーションによっては、バーコードなどの間隔が狭くなる場合があります。その場合は、この機能をオフにしてください。

！注

- この機能は Windows XPS プリンタードライバーや、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。

メモ

- この機能は、工場出荷時の設定でオンになっています。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [詳細設定] タブを選択します。
- 5 [その他特殊設定] をクリックします。
- 6 [極細線を補正する] の設定値を [オフ] に変更し、[OK] をクリックします。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

トレイを自動的に選択する

プリンタードライバーで指定した用紙サイズと一致する用紙がセットされているトレイを自動的に選択することができます。

まず、操作パネルでマルチパーパストレイが自動トレイ選択の対象となるように設定します。そのあと、プリンタードライバーでトレイの自動選択を設定します。

！注

- 必ず、操作パネルで、トレイ 1、トレイ 2/3/4 (オプション)、マルチパーパストレイの用紙サイズを設定してください。使用できる用紙サイズは、各トレイで異なります。詳しくは「ユーザーガイド (セットアップ編)」を参照してください。

メモ

- 工場出荷時の設定では、[トレイの使い方] は [用紙違いのとき] になっています。設定を確認、変更する場合は、以下の手順に従ってください。
- プリンターが節電モードになっている場合は、<省エネ> ボタンを押し、節電モードから復帰してください。

- 1 操作パネルの <Fn> キーを押します。
- 2 数値の入力画面になるので、[9]、[5]、<OK> ボタンを押します。
- 3 スクロールボタン▼を押して [用紙違いのとき] を選択し、<OK> ボタンを押します。
- 4 <オンライン> ボタンを押して、メニューモードを終了します。
- 5 プリンタードライバーで用紙トレイを指定し、印刷します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [給紙方法] から [自動選択] を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【設定】**タブの**【給紙方法】**から**【自動選択】**を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【プリント】**を選択します。
- 3 パネルメニューから**【基本設定】**を選択します。
- 4 **【給紙方法】**から**【自動選択】**を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**【プリンタ】**メニューの下にある**【詳細を表示】**ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**【プリンタ】**メニューの横にある**▼**ボタンをクリックします。

トレイを自動的に切り替える

用紙トレイを自動的に切り替えることができます。

印刷中に用紙切れになると、同じ用紙サイズがセットされているほかのトレイから給紙し、印刷を継続します。

この機能は、同じサイズの用紙に大量に印刷する場合に便利です。

まず、操作パネルでマルチパーパストレイが自動トレイ切り替えの対象となるように設定します。そのあと、プリンタードライバーでトレイの自動切り替えを設定します。

！注

- 必ず、操作パネルで、自動トレイ切り替えに使用する各トレイの用紙設定（用紙サイズ、用紙種類、用紙厚）を同じにしてください。使用できる用紙サイズは、各トレイで異なります。詳しくは「ユーザーガイド（セットアップ編）」を参照してください。

メモ

- 工場出荷時の設定では、**【トレイの使い方】**は**【用紙違いのとき】**になっています。設定を確認、変更する場合は、以下の手順に従ってください。
- プリンターが節電モードになっている場合は、**<省エネ>**ボタンを押し、節電モードから復帰してください。

- 1 **<Fn>** キーを押します。
- 2 数値の入力画面になるので、**[9]**、**[5]**、**<OK>** ボタンを押します。
- 3 スクロールボタン**▼**を押して**【用紙違いのとき】**を選択し、**<OK>** ボタンを押します。
- 4 **<オンライン>** ボタンを押して、メニューモードを終了します。
- 5 プリンタードライバーで自動トレイ切り替えの設定を行います。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【基本設定】**タブの**【給紙オプション】**をクリックします。
- 5 **【トレイ切り替え】**の**【自動】**にチェックをつけ、**【OK】**をクリックします。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [設定] タブの [オプション] をクリックします。
- 5 [トレイ切り替え] の [自動] にチェックをつけ、[OK] をクリックします。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[プリント]を選択します。
- 3 パネルメニューから[基本設定]を選択します。
- 4 [給紙オプション...]を選択します。
- 5 [自動トレイ切り替え] チェックボックスをチェックします。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[プリンタ]メニューの下にある[詳細を表示]ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンタ]メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

トナーを節約する

トナーを節約して印刷できます。

この機能は、ページの印刷濃度を下げることで、トナーの消費量を節約します。

トナーの節約量を3段階で設定することができます。

[プリンタ設定]：プリンターの設定に従います。

[オフ]：トナーを節約せず通常の濃度で印刷されます。

[セーブ量 少ない]：やや薄い濃度で印刷されます。

[セーブ量 やや多い]：薄い濃度で印刷されます。

[セーブ量 多い]：かなり薄い濃度で印刷されます。

メモ

- この機能を使用して印刷する画像の濃度は、印刷する原稿によって異なります。
- トナーセーブ量は、少ないでは15%、やや多いでは35%、多いでは50%のトナーセーブを行います。
- 100%の黒について印刷濃度を下げたくない場合は、[100%の黒はトナーセーブしない] チェックボックスをチェックします。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [トナーセーブ] から適当な値を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [印刷オプション] タブを選択します。
- 5 [トナーセーブ] から適当な値を選択します。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】** メニューから **【プリント】** を選択します。
- 3 パネルメニューから **【カラー】** を選択します。
- 4 **【トナーセーブ】** から適当な値を選択します。
- 5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**【プリンタ】**メニューの下にある**【詳細を表示】**ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**【プリンタ】**メニューの横にある**▼**ボタンをクリックします。

認証印刷する

印刷ジョブにパスワードを割り当てて、操作パネルからパスワードが入力されたときだけ印刷できます。

この機能を使用するには、プリンターにオプションのSDメモリーカードキットが取り付けられている必要があります。

！注

- SDメモリーカードの容量不足でスプールしたデータを格納できないときは、無効データであることを示すメッセージが表示されます。
- この機能は、Windows XPSプリンタードライバーと、Mac OS X PCLプリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【詳細設定】** タブを選択します。
- 5 **【印刷形式】** から**【認証印刷】**を選択します。
- 6 **【ジョブ名】** にジョブ名を入力し、**【ジョブパスワード】** にパスワードを入力します。
【印刷時にジョブ名を入力する】 にチェックをつけると、プリンターに印刷ジョブを送信するときに、ジョブ名をたずねるプロンプトが表示されます。
- 7 **【OK】** をクリックします。
- 8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。
プリンターに印刷ジョブが送信されるだけで、まだ印刷されません。
- 9 **<Fn>** キーを押します。
- 10 数値の入力画面になるので、**[2]**、**<メニュー/OK>** ボタンを押します。
- 11 **【パスワード】** に手順6で設定したパスワードを入力して**<メニュー/OK>** ボタンを押し、ジョブの検索を開始します。
 - 入力を間違えたときは、**<クリア>** キーを押します。
 - ジョブの検索を停止したいときは、**<印刷取消>** ボタンを押します。
- 12 **【印刷実行】** が選択されていることを確認し、**<メニュー/OK>** ボタンを押します。
【削除】 を選択すると、ジョブを削除できます。

13 印刷部数を入力し、<メニュー/OK> ボタンを押します。

! 注

- ジョブに設定したパスワードを忘れるなどして、ジョブをプリンターに送信したまま印刷しないでいると、ジョブはSDメモリーカードに残ったままになります。SDメモリーカード内に保存されたジョブを削除する方法については、「SDメモリーカードから不要なジョブを削除する」(P.87)を参照してください。

暗号化認証印刷を行う

印刷ジョブをコンピューターからプリンターに送信する前に暗号化し、機密情報への不正なアクセスを防止できます。

印刷ジョブは、登録しているパスワードを操作パネルから入力するまで印刷されず、プリンターのSDメモリーカードに暗号化された形式で保存されます。

SDメモリーカードに保存されている印刷ジョブは、印刷が終了するか、ある一定期間を過ぎても印刷されないと、自動的に削除されます。データの送信時にエラーが発生したり、認証されていないユーザーがジョブにアクセスを試みていることが検出されたりしても、ジョブは自動的に削除されます。

! 注

- SDメモリーカードの容量不足でスプールしたデータを格納できないときは、無効データであることを示すメッセージが表示されます。
- スプールしたデータの数がある一定値を超えた場合も、無効データであることを示すメッセージが表示され、印刷ジョブは開始されません。この場合は、「プリンタードライバーで指定するジョブの保存期間を短くする」ことにより、スプールしたデータが増えることを防ぐことができます。
- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- プリンターをプリントサーバーでネットワーク共有している場合、Windows PCL プリンタードライバーでは、ポスター印刷または小冊子印刷とこの機能を併用することはできません。
- この機能を使用するときは、「ホストの開放を優先する」のチェックを外してください。詳しくは、「プリンターバッファを使用する」(P.35)を参照してください。
- プリンターの電源が入っていない間の時間は保存期間に含まれません。
- スリープモードから自動的に電源が切れた場合、スリープモード中の時間は保存期間に含まれません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。
- 3 **[詳細設定]** (または **[プロパティ]**) をクリックします。
- 4 **[詳細設定]** タブを選択します。
- 5 **[暗号化認証印刷]** を選択します。
- 6 **[パスワード]** にパスワードを入力し、必要に応じてほかのオプションを設定します。

参照

- オプションについては、プリンタードライバー画面の説明を参照してください。

- 7 **[OK]** をクリックします。
- 8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。
プリンターに印刷ジョブが送信されるだけで、まだ印刷されません。
- 9 **<Fn>** キーを押します。
- 10 数値の入力画面になるので、**[1]**、**<メニュー/OK>** ボタンを押します。
- 11 手順 6 で設定したパスワードを **[パスワード]** に入力して **<メニュー/OK>** ボタンを押し、ジョブの検索を開始します。
 - 入力を間違えたときは、**<クリア>** キーを押します。
 - ジョブの検索を停止したいときは、**<印刷取消>** ボタンを押します。
- 12 **[印刷実行]** が選択されていることを確認し、**<メニュー/OK>** ボタンを押します。
[削除] を選択すると、印刷ジョブを削除できます。
 同じパスワードで暗号化されているジョブがすべて削除されます。

ウォーターマークを印刷する

印刷するファイルの本文とは別に、文字を重ねて印刷できます。

！注

- この機能は、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- 小冊子の印刷では、ウォーターマークは適切に印刷されません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。
- 3 **[詳細設定]** (または **[プロパティ]**) をクリックします。
- 4 **[その他設定]** タブを選択します。
- 5 **[ウォーターマーク]** をクリックします。
- 6 **[新規]** をクリックします。
- 7 文字列、サイズ、回転角度、囲み枠、印刷位置を指定し、**[OK]** をクリックします。
- 8 **[OK]** をクリックします。
- 9 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。
- 3 **[詳細設定]** (または **[プロパティ]**) をクリックします。
- 4 **[印刷オプション]** タブを選択します。
- 5 **[ウォーターマーク]** をクリックします。
- 6 **[新規]** をクリックします。
- 7 文字列、サイズ、回転角度、囲み枠、印刷位置を指定し、**[OK]** をクリックします。
- 8 **[OK]** をクリックします。
- 9 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

印刷データを SD メモリーカードに保存する

プリンターに装着されている SD メモリーカードに印刷データを保存しておき、操作パネルからパスワードを入力し、必要に応じてデータを印刷できます。

！注

- SD メモリーカードの容量不足でスプールしたデータを格納できないときは、無効データであることを示すメッセージが表示されます。
- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [詳細設定] タブを選択します。
- 5 [プリンタに保存] を選択します。
- 6 [ジョブ名] にジョブ名を入力し、[ジョブパスワード] にパスワードを入力します。
[印刷時にジョブ名を入力する] にチェックをつけると、プリンターにジョブを送信するときにジョブ名をたずねるプロンプトが表示されます。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。
プリンターに印刷ジョブが送信されるだけで、まだ印刷されません。
- 9 <Fn> キーを押します。
- 10 数値の入力画面になるので、[2]、<OK> ボタンを押します。
- 11 手順 6 で設定したパスワードを [パスワード] に入力して <OK> ボタンを押し、ジョブの検索を開始します。
 - 入力を間違えたときは、<クリア> キーを押します。
 - ジョブの検索を停止したいときは、<印刷停止> ボタンを押します。
- 12 [印刷] が選択されていることを確認し、<OK> ボタンを押します。
[削除] を選択すると、印刷ジョブを削除できます。
- 13 印刷部数を入力し、<OK> ボタンを押します。

参照

- 保存した印刷データを Configuration Tool で削除できます。詳しくは、「SD メモリーカードから不要なジョブを削除する」(P.87) を参照してください。

プリンタードライバーの設定を保存する

プリンタードライバーの設定を保存できます。

！注

- この機能は、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

■ 設定を保存する

- 1 [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- 2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、[印刷設定] から設定したいプリンタードライバーを選択します。
- 3 保存したい印刷設定を行います。
- 4 [基本設定] タブで [ドライバ設定] の [基本設定の登録] をクリックします。
- 5 保存する設定の名前を指定し、[OK] をクリックします。
[用紙の情報を保存する] にチェックをつけると、[設定] タブの用紙の設定も保存されます。
- 6 [OK] をクリックして印刷設定ダイアログを閉じます。

メモ

- 最大 14 個まで保存できます。

■ 保存した設定を使用する

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [ドライバ設定] から使用する設定を選択します。
- 5 印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

■ 設定を保存する

- 1 [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- 2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、[印刷設定] から設定したいプリンタードライバーを選択します。
- 3 保存したい印刷設定を行います。
- 4 [設定] タブで [ドライバ設定] の [追加] をクリックします。
- 5 保存する設定の名前を指定し、[OK] をクリックします。
[用紙の情報を保存する] にチェックをつけると、[設定] タブの用紙の設定も保存されます。
- 6 [OK] をクリックして印刷設定ダイアログを閉じます。

メモ

- 最大 14 個まで保存できます。

■ 保存した設定を使用する

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [設定] タブの [ドライバ設定] から使用する設定を選択します。
- 5 印刷します。

プリンタードライバーの初期設定を変更する

頻繁に使用する印刷設定をプリンタードライバーの初期設定として使用できます。

Windows プリンタードライバーの場合

- 1 **【スタート】** をクリックし、**【デバイスとプリンター】** を選択します。
- 2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、**【プリンターのプロパティ】** から変更したいプリンタードライバーを選択します。
- 3 **【詳細設定】** タブで **【標準の設定】** をクリックします。
- 4 プリンタードライバーの初期設定として使用する印刷設定を行います。
- 5 **【OK】** をクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 ファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】** メニューから **【プリント】** を選択します。
- 3 プリンタードライバーの初期設定として使用する印刷設定を行います。
- 4 **【プリセット】** から **【現在の設定をプリセットとして保存...】** (Mac OS X 10.6 では **【別名で保存】**) を選択します。
- 5 設定の名前を入力し、**【OK】** をクリックします。
- 6 **【キャンセル】** をクリックします。

！注

- 保存した設定を使用するには、プリントダイアログの **【プリセット】** から設定を選択します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**【プリンタ】**メニューの下にある**【詳細を表示】**ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**【プリンタ】**メニューの横にある**▼**ボタンをクリックします。

プリンターのフォントを使用する

コンピューターの TrueType フォントの代わりに、プリンターにあらかじめインストールされているプリンターフォントを使用して印刷できます。

！注

- プリンターのフォントは、画面に表示される TrueType フォントのデザインを正確に再現するものではありません。
- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】** (または **【プロパティ】**) をクリックします。
- 4 **【その他設定】** タブを選択します。
- 5 **【フォント】** をクリックします。
- 6 **【プリンタフォントで置き換える】** にチェックをつけます。
- 7 **【フォント置き換えテーブル】** で、TrueType フォントの代わりに使用するプリンターのフォントを指定します。
- 8 **【OK】** をクリックします。
- 9 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

コンピューターのフォントを使用する

コンピューターの TrueType フォントを使用して、画面表示と同じ文字で印刷できます。

！注

- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [その他設定] タブを選択します。
- 5 [フォント] をクリックします。
- 6 [プリンタフォントで置き換える] のチェックを外し、下記いずれかを選択し、[OK] をクリックします。
 - [アウトラインフォントとしてダウンロード]
プリンターでフォントイメージを作成します。
 - [ビットマップフォントとしてダウンロード]
プリンタードライバーでフォントイメージを作成します。
- 7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

プリンターバッファを使用する

プリンターに装着されている SD メモリーカードに印刷ジョブをスプールできます。

コンピューター側での作業が早く終わるので、プリンターがバックグラウンドで動作している間、コンピューターはほかのタスクを処理することができます。

！注

- SD メモリーカードの容量不足でスプールしたデータを格納できないときは、無効データであることを示すメッセージが表示されます。
- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [詳細設定] タブを選択します。
- 5 [その他特殊設定] をクリックします。
- 6 下にスクロールさせ、[ホストの開放を優先する] の設定値を [オン] に変更し、[OK] をクリックします。
- 7 印刷します。

印刷モードを変更する

モノクロページの印刷モードを調整できます。



- [管理者用メニュー] に入るには、管理者パスワードが必要です。管理者パスワードは管理者に確認してください。
- 1 操作パネルの <メニュー /OK> ボタンを押します。
 - 2 スクロールボタン▼を押して [管理者用メニュー] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
 - 3 テンキーから管理者パスワードを入力します。
 - 4 <メニュー /OK> ボタンを押します。
 - 5 スクロールボタン▼を押して [印刷設定] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
 - 6 スクロールボタン▼を押して [モノクロ印刷モード] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
 - 7 印刷速度を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
 - [自動] :
1 ページ目がモノクロページの場合は、ブラックのドラムユニットのみを使って印刷します。カラーページが現れた場合は、4色のドラムユニットを使って印刷し、以降モノクロページが現れてもそのまま印刷します。
 - [印刷速度優先] :
常に4色のドラムユニットを使って印刷します。
 - [ID 寿命優先] :
モノクロページの場合は、ブラックのドラムユニットのみを使い印刷し、カラーページの場合は、4色のドラムユニットを使い印刷します。
 - 8 <オンライン> ボタンを押して、メニューモードを終了します。

ファイルに出力する

印刷データを用紙に印刷せずに、ファイルに出力できます。



- コンピューターに管理者としてログインする必要があります。

Windows プリンタードライバーの場合

- 1 [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] を選択します。
- 2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] から使用したいプリンタードライバーを選択します。
- 3 [ポート] タブを選択します。
- 4 ポートの一覧から [FILE:] を選択し、[OK] をクリックします。
- 5 印刷をします。
- 6 ファイルの名前を入力し、[OK] をクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。
- 3 パネルメニューから [印刷オプション] を選択します。
- 4 [その他 ...] をクリックします。
- 5 [ファイルに出力する] チェックボックスをチェックします。
- 6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。
- 7 Finder の [移動] メニューから [フォルダへ移動 ...] を選択します。
- 8 [/tmp] と入力します。
- 9 [移動] をクリックします。

10 表示されたフォルダー内にファイルが作成されます。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[プリンタ]メニューの下にある[詳細を表示]ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンタ]メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

エミュレーションモードを変更する

使用したいエミュレーションモードを選択できます。

メモ

- [管理者用メニュー] メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。管理者パスワードは管理者に確認してください。

- 1 操作パネルの<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を押して[管理者用メニュー]を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 3 テンキーから管理者パスワードを入力します。
- 4 <メニュー/OK> ボタンを押します。
- 5 スクロールボタン▼を押して[印刷設定]を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 6 [動作モード] が選択されていることを確認し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 7 スクロールボタン▼を押してエミュレーションモードを選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 8 <オンライン> ボタンを押して、メニューモードを終了します。

2. カラーを調整する

この章では、さまざまなカラー調整方法について説明します。

メモ

- この章では、Windows ではメモ帳、Mac OS X ではテキストエディットを例に説明します。お使いのアプリケーションやプリンタードライバーのバージョンによって、記載と異なることがあります。

■ 操作パネルでカラーを調整する

この節では、操作パネルを使って本体のカラーを調整する方法について説明します。

色ずれ補正を手動で行う

トップカバーを開閉したときや電源コードを抜き差ししたときに自動的に色ずれ補正調整を行います。

印刷のカラー品質が気になる場合は、手動で色ずれ補正を調整することもできます。

！注

- プリンターが節電モードになっている場合は、<省エネ> ボタンを押し、節電モードから復帰してください。
- 「印刷できます」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は<オンライン> ボタンを押します。

- 1 <Fn> キーを押します。
- 2 数値の入力画面になるので、[3]、[0]、[1]、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 3 [実行] が選択されていることを確認し、<メニュー/OK> ボタンを押します。

メモ

- 色ずれ補正中は、操作パネルの表示部の2行目（「印刷できます」の下）に「カラー調整中です」と表示します。

濃度補正を手動で行う

プリンターはトナーカートリッジやドラムユニットカートリッジ、ベルトユニットを交換したとき、また連続して500枚印刷するごとに、自動的に濃度を調整します。

印刷濃度が気になる場合は、手動で濃度を調整することもできます。

！注

- プリンターが節電モードになっている場合は、<省エネ> ボタンを押し、節電モードから復帰してください。
- 「印刷できます」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は<オンライン> ボタンを押します。

- 1 <Fn> キーを押します。
- 2 数値の入力画面になるので、[3]、[0]、[0]、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 3 [実行] が選択されていることを確認し、<メニュー/OK> ボタンを押します。

メモ

- 濃度補正中は、操作パネルの表示部の2行目（「印刷できます」の下）に「濃度補正中です」と表示します。

カラーバランス（濃度）を調整する

カラーごとに濃度を調整できます。各色について、淡い、中間、濃い濃度を選択できます。

色見本を印刷する

！注

- プリンターが節電モードになっている場合は、<省エネ> ボタンを押し、節電モードから復帰してください。
- 「印刷できます」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は<オンライン> ボタンを押します。

- 1 <Fn> キーを押します。
- 2 数値の入力画面になるので、[3]、[0]、[2]、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 3 **[実行]** が選択されているので、<メニュー/OK> ボタンを押します。
色見本が印刷されます。

メモ

- カラー調整パターンでは、44 個の四角形が印刷されます。淡い、中間、濃いカラーの現在の設定は、破線で示されます。調整する色を確認できます。

カラーを調整する

- 1 <メニュー/OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を押して **[プリンタ調整]** を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 3 スクロールボタン▼を押して **[シアン調整]**、**[マゼンタ調整]**、**[イエロー調整]**、または **[ブラック調整]** を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 4 スクロールボタン▼を押して **[Highlight]**、**[Mid-Tone]**、または **[Dark]** を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 5 スクロールボタン▲または▼を押して値 (-3 ~ +3) を選択し、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 6 <オンライン> ボタンを押して、メニューモードを終了します。

■ コンピューターでカラーを調整する

この節では、印刷するときのカラー調整方法について説明します。希望どおりの色で印刷するために、プリンタードライバーを使ってカラーを調整できます。

カラーマッチングは、原稿のカラーを管理・調整して、入力装置と出力装置の間で一貫性を維持することです。

プリンターでは、[オフィスカラー] と [グラフィックプロ] (XPS プリンタードライバーの場合は [カラー (ユーザー設定)]) のカラーマッチング機能を利用できます。Mac OS X をお使いの場合は、カラーマッチングに [ColorSync] 機能も使用できます。

カラーマッチング (推奨)

一般的な文書に対して推奨されるカラーマッチングを行います。通常はこの設定でご使用ください。

！注

- この機能は RGB カラーデータにのみ対応しています。
- CMYK カラーデータを管理する場合は、グラフィックプロ機能を使用してください。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [カラー・モノクロオプション] をクリックし、[推奨] を選択して、[OK] をクリックします。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [カラー] タブの [カラー (推奨)] を選択して、[OK] をクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。
- 3 パネルメニューから [カラー] を選択します。
- 4 [推奨] を選択して、[プリント] をクリックします。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[プリンタ]メニューの下にある[詳細を表示]ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンタ]メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

カラーマッチング (オフィスカラー)

オフィスカラーではビジネス文書に適したカラーマッチングを簡単に設定することができます。

！注

- この機能は RGB カラーデータにのみ対応しています。
- CMYK カラーデータを管理する場合は、グラフィックプロ機能を使用してください。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】** (または**【プロパティ】**) をクリックします。
- 4 **【基本設定】** タブの**【カラー・モノクロオプション】** をクリックし、**【オフィスカラー】** を選択して、**【OK】** をクリックします。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】** (または**【プロパティ】**) をクリックします。
- 4 **【カラー】** タブの**【カラー (ユーザ設定)】** を選択して、**【OK】** をクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【プリント】**を選択します。
- 3 パネルメニューから**【カラー】**を選択します。
- 4 **【オフィスカラー】** を選択して、**【プリント】** をクリックします。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**【プリンタ】**メニューの下にある**【詳細を表示】** ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**【プリンタ】**メニューの横にある**▼** ボタンをクリックします。

カラーマッチング (グラフィックプロ)

DTP 向けのソフトウェアを使用する場合は、グラフィックプロが最適です。

任意の CMYK 出力機器のシミュレーション印刷を指定することができます。

カラーマッチングに任意の入出力機器用の ICC プロファイルを使用する場合は、あらかじめ ICC プロファイルをプリンターに登録する必要があります。

ICC プロファイルの登録方法は、**【ICC プロファイルを登録する】** (P.86) をご覧ください。

！注

- CMYK リンクプロファイルは PCL プリンタードライバーでは指定できません。
- Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは利用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】** (または**【プロパティ】**) をクリックします。
- 4 **【基本設定】** タブの**【カラー・モノクロオプション】** をクリックし、**【グラフィックプロ】** を選択して、**【OK】** をクリックします。

カラーマッチング (カラーマッチングオフ)

プリンタードライバーまたはプリンターでのカラー調整を行わず、指定された色のまま印刷を行います。

アプリケーションでカラーマッチングを行った場合などに選択します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **[ファイル]**メニューから**[印刷]**を選択します。
- 3 **[詳細設定]** (または **[プロパティ]**) をクリックします。
- 4 **[基本設定]** タブの **[カラー・モノクロオプション]** をクリックし、**[カラーマッチングオフ]** を選択して、**[OK]** をクリックします。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **[ファイル]**メニューから**[印刷]**を選択します。
- 3 **[詳細設定]** (または **[プロパティ]**) をクリックします。
- 4 **[カラー]** タブの **[カラー (ユーザ設定)]** を選択して、**[カラー調整]** で **[調整なし]** を選択して、**[OK]** をクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **[ファイル]**メニューから**[プリント]**を選択します。
- 3 パネルメニューから**[カラー]**を選択します。
- 4 **[カラーマッチングオフ]** を選択して、**[プリント]** をクリックします

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**[プリンタ]**メニューの下にある**[詳細を表示]**ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンタ]**メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

黒の仕上がりを変更する

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変更することができます。黒の部分の仕上り設定は、プリンタードライバーで**[オフィスカラー]**または**[グラフィックプロ]**を選択した場合に使用できます。

黒の仕上りには CMYK トナーで生成した黒と、黒 (K) トナーのみで生成した黒の 2 種類があります。

CMYK トナーで生成した場合、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)、ブラック (K) のトナーが混合されます。写真の印刷に適しています。こげ茶色に見えることがあります。

黒 (K) トナーのみで生成した場合、ブラック (K) トナーのみで黒を印刷します。黒い文字や図形の印刷に適しています。

[オフィスカラー] 機能を使用する場合は自動も選択できます。自動の場合、適切な方式が自動的に選択されて原稿が印刷されます。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **[ファイル]**メニューから**[印刷]**を選択します。
- 3 **[詳細設定]** (または **[プロパティ]**) をクリックします。
- 4 **[基本設定]** タブの **[カラー・モノクロオプション]** をクリックし、**[オフィスカラー]** または **[グラフィックプロ]** を選択します。
- 5 **[黒の生成]** から黒の生成方式を選択します。
- 6 **[OK]** をクリックして、詳細ウィンドウを閉じます。
- 7 **[OK]** をクリックします。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **[ファイル]**メニューから**[印刷]**を選択します。
- 3 **[詳細設定]** (または **[プロパティ]**) をクリックします。
- 4 **[カラー]** タブを選択します。
- 5 **[カラー (ユーザ設定)]** を選択し、**[黒の生成]** から黒の生成方式を選択します。
- 6 **[OK]** をクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【プリント】**を選択します。
- 3 パネルメニューから**【カラー】**を選択します。
- 4 **【オフィスカラー】**を選択して、**【詳細 ...】**をクリックします。
- 5 **【黒の生成】**から黒の生成方式を選択します。
- 6 **【OK】**をクリックします。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は**【プリンタ】**メニューの下にある**【詳細を表示】**ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.6で、プリントダイアログにメニューが2つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**【プリンタ】**メニューの横にある**▼**ボタンをクリックします。

文字と背景の間の白すじを目立たなくする（ブラックオーバープリントをする）

ご使用の条件により黒い文字とカラーの背景の境界に白いすじなどの隙間ができた場合は、重ね合わせて印刷し、すじを目立たなくします。

！注

- この機能は、アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- この機能は、背景カラーの上に文字だけを印刷する場合に使用できます。
- トナー層が厚い場合は、トナーが確実に定着しない場合があります。
- Mac OS X PCL プリンタードライバーでは利用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【詳細設定】**タブの**【その他特殊設定】**を選択します。
- 5 **【黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する】**の設定を**【オン】**に変更します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】**メニューから**【印刷】**を選択します。
- 3 **【詳細設定】**（または**【プロパティ】**）をクリックします。
- 4 **【印刷オプション】**タブを選択し、**【その他】**を選択します。
- 5 **【黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する】**にチェックをつけます。

印刷結果をシミュレートする

CMYK カラーデータを調整して、オフセット印刷などで使用されるインクの特性をプリンターでシミュレートします。

！注

- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- この機能が使用できるのは、[印刷モード] に [オフィスカラー] または [グラフィックプロ] が選択されている場合です。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [カラー・モノクロオプション] をクリックし、[グラフィックプロ] を選択します。
- 5 [印刷シミュレーション] にチェックをつけます。
- 6 [入力情報] の [シミュレーション対象プロファイル] からシミュレートするインク特性を選択し、[OK] をクリックします。

■ カラー調整ユーティリティでカラー調整する

この節では、カラー調整ユーティリティについて説明します。カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excelなどで選択したパレットの色を指定できます。

！注

- プリンタードライバーごとに設定を行ってください。
- カラー調整ユーティリティを使ってカラーマッチングを行う場合は、管理者としてログインしている必要があります。
- Mac OS X PCL プリンタードライバーはカラー調整ユーティリティを使って作成した設定を利用することができません。

参照

- カラー調整ユーティリティのインストール方法については、「[ユーティリティをインストールする](#)」(P.82)を参照してください。

パレットカラーを変更する

- 1 [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] > [RICOH SP C740] > [カラー調整ユーティリティ] > [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- 2 [パレットカラーを調整します。] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 3 調整したいプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。
- 4 設定の名前を選択し、[サンプル印刷] をクリックします。
色見本が印刷されます。
- 5 [次へ] をクリックします。
- 6 [テスト印刷] をクリックします。
調整対象色サンプルが印刷されます。
- 7 画面のカラーパレットと、印刷された調整対象色サンプルの色を比較してください。
×印がついている色は調整できません。
- 8 調整したい色をクリックします。
- 9 ドロップダウンリストで、XとYの調整可能な範囲を確認します。
調整可能な値は色によって異なります。
- 10 印刷された色見本を確認し、調整可能な範囲内で最も適切な色を選択して、XとYの値を確認します。
- 11 手順10で確認した値を選択して、[OK] をクリックします。

- 12 [テスト印刷] をクリックし、調整後の色が希望する色に近いかどうかを確認して、[次へ] をクリックします。

さらに色を変更したり、ほかの色を変更する場合は、手順8～11を繰り返してください。

- 13 設定名を入力し、[保存] をクリックします。
ダイアログが表示されます。
- 14 [OK] をクリックします。
- 15 [完了] をクリックします。

ガンマ値や色相を変更する

ガンマ値の調整でトーンを、色相の調整で出力カラーを調整できます。

- 1 [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] > [RICOH SP C740] > [カラー調整ユーティリティ] > [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- 2 [ガンマ・色相を補正します。] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 3 調整したいプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。
- 4 基準となるモードを選択し、[次へ] をクリックします。
- 5 必要に応じて、スライダーを調整して設定を行います。
[インクの色を使用する] にチェックをつけた場合は、各色の 100 パーセントが印刷に使用され、色相のスライダーは固定されます。
- 6 [テスト印刷] をクリックします。
- 7 印刷結果を確認します。
希望する結果が得られない場合は、手順 5 と 6 を繰り返します。
- 8 [次へ] をクリックします。
- 9 名前を入力し、[保存] をクリックします。
ダイアログが表示されます。
- 10 [OK] をクリックします。
- 11 [完了] をクリックします。

調整後のカラー設定で印刷する

Windows PCL プリンタードライバーの場合

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3 [詳細設定] (または [プロパティ]) をクリックします。
- 4 [基本設定] タブの [カラーオプション] をクリックし、[オフィスカラー] を選択します。
- 5 [ユーザー設定] をチェックし、カラー調整ユーティリティで作成した設定を選択して、[OK] をクリックします。

カラー調整の設定を保存する

調整したカラー設定をファイルに保存できます。

！注

- この機能を使用するには、管理者の権限が必要です。

- 1 [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] > [RICOH SP C740] > [カラー調整ユーティリティ] > [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- 2 [設定をインポート・エクスポート・削除します。] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 3 調整したいプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。
- 4 [エクスポート] をクリックします。
- 5 エクスポートするファイルを選択し、[エクスポート] をクリックします。
- 6 ファイル名と保存先のフォルダーを指定し、[保存] をクリックします。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [完了] をクリックします。

カラー調整の設定をインポートする

カラー調整の設定は、ファイルからインポートすることができます。

- 1 [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] > [RICOH SP C740] > [カラー調整ユーティリティ] > [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- 2 [設定をインポート・エクスポート・削除します。] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 3 調整したいプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。
- 4 [インポート] をクリックします。
- 5 ファイルを選択し、[開く] をクリックします。
- 6 インポートしたい設定を選択し、[インポート] をクリックします。
- 7 設定が正しくインポートされていることを確認し、[完了] をクリックします。

カラー調整設定の削除

不要な設定ファイルは削除できます。

- 1 [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] > [RICOH SP C740] > [カラー調整ユーティリティ] > [カラー調整ユーティリティ] を選択します。
- 2 [設定をインポート・エクスポート・削除します。] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 3 設定を削除したいプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。
- 4 削除するファイルを選択し、[削除] をクリックします。
ダイアログが表示されます。
- 5 確認画面で [はい] をクリックします。
- 6 設定が正しく削除されていることを確認し、[完了] をクリックします。

■ 色見本印刷ユーティリティでカラーを指定する

この節では、色見本印刷ユーティリティについて説明します。色見本印刷ユーティリティを使用して、プリンターが内蔵する RGB 色見本を印刷できます。RGB 色見本で RGB 値を確認し、必要に応じてその色を印刷できます。

！注

- Mac OS X では使用できません。

メモ

- 色見本印刷ユーティリティはプリンタードライバーと同時にインストールされます。

- 1 **【スタート】** をクリックし、**【すべてのプログラム】 > 【RICOH SP C740】 > 【色見本印刷ユーティリティ】 > 【色見本印刷ユーティリティ】** を選択します。
- 2 **【印刷】** をクリックします。
- 3 **【プリンター名】** から調整したいプリンターを選択します。
- 4 **【OK】** をクリックします。
色見本が印刷されます。
- 5 色見本から印刷したい色を確認し、RGB 値をメモしておいてください。

色見本をカスタマイズする

「色見本を印刷する」の手順 5 で、印刷したい色がない場合は、以下の手順で色をカスタマイズします。

- 1 **【切り替え】** をクリックします。
- 2 **【詳細】** をクリックします。
- 3 希望の色が表示されるまで、3 つのスライダーを調整します。
- 4 **【閉じる】** をクリックします。
- 5 **【印刷】** をクリックします。
- 6 **【プリンター名】** からプリンターを選択します。
- 7 **【OK】** をクリックします。
- 8 色が希望どおり調整されているか確認してください。

メモ

- 結果が希望どおりにならない場合は、手順 1 ~ 8 を繰り返します。

希望する色でファイルを印刷する

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 文字または図形を選択して、アプリケーションで RGB 値を調整します。
- 3 ファイルを印刷します。

メモ

- アプリケーションで色を指定する方法については、アプリケーションのマニュアルをお読みください。
- 色見本と希望のファイルを印刷する場合は、同じプリンタードライバーの設定値を使用してください。

3. プリンター本体の設定を変更する

この章では、操作パネルの<メニュー/OK> ボタンから機器設定を行う方法について説明します。

■ 現在の設定を確認する

この節では、プリンター情報印刷を行うための基本的な操作手順について説明します。プリンター情報印刷を行って、プリンターの現在の設定を確認することができます。

3

3. プリンター本体の設定を変更する

プリンター情報を印刷する

プリンターの設定内容や印刷集計結果を印刷し、確認することができます。

■ 参照

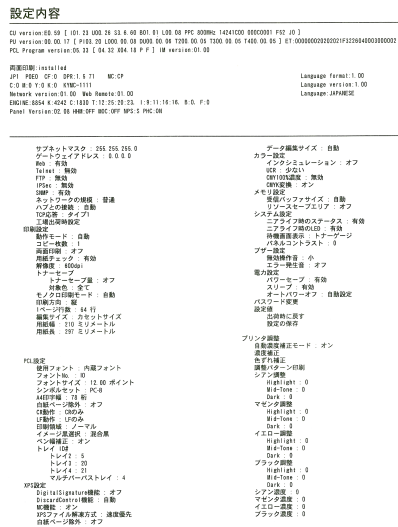
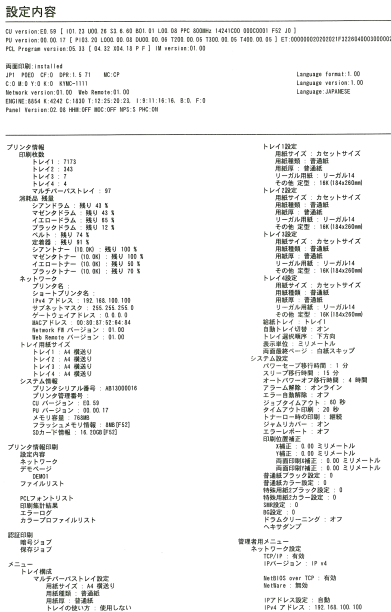
- 印刷できるプリンター情報と【プリンタ情報印刷】メニューについては、「[プリンタ情報印刷](#)」(P.54)を参照してください。

！ 注

- プリンターが節電モードになっている場合は、<省エネ> ボタンを押し、節電モードから復帰してください。

- 1 <Fn> キーを押します。
- 2 数値の入力画面になるので、[1]、[0]、[0]、<メニュー/OK> ボタンを押します。
- 3 【印刷実行】が選択されていることを確認し、<メニュー/OK> ボタンを押します。

<サンプル>



■ 機器設定を変更する

この節では、機器設定を変更するための基本的な操作手順を説明します。

参照

- 機器設定メニューの項目一覧については、「[各設定メニューの項目一覧](#)」(P.53)を参照してください。

管理者用メニュー

【**管理者用メニュー**】メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。

メモ

- 管理者パスワードは管理者に確認してください。

- 1 <OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を押して【**管理者用メニュー**】を選択し、<OK> ボタンを押します。
- 3 テンキーから管理者パスワードを入力します。
- 4 <OK> ボタンを押します。
- 5 スクロールボタン▼を押して設定を変更したいメニューを選択し、<OK> ボタンを押します。
- 6 選択した項目の設定値を変更し、<OK> ボタンを押します。
- 7 <オンライン> ボタンを押して、メニューモードを終了します。

その他設定のメニュー

- 1 <OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を押して設定を変更したいメニューを選択し、<OK> ボタンを押します。
- 3 選択した項目の設定値を変更し、<OK> ボタンを押します。
- 4 <オンライン> ボタンを押して、メニューモードを終了します。

Print Statistics メニュー

Print Statistics とは、印刷集計メニューのことです。

【**Print Statistics**】メニューに入るには、パスワードが必要です。

メモ

- Print Statistics のパスワードは管理者に確認してください。

- 1 <キャンセル> ボタンを押しながら、電源スイッチを入れます。
- 2 <OK> ボタンを押します。
- 3 テンキーから Print Statistics のパスワードを入力します。
- 4 <OK> ボタンを押します。
- 5 スクロールボタンを押して設定を変更したいメニューを選択し、<OK> ボタンを押します。
- 6 選択した項目の設定値を変更し、<OK> ボタンを押します。
- 7 <オンライン> ボタンを押して、メニューモードを終了します。

Boot Menu

プリンターのシステム設定を変更することができます。
プリンターのシステム管理者の方のみ使用してください。

[Boot Menu] モードに入るには、管理者パスワードが必要です。

メモ

- 管理者パスワードは管理者に確認してください。

- 1 <OK> ボタンを押しながら、電源スイッチを入れます。
- 2 <OK> ボタンを押します。
- 3 テンキーから管理者パスワードを入力します。
- 4 <OK> ボタンを押します。
- 5 スクロールボタンを押して設定を変更したいメニューを選択し、< OK > ボタンを押します。
- 6 選択した項目の設定値を変更し、<OK> ボタンを押します。
- 7 <オンライン> ボタンを押して、メニューモードを終了します。

各設定メニューの項目一覧

項目	説明
プリンタ情報	プリンター情報（印刷枚数、消耗品残量、ネットワーク、システム情報）を示すメニュー
プリンタ情報印刷	プリンターの各種情報を印刷するメニュー
認証印刷	SD メモリーカードに格納された暗号化認証印刷ジョブ (Encrypted Job) 又は認証印刷ジョブ (Secure Job) を印刷する際に使用するメニュー SD メモリーカード実装時にこのメニューを示します。
メニュー	プリンターの各種設定メニュー
管理者用メニュー	ネットワーク設定など、プリンターの管理者が変更するメニュー
プリンタ調整	プリンターの色と濃度を調整するメニュー
Boot Menu	プリンターの詳細なシステム設定を変更するメニュー 英語でのみ表示します。
Print Statistics	印刷集計メニュー

プリンタ情報

項目	説明	
印刷枚数	トレイ 1	トレイ 1 の総印刷枚数を表示します。 トレイ 1 から給紙した用紙枚数です。
	トレイ 2 (トレイ 2 実装時のみ)	トレイ 2 の総印刷枚数を表示します。 トレイ 2 から給紙した用紙枚数です。
	トレイ 3 (トレイ 3 実装時のみ)	トレイ 3 の総印刷枚数を表示します。 トレイ 3 から給紙した用紙枚数です。
	トレイ 4 (トレイ 4 実装時のみ)	トレイ 4 の総印刷枚数を表示します。 トレイ 4 から給紙した用紙枚数です。
	マルチパーパストレイ	マルチパーパストレイの総印刷枚数を表示します。 マルチパーパストレイから給紙した用紙枚数です。
消耗品 残量	シアンドラム	シアンのドラムユニットの残寿命を % 表示します。
	マゼンタドラム	マゼンタのドラムユニットの残寿命を % 表示します。
	イエロードラム	イエローのドラムユニットの残寿命を % 表示します。
	ブラックドラム	ブラックのドラムユニットの残寿命を % 表示します。
	ベルト	ベルトユニットの残寿命を % 表示します。
	定着器	定着ユニットの残寿命を % 表示します。
	シアントナー (n.nK)*	各色のトナーの残量を % 表示します。 *: 取り付けているトナーカートリッジの種類によって変わります。 (2.5K) : トナーカートリッジ シアン / マゼンタ / イエロー (小) (3K) : トナーカートリッジ ブラック (小) (7K) : トナーカートリッジ シアン / マゼンタ / イエロー (8K) : トナーカートリッジ ブラック
	マゼンタトナー (n.nK)*	
	イエロートナー (n.nK)*	
	ブラックトナー (n.nK)*	
ネットワーク	プリンタ名	プリンター名を表示します。
	ショートプリンタ名	ショートプリンター名を表示します。
	IPv4 アドレス	IP アドレスを表示します。
	サブネットマスク	サブネットマスクを表示します。
	ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレスを表示します。
	MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。
	Network FW バージョン	ネットワーク F/W のバージョンを表示します。
	Web Remote バージョン	WebPage のバージョンを表示します。
	IPv6 アドレス (ローカル)	IPv6 アドレス (ローカル) を表示します。
	IPv6 アドレス (グローバル)	IPv6 アドレス (グローバル) を表示します。

項目		説明
システム情報	プリンタシリアル番号	プリンターのシリアルナンバーを示します。
	プリンタ管理番号	プリンターの管理番号を示します。
	CUバージョン	CU(Control Unit) ファームウェアの版数を示します。
	PUバージョン	PU(Print Unit) ファームウェアの版数を示します。
	メモリ容量	装置に搭載されているすべてのRAMのサイズを合計した値を示します。
	フラッシュメモリ情報	装置に搭載されているすべてのフラッシュメモリーのサイズを合計した値を示します。
	SDカード情報 (SDカード装着時のみ)	SDメモリーカードサイズを示します。

プリンタ情報印刷

項目		説明
プリンタ情報 印刷	設定内容	プリンターの設定内容を印刷します。
	ネットワーク	ネットワーク情報を印刷します。
	デモページ	デモンストレーション用のページを印刷します。
	ファイルリスト	ファイルリストを印刷します。
	PCL フォントリスト	PCL エミュレーションのフォントリストを印刷します。
	印刷集計結果	印刷集計結果を印刷します。
	エラーログ	エラーログを印刷します。
	カラープロファイルリスト	カラープロファイルリストを印刷します。

認証印刷 (SDメモリーカード装着時のみ)

項目		説明
暗号ジョブ	パスワード入力	暗号化認証印刷を行うためのパスワードを入力します。
	暗号ジョブ	SDメモリーカードに格納された暗号化認証印刷ジョブ (Encrypted Job) を印刷する際に使用します。
保存ジョブ	パスワード入力	認証印刷を行うためのパスワードを入力します。
	保存ジョブ	SDメモリーカードに格納された認証印刷ジョブ (Secure Job) を印刷する際に使用します。

メニュー

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目		設定値	説明
トレイ構成	マルチパーパス トレイ設定	用紙サイズ	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。
		A3	
		A4[SEF]	
		A4[LEF]	
		A5[SEF]	
		A5[LEF]	
		A6	
		B4	
		B5[SEF]	
		B5[LEF]	
		B6	
		リーガル 14	
		リーガル 13.5	
		リーガル 13	
		タブロイド	
		レター [SEF]	
		レター [LEF]	
		エグゼクティブ	
		16K(184x260mm) [SEF]	
		16K(195x270mm) [SEF]	
		16K(197x273mm) [SEF]	
		16K(184x260mm) [LEF]	
		16K(195x270mm) [LEF]	
		16K(197x273mm) [LEF]	
		8K(260x368mm)	
		8K(270x390mm)	
		8K(273x394mm)	
		ステートメント	
		カスタム	
		Com-10 Envelope	
		DL Envelope	
		C5	
		C4	
		はがき	
往復はがき			
封筒 長形 3号			
封筒 長形 4号			
封筒 長形 40号			
封筒 洋形 0号			
封筒 洋形 4号			

項目		設定値	説明	
トレイ構成	マルチパーパス トレイ設定	用紙サイズ	封筒 角形 2号 封筒 角形 3号 インデックスカード	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。
		用紙幅	64 ミリメートル (2.5 インチ)	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙幅を設定します。
			~	
			210 ミリメートル (8.3 インチ)	
			~	
		用紙長	216 ミリメートル (8.5 インチ)	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙長さを設定します。
			~	
297 ミリメートル (11.7 インチ)				
用紙種類	90 ミリメートル (3.5 インチ)	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙長さを設定します。		
	~			
	279 ミリメートル (11.0 インチ)			
	~			
用紙厚	297 ミリメートル (11.7 インチ)	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙長さを設定します。		
	~			
トレイの使い方	1320.8 ミリメートル (52.0 インチ)	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙長さを設定します。		
	普通紙		マルチパーパストレイの用紙種類を設定します。	
用紙種類	レターヘッド	マルチパーパストレイの用紙種類を設定します。		
	特殊用紙 2			
用紙厚	ラベル紙	マルチパーパストレイの用紙厚を設定します。		
	ボンド紙			
	再生紙			
	厚紙			
	粗い紙			
	特殊用紙			
トレイの使い方	普通紙	マルチパーパストレイの用紙厚を設定します。		
	やや厚い紙			
	厚い紙			
トレイの使い方	より厚い紙	マルチパーパストレイの用紙厚を設定します。		
	ごく厚い紙 1			
	ごく厚い紙 2			
トレイの使い方	ごく厚い紙 3	マルチパーパストレイの用紙厚を設定します。		
	用紙違いの時		マルチパーパストレイの使い方を設定します。	
			使用しない	

項目		設定値	説明			
トレイ構成	トレイ 1 設定	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ 1 の用紙サイズを設定します。		
		用紙幅	105 ミリメートル (4.1 インチ) ～ 210 ミリメートル (8.3 インチ) ～ 216 ミリメートル (8.5 インチ) ～ 297 ミリメートル (11.7 インチ)	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。		
			用紙長	148 ミリメートル (5.8 インチ) ～ 279 ミリメートル (11.0 インチ) ～ 297 ミリメートル (11.7 インチ) ～ 431 ミリメートル (17.0 インチ)	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。	
				用紙種類	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 特殊用紙 1	トレイ 1 の用紙種類を設定します。
				用紙厚	普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙 1 ごく厚い紙 2	トレイ 1 の用紙厚を設定します。
		リーガル用紙	リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13	トレイ 1 のリーガル用紙サイズを指定します。		

項目		設定値	説明
トレイ構成	トレイ 1 設定	その他 定型 16K(184x260mm) [SEF] 16K(195x270mm) [SEF] 16K(197x273mm) [SEF] 16K(184x260mm) [LEF] 16K(195x270mm) [LEF] 16K(197x273mm) [LEF] 8K(260x368mm) 8K(270x390mm) 8K(273x394mm)	トレイ 1 のその他定型用紙サイズを指定します。
	トレイ 2 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙サイズ カセットサイズ カスタム 用紙幅 148 ミリメートル (5.8 インチ) ~ 210 ミリメートル (8.3 インチ) ~ 216 ミリメートル (8.5 インチ) ~ 297 ミリメートル (11.7 インチ) 用紙長 182 ミリメートル (7.2 インチ) ~ 279 ミリメートル (11.0 インチ) ~ 297 ミリメートル (11.7 インチ) ~ 431 ミリメートル (17.0 インチ) 用紙種類 普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 特殊用紙 1	カセットサイズ カスタム トレイ 2 の用紙を設定します。 トレイ 2 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。 トレイ 2 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。 トレイ 2 の用紙種類を設定します。

項目		設定値	説明	
トレイ構成	トレイ 2 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙厚	普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙 1	トレイ 2 の用紙厚を設定します。
		リーガル用紙	リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13	トレイ 2 のリーガル用紙サイズを指定します。
		その他 定型	16K(184x260mm) [SEF] 16K(195x270mm) [SEF] 16K(197x273mm) [SEF] 16K(184x260mm) [LEF] 16K(195x270mm) [LEF] 16K(197x273mm) [LEF] 8K(260x368mm) 8K(270x390mm) 8K(273x394mm)	トレイ 2 のその他定型用紙サイズを指定します。
	トレイ 3 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ 3 の用紙を設定します。
		用紙幅	148 ミリメートル (5.8 インチ) ~ 210 ミリメートル (8.3 インチ) ~ 216 ミリメートル (8.5 インチ) ~ 297 ミリメートル (11.7 インチ)	トレイ 3 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。
		用紙長	182 ミリメートル (7.2 インチ) ~ 279 ミリメートル (11.0 インチ) ~ 297 ミリメートル (11.7 インチ) ~ 431 ミリメートル (17.0 インチ)	トレイ 3 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。

項目		設定値	説明	
トレイ構成	トレイ 3 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙種類	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 特殊用紙 1	トレイ 3 の用紙種類を設定します。
		用紙厚	普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙 1	トレイ 3 の用紙厚を設定します。
		リーガル用紙	リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13	トレイ 3 のリーガル用紙サイズを指定します。
		その他 定型	16K(184x260mm) [SEF] 16K(195x270mm) [SEF] 16K(197x273mm) [SEF] 16K(184x260mm) [LEF] 16K(195x270mm) [LEF] 16K(197x273mm) [LEF] 8K(260x368mm) 8K(270x390mm) 8K(273x394mm)	トレイ 3 のその他定型用紙サイズを指定します。
	トレイ 4 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ 4 の用紙を設定します。
		用紙幅	148 ミリメートル (5.8 インチ) ~ 210 ミリメートル (8.3 インチ) ~ 216 ミリメートル (8.5 インチ) ~ 297 ミリメートル (11.7 インチ)	トレイ 4 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。

項目		設定値	説明	
トレイ構成	トレイ 4 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙長	182 ミリメートル (7.2 インチ) ~ 279 ミリメートル (11.0 インチ) ~ 297 ミリメートル (11.7 インチ) ~ 431 ミリメートル (17.0 インチ)	トレイ 4 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。
		用紙種類	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 特殊用紙 1	トレイ 4 の用紙種類を設定します。
		用紙厚	普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙 1	トレイ 4 の用紙厚を設定します。
		リーガル用紙	リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13	トレイ 4 のリーガル用紙サイズを指定します。
		その他 定型	16K(184x260mm) [SEF] 16K(195x270mm) [SEF] 16K(197x273mm) [SEF] 16K(184x260mm) [LEF] 16K(195x270mm) [LEF] 16K(197x273mm) [LEF] 8K(260x368mm) 8K(270x390mm) 8K(273x394mm)	トレイ 4 のその他定型用紙サイズを指定します。

項目	設定値	説明	
トレイ構成	給紙トレイ	トレイ 1 トレイ 2 トレイ 3 トレイ 4 マルチパーパストレイ	給紙トレイを指定します。
	自動トレイ切替	オン オフ	自動トレイ切り替え機能を設定します。
	トレイ選択順序	下方向 上方向 給紙トレイ	自動トレイ選択 / 自動トレイ切り換え時の、選択順序を指定します。
	表示単位	インチ ミリメートル	カスタム用紙サイズの単位を指定します。
	両面最終ページ	白紙スキップ 常時印刷	白紙スキップの場合、奇数ページのデータを両面印刷した場合、最終ページを片面印刷します。常時印刷の場合、両面印刷を指定し印刷するときは常に両面印刷します。アプリケーションによっては動作しない場合があります。
システム設定	パワーセーブ移行時間	1分 2分 3分 4分 5分 10分 15分 30分 60分 120分	パワーセーブモードに移行するまでの時間を設定します。
	スリープ移行時間	1分 2分 3分 4分 5分 10分 15分 30分 60分 120分	パワーセーブモードからスリープモードに移行するまでの時間を設定します。
	オートパワーオフ移行時間	1時間 2時間 3時間 4時間 8時間 12時間 18時間 24時間	待機状態になった時点から電源オフモードに移行するまでの時間を設定します。
	アラーム解除	オンライン ジョブ	復旧可能なエラー表示を消去するタイミングを設定します。
	エラー自動解除	オン オフ	メモリオーバーフロー、トレイリクエスト発生時、自動的にプリンターを復旧させるか否かを設定します。

項目		設定値	説明	
システム設定	ジョブタイムアウト	オフ 30 秒 60 秒	手差し印刷時の用紙供給を待つ時間を設定します。	
	タイムアウト印刷	オフ 5 秒 10 秒 20 秒 30 秒 40 秒 50 秒 60 秒 90 秒 120 秒 150 秒 180 秒 210 秒 240 秒 270 秒 300 秒	データを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。	
	トナーロー時の印刷	継続 中止	「トナーの交換時期が近づいています」と表示した時のプリンター動作を設定します。	
	ジャムリカバー	オン オフ	紙づまりが発生した時、つまったページを再度印刷するかを設定します。	
	エラーレポート	オン オフ	内部エラー発生時にエラーレポートを印刷するかを設定します。	
	印刷位置補正	X 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の走行方向に垂直な方向に補正します (0.25mm 間隔)。
		Y 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の印刷走行方向に補正します (0.25mm 間隔)。
		両面印刷 X 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	両面印刷時の表面印刷時 (両面印刷ユニットから給紙して印刷する面の印刷時) に印刷イメージ全体の位置を用紙の走行方向に垂直な方向に補正します (0.25mm 間隔)。

項目		設定値	説明	
システム設定	印刷位置補正	両面印刷 Y 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	両面印刷時の表面印刷時（両面印刷ユニットから給紙して印刷する面の印刷時）に印刷イメージ全体の位置を用紙の印刷走行方向に補正します（0.25mm 間隔）。
	普通紙ブラック設定		0 +1 +2 -2 -1	普通紙 / ブラック印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。高密度印刷部で散ったような印刷あるいは雪がふったような印刷が発生した場合は設定値を小さくします。印刷がかすれるような場合には設定値を大きくします。
	普通紙カラー設定		0 +1 +2 -2 -1	普通紙 / カラー印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。高密度印刷部で散ったような印刷あるいは雪がふったような印刷が発生した場合は値を小さくします。印刷がかすれるような場合には値を大きくします。
	特殊用紙 2 ブラック設定		0 +1 +2 -2 -1	特殊用紙 2 / ブラック印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。高密度印刷部で散ったような印刷あるいは雪がふったような印刷が発生した場合は設定値を大きくします。印刷がかすれるような場合には設定値を小さくします。
	特殊用紙 2 カラー設定		0 +1 +2 -2 -1	特殊用紙 2 / カラー印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。高密度印刷部で散ったような印刷あるいは雪がふったような印刷が発生した場合は設定値を大きくします。印刷がかすれるような場合には設定値を小さくします。
	SMR 設定		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	温湿度環境および印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。画質にむらがある場合に値を変更します。
	BG 設定		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	温湿度環境および印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。下地が濃い場合に値を変更します。
	ドラムクリーニング		オン オフ	横白筋を軽減するため印刷前にドラム空まわしを行なうかどうかを設定します。 ID 寿命が空まわし分短くなるため注意が必要。
	ヘキサダンプ		実行	受信したデータを 16 進数のダンプ形式で印刷出力します。 通常モードに戻すには、電源を OFF/ON します。

管理者用メニュー

[管理者用メニュー] に入るには、管理者パスワードが必要です。管理者パスワードは管理者に確認してください。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目		設定値	説明	
管理者用メニュー	ネットワーク設定	TCP/IP	有効 無効	TCP/IP プロトコルの有効 / 無効を設定します。
		IP バージョン	IP v4 IP v4+v6 IP v6	IP のバージョンを設定します。
		NetBIOS over TCP	有効 無効	NetBIOS over TCP プロトコルの有効 / 無効を設定します。
		NetWare	有効 無効	NetWare プロトコルの有効 / 無効を設定します。
		フレームタイプ ([NetWare] 有効時のみ)	自動 Ethernet II SNAP	フレームタイプを設定します。
		IP アドレス設定	自動 手動	IP アドレスの設定方法を設定します。
		IPv4 アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	IP アドレスを設定します。
		サブネットマスク	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイ (デフォルトルータ) アドレスを設定します。
		Web	有効 無効	Web の有効 / 無効を設定します。
		Telnet	有効 無効	Telnet の有効 / 無効を設定します。
		FTP	有効 無効	FTP の有効 / 無効を設定します。
		IPSec	有効 無効	IPSec が有効に設定されている場合のみ表示し、Disable への変更のみ可能とします。
		SNMP	有効 無効	SNMP の有効 / 無効を設定します。
		ネットワークの規模	普通 小規模	普通の時は、スパニングツリー機能を持つハブに接続した場合でも効率良く動作します。但し、コンピュータが2、3台の小さなLANに接続すると、プリンターの起動時間が長くなります。
		ハブとの接続	自動 100Base-TX Full 100Base-TX Half 10Base-T Full 10Base-T Half	ハブとの接続方法を設定します。

項目		設定値	説明		
管理者用メニュー	ネットワーク設定	TCP 応答	タイプ 1 タイプ 2	TCP 応答のタイプを設定します。	
		工場出荷時設定	実行	ネットワークメニューの初期化を行うかを指定します。	
	印刷設定	動作モード	自動	プリンター言語を選択します。	
			PCL		
			XPS		
		コピー枚数	1 ～ 999	コピー枚数を設定します。	
		両面印刷	オン オフ	両面印刷を指定します。	
		綴じ方	長辺綴じ 短辺綴じ	両面印刷の綴じ方を指定します。	
		用紙チェック	有効 無効	印刷データ用の紙サイズとトレイの用紙サイズの不整合をチェックするか否かを設定します。	
		解像度	600dpi 600x1200dpi 600dpi multi-level	解像度を設定します。	
		トナーセーブ	トナーセーブ量	オフ 少ない やや多い 多い	トナーセーブ量を設定します。オフではトナーセーブは無効、少ないでは 15%、やや多いでは 35%、多いでは 50% のトナーセーブを行います。
			対象色	全て 100% 黒を除く	トナーセーブを 100% 黒に反映させるかどうかを指定します。
	モノクロ印刷モード	自動 印刷速度優先 ID 寿命優先	モノクロページの印刷モードを設定します。		
	印刷方向	縦 横	印刷方向を設定します。		
	1 ページ行数	5 行 ～ 60 行 ～ 64 行 ～ 128 行	1 ページの印刷行数を設定します。		

項目		設定値	説明
管理者用メニュー	印刷設定	編集サイズ	カセットサイズ
			ホストから用紙編集サイズ指定コマンドによるサイズ指定がなかった場合に描画する領域のサイズを設定します。
			A3
			A4 縦送り
			A4 横送り
			A5 縦送り
			A5 横送り
			A6
			B4
			B5 縦送り
			B5 横送り
			B6
			リーガル 14
			リーガル 13.5
			リーガル 13
			タブロイド
			レター 縦送り
			レター 横送り
			エグゼクティブ
			16K(184x260mm)
			16K(195x270mm)
			16K(197x273mm)
			16K(184mm) 横送り
			16K(195mm) 横送り
			16K(197mm) 横送り
			8K(260x368mm)
			8K(270x390mm)
			8K(273x394mm)
			ステートメント
			カスタム
			Com-10 Envelope
			DL Envelope
			C5
			C4
			はがき
			往復はがき
			封筒 長形 3号
			封筒 長形 4号
			封筒 長形 40号
			封筒 洋形 0号
			封筒 洋形 4号
			封筒 角形 2号
			封筒 角形 3号
			インデックスカード

項目		設定値	説明
管理者用メニュー	印刷設定	用紙幅 64 ミリメートル (2.5 インチ) ~ 210 ミリメートル (8.3 インチ) ~ 216 ミリメートル (8.5 インチ) ~ 297 ミリメートル (11.7 インチ)	デフォルトのカスタム用紙の用紙幅を設定します。
		用紙長 90 ミリメートル (3.5 インチ) ~ 279 ミリメートル (11.0 インチ) ~ 297 ミリメートル (11.7 インチ) ~ 1320.8 ミリメートル (52.0 インチ)	デフォルトのカスタム用紙の用紙長さを設定します。
	PCL 設定	使用フォント 内蔵フォント ダウンロードフォント	PCL デフォルトフォントのロケーションを指定します。
		フォント No. 10 S1	PCL フォント番号を設定します。
		フォントピッチ 0.44CPI ~ 10.00CPI ~ 99.99CPI	PCL デフォルトフォントの幅を指定します。
		フォントサイズ 4.00 ポイント ~ 12.00 ポイント ~ 999.75 ポイント	PCL デフォルトフォントの高さであり、値は小数点以下2桁 (0.25 POINT 単位) で表示されます。

項目		設定値	説明
管理者用 メニュー	PCL 設定	シンボルセット	PCL のシンボルセットを設定します。
		PC-8	
		PC-8 Dan/Nor	
		PC-8 Grk	
		PC-8 TK	
		PC-775	
		PC-850	
		PC-851 Grk	
		PC-852	
		PC-855	
		PC-857 TK	
		PC-858	
		PC-862 Heb	
		PC-864 L/A	
		PC-866	
		PC-866 Ukr	
		PC-869	
		PC-1004	
		Pi Font	
		Plska Mazvia	
		PS Math	
		PS Text	
		Roman-8	
		Roman-9	
		Roman Ext	
		Serbo Croat1	
		Serbo Croat2	
		Spanish	
		Ukrainian	
		VN Int'l	
		VN Math	
		VN US	
		Win 3.0	
		Win 3.1 Arb	
		Win 3.1 L/G	
		Win 3.1 Blt	
		Win 3.1 Cyr	
		Win 3.1 Grk	
		Win 3.1 Heb	
		Win 3.1 L1	
		Win 3.1 L2	
Win 3.1 L5			
Wingdings			
Dingbats MS			
Symbol			
OCR-A			
OCR-B			
OCRB Subset2			
HP ZIP			

項目		設定値	説明
管理者用 メニュー	PCL 設定	シンボルセット	PCL のシンボルセットを設定します。
		USPSFIM	
		USPSSTP	
		USPSZIP	
		Arabic-8	
		Bulgarian	
		CWI Hung	
		DeskTop	
		German	
		Greek-437	
		Greek-437 Cy	
		Greek-737	
		Greek-8	
		Greek-928	
		Hebrew NC	
		Hebrew OC	
		Hebrew-7	
		Hebrew-8	
		IBM-437	
		IBM-850	
		IBM-860	
		IBM-863	
		IBM-865	
		ISO Dutch	
		ISO L1	
		ISO L2	
		ISO L4	
		ISO L5	
		ISO L6	
		ISO L9	
		ISO Swedish1	
		ISO Swedish2	
		ISO Swedish3	
		ISO-2 IRV	
		ISO-4 UK	
		ISO-6 ASC	
		ISO-10 S/F	
		ISO-11 Swe	
		ISO-14 JASC	
		ISO-15 Ita	
		ISO-16 Por	
		ISO-17 Spa	
		ISO-21 Ger	
		ISO-25 Fre	
		ISO-57 Chi	
		ISO-60 Nor	
		ISO-61 Nor	
		ISO-69 Fre	
		ISO-84 Por	

項目		設定値	説明		
管理者用 メニュー	PCL 設定	シンボルセット	ISO-85 Spa ISO-Cyr ISO-Grk ISO-Hebrew Kamenicky Legal Math-8 MC Text MS Publish PC Ext D/N PC Ext US PC Set1 PC Set2 D/N PC Set2 US	PCL のシンボルセットを設定します。	
		A4 印字幅	78 桁 80 桁	PCL で A4 用紙の自動改行する桁数設定します。但し、10CPI の文字で、自動復帰改行モード OFF の場合の数値です。	
		白紙ページ除外	オン オフ	PCL で FF コマンド (OCH) を受信時に、印刷するデータが無いページ (白紙) を排出するか否かの設定をします。	
		CR 動作	CR のみ CR+LF	PCL で CR コード受信時の動作を設定します。	
		LF 動作	LF のみ LF+CR	PCL で LF コード受信時の動作を設定します。	
		印刷領域	ノーマル 1/5 インチ 1/6 インチ	用紙の印刷不可能領域を設定します。	
		イメージ黒選択	単色黒 混合黒	PCL: イメージデータの黒 (100%) に対して、Composite Black (cmyk 混色) を使用するか Pure Black (K のみ) を使用するかを設定します。	
		ペン幅補正	オン オフ	PCL での最小線幅が指定された時に 1dot で線を書くとき切れて見える場合があります。細い線を見えるように補正します。	
		トレイ ID#	トレイ 2	1 ～ 5 ～ 59	PCL5 エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&I#H) において、トレイ 2 指定の # を設定します。 本メニューは、トレイ 2 実装時のみ表示されます。
			トレイ 3	1 ～ 20 ～ 59	PCL5 エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&I#H) において、トレイ 3 指定の # を設定します。 本メニューは、トレイ 3 実装時のみ表示されます。
トレイ 4	1 ～ 21 ～ 59		PCL5 エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&I#H) において、トレイ 4 指定の # を設定します。 本メニューは、トレイ 4 実装時のみ表示されます。		

項目			設定値	説明	
管理者用メニュー	PCL 設定	トレイ ID#	マルチパーパストレイ	1 ～ 4 ～ 59	PCL5 エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&I#H) において、マルチパーパストレイ指定の # を設定します。
			XPS 設定	DigitalSignature 機能	不正な署名でも印刷 正常な署名のみ印刷 オフ
	DiscardControl 機能	自動 各ページ処理 オフ		DiscardControl 機能の設定を行います。	
	MC 機能	オン オフ		MarkupComaptibility 機能の設定を行います。	
	XPS ファイル解凍方式	自動 速度優先 印刷優先		XPS ファイルの解凍方式について設定します。	
	白紙ページ除外	オン オフ		XPS で、印刷するデータが無いページ（白紙）を排出するか否かの設定をします。	
	カラー設定	インクシミュレーション	オフ SWOP Euroscale Japan	プリンターは独自のプロセスシミュレーションエンジンを内蔵し、このエンジンによりプリンターで標準印刷色をシミュレートします。	
		UCR	少ない 普通 多い	トナー層厚の制限値を選択します。濃い印刷で用紙のカールなどが発生する場合は、「普通」や「多い」を選択するとカール量が軽減されることがあります。	
		CMY100% 濃度	有効 無効	CMY100% 階調値に対する 100% 出力を有効とするか否かを選択します。	
		CMYK 変換	オン オフ	OFF の場合、PostScript 印刷で CMYK データの変換処理を簡易に行い、処理時間を短くできます。	
	メモリ設定	受信バッファサイズ	自動 0.5 MB 1 MB 2 MB 4 MB 8 MB 16 MB 32 MB	受信バッファサイズを設定します。	
		リソースセーブエリア	自動 オフ 0.5 MB 1 MB 2 MB 4 MB 8 MB 16 MB 32 MB	リソースセーブエリアサイズを設定します。	

項目		設定値	説明		
管理者用メニュー	フラッシュメモリー設定	初期化	実行 レジデント FLASH を初期化します。		
	SD カード設定 (SD メモリーカード装着時のみ)	初期化	実行	SD メモリーカードを初期化します。	
		パーティション変更	PCL nn%	20%	パーティションのサイズを設定します。
			共通 mm%	50%	
			<適用>	(なし)	
	フォーマット	PCL 共通 共通	選択したパーティションをフォーマットします。		
	システム設定	ニアライフ時のステータス	有効 無効	ドラムユニット、定着ユニット、ベルトユニットについて、寿命が近づいた時にメッセージを液晶パネルに表示するかの設定を行います。	
		ニアライフ時の LED	有効 無効	トナーカートリッジ、ドラムユニット、定着ユニット、ベルトユニットについて、寿命が近づいた時にアラームランプを点灯するかの設定を行います。	
		待機画面表示	トナーゲージ 用紙サイズ	待機画面に表示する情報を選択します。	
		パネルコントラスト	-10 ~ 0 ~ +10	操作パネルの液晶パネルの LCD のコントラスト値を調整します。	
	ブザー設定	無効操作音	オフ 小 大	無効操作時のブザー音量を設定します。	
		エラー発生音	オフ 小 大	エラー発生時のブザー音量を設定します。	
	電力設定	パワーセーブ	有効 無効	パワーセーブモードの有効 / 無効を設定します。	
		スリープ	有効 無効	スリープモードの有効 / 無効を設定します。	
		オートパワーオフ	有効 自動設定 無効	オートパワーオフの振る舞いを設定します。	
パスワード変更	新しいパスワード	(なし)	"Admin Setup" メニュー及び "Boot Menu" に入るための新しいパスワードを設定します。		
	パスワードの再入力	(なし)	"New Password" で設定した、"Admin Setup" メニュー及び "Boot Menu" に入るための新しいパスワードをユーザに確認入力させます。入力範囲は 6 桁 ~ 12 桁の数字又は英子文字。		
設定値	出荷時に戻す	実行	CU の EEPROM をリセットします。ユーザメニュー設定を工場出荷時状態に戻します。		
	設定の保存	実行	現在のメニュー設定を保存します。		
	設定の呼び出し	実行	保存しているメニュー設定に変更します。		

プリンタ調整

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目		設定値	説明
プリンタ調整	自動濃度補正モード	オン オフ	濃度補正と階調補正を自動で行うかを選択します。 オンの場合：エンジンが規定する所定の条件で自動的に濃度補正を実行し、階調補正に反映します。 オフの場合：自動的に濃度補正を行いません。 濃度補正を行いたいときは、[濃度補正]メニューを選択し、実行します。
	濃度補正	実行	実行を選択すると、濃度補正を行います。 プリンターが処理を行っていないときに実行してください。
	色ずれ補正	実行	このメニューを選択すると、プリンターは自動色ずれ補正動作を実行します。 プリンターが処理を行っていないときに実行してください。
	調整パターン印刷	実行	カラー調整のためのパターンを印刷します。
シアン調整	Highlight	0	シアンの階調特性のハイライト部（薄い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		+1	
		+2 +3 -3 -2 -1	
	Mid-Tone	0	シアンの階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		+1	
		+2 +3 -3 -2 -1	
Dark	0	シアンの階調特性のダーク部（濃い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。	
	+1		
	+2 +3 -3 -2 -1		
マゼンタ調整	Highlight	0	マゼンタ階調特性のハイライト部（薄い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		+1	
		+2 +3 -3 -2 -1	
	Mid-Tone	0	マゼンタ階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		+1	
		+2 +3 -3 -2 -1	

項目			設定値	説明	
プリンタ調整	マゼンタ調整	Dark	0	マゼンタ階調特性のダーク部（濃い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。	
			+1		
			+2		
			+3		
			-3		
	イエロー調整	Highlight	Highlight	0	イエロー階調特性のハイライト部（薄い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
				+1	
				+2	
				+3	
				-3	
Mid-Tone		Mid-Tone	Mid-Tone	0	イエロー階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
				+1	
				+2	
				+3	
				-3	
Dark	Dark	Dark	0	イエロー階調特性のダーク部（濃い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。	
			+1		
			+2		
			+3		
			-3		
ブラック調整	Highlight	Highlight	0	ブラック階調特性のハイライト部（薄い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。	
			+1		
			+2		
			+3		
			-3		
	Mid-Tone	Mid-Tone	Mid-Tone	0	ブラック階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
				+1	
				+2	
				+3	
				-3	

項目		設定値	説明
プリンタ調整	ブラック調整	Dark	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1 ブラック階調特性のダーク部（濃い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
シアン濃度		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの濃度を調整します。
マゼンタ濃度		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの濃度を調整します。
イエロー濃度		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの濃度を調整します。
ブラック濃度		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラックの濃度を調整します。

Boot Menu

[Boot Menu] モードに入るには、<メニュー /OK> ボタンを押しながら電源スイッチを入れます。詳しくは「[Boot Menu](#)」(P.52) を参照してください。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目		設定値	説明	
Boot Menu	USB Setup	USB	Enable	USB I/F の有効 / 無効を設定します。
			Disable	
		Speed	480Mbps	USB I/F の最大転送速度を設定します。
			12Mbps	
	Soft Reset	Enable	Soft Reset コマンドの有効 / 無効を設定します。	
		Disable		
	Serial Number	Enable	USB シリアルナンバーの有効 / 無効を指定します。	
		Disable		
	Security Setup (SD メモリーカード装着時のみ)	Job Limitation	Off	ジョブ制限モードの制御を設定します。「ENCRYPTED JOB」を設定すると、指定した印刷データ（暗号化認証印刷のみ指定可能）以外は制限されます。オプションのSD メモリーカードを装着すると表示します。
			Encrypted Job	
		Make Secure SD Card	Execute	SD メモリー カードへ格納するデータの暗号化機能を有効にします。
		Make Normal SD Card	Execute	SD メモリーカードへ格納するデータの暗号化機能を無効に設定します。
	Reset Cipher Key	Execute	暗号化 SD メモリーカードで使用される暗号鍵を再生成します。本処理を行うと、それまで SD メモリーカードに格納されていたデータはすべて復元不可能になります。	
	Storage Setup	Check File System	Execute	ファイルシステムの実（空き）容量と表示空き容量の不整合の解決と管理データ（FAT 情報）の修復を行います。各ファイルシステム毎に実行します。（SD メモリーカード装着時のみ）
			Execute	
		Check All Sectors	Execute	SD メモリーカードのセクタ情報不良の修復と上記ファイルシステムの不整合の修復を行います。（SD メモリーカード装着時のみ）
		Enable SD Card	No	SD メモリーカードが破損して装着時に起動不可の場合に、No に設定することで SD メモリーカードの有無に関わらず、SD メモリーカードを未装着扱いで装置起動します。（SD メモリーカード装着時のみ）
			Yes	
	Erase SD Card	Execute	本アイテムは、SD メモリーカード搭載時のみ表示されます。SD メモリーカードに格納されている全データを復元できないように消去する機能です。（SD メモリーカード装着時のみ）	
Enable Initialization	No	BlockDevice (SD メモリーカード、FLASH) の初期化を伴う設定変更をさせないようにします。		
	Yes			
Language Setup	Language Initialize	Execute	FLASH に搭載されているメッセージファイルを初期化します。	

項目		設定値	説明	
Boot Menu	System Setup	High Humid Mode	Mode0 Mode1 Mode2 Mode3 Mode4 Off	High Humid Mode の設定により、印刷後の用紙の反りを低減させることができます。Mode の番号が大きいほど、用紙カール低減効果が大きくなりますが、設定によってはウォームアップ時間、印刷時間が長くなります。各設定値の詳細は、「 High Humid Mode の設定について 」(P.130) を参照してください。
		Moisture Control	Mode1 Mode2 Off	<p><使用効果> 用紙先端が濡れることを抑えることができます。[Mode1] で効果が得られない場合は [Mode2] を試してください。 【効果：Mode1 < Mode2】</p> <p><使用上の注意> ウォームアップ時間が [Off] 時より長くなり、印刷速度が遅くなります。 ※注 1</p>
		Narrow Paper Speed	Normal Slow ExNormal	幅の狭い用紙を使用するときの印刷速度を設定します。 [Normal]：用紙厚の設定が、[より厚い紙] 以上で幅 150mm 以下の用紙を印刷するとき、印刷速度が遅くなります。 [Slow]：用紙厚の設定によらず、幅 216mm 以下の用紙を印刷するとき、印刷速度が遅くなります。 [ExNormal]：用紙厚の設定が、[より厚い紙] 以上で幅 150mm 以下の用紙を印刷するとき、印刷速度が遅くなります。また、用紙厚の設定によらず、それまで印刷していた用紙よりも 10mm 以上幅の広い用紙へ切替えて印刷するとき、定着温度をしばらく調整してから印刷します。
		Slow Print Mode	On Off	低速印刷モードを設定します。
		Warmup Control	On Off	<p><使用効果> 電源投入後のイニシャル動作や印刷開始時のウォームアップ動作の際、異常音が発生する場合に試してください。</p> <p><使用上の注意> ウォームアップ時間が [Off] 時より若干長くなります。</p>
		Menu Lockout	On Off	メニューロックアウト機能のオン / オフを設定します。

※注 1：Moisture Control の Mode1 は、パワーセーブ移行設定を延ばすか、Off することにより印刷開始までの時間を短くすることができます。ただし、Power On 時や、パワーセーブに移行した後の印刷開始時には、Mode2 と同様、ウォームアップ時間が長くなります。

Print Statistics

[Print Statistics] メニューに入るには、<キャンセル> ボタンを押しながら電源スイッチを入れます。詳しくは「Print Statistics メニュー」(P.51) を参照してください。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

	項目	設定値	説明
Print Statistics	Usage Report	Enable	Usage Report の有効 / 無効を設定します。
		Disable	
	Supplies Report	Enable	消耗品交換回数の表示 / 非表示を設定します。
		Disable	
	Reset Main Counter	Execute	メインカウンタをリセットします。
Reset Supplies Counter	Execute	消耗品交換回数をリセットします。	
Change Password	New Password	(なし)	"Print Statistics" メニューに入るための新しいパスワードを設定します。
	Verify Password	(なし)	"New Password" で設定した、"Print Statistics" メニューに入るための新しいパスワードを再入力します。

3

3. プリンター本体の設定を変更する

4. ユーティリティソフトウェアを使う

この章では、プリンターを使用するときに役立つソフトウェア機能を説明します。

■ 各ユーティリティの概要

この節では、プリンターで使用できるユーティリティについて説明します。ユーティリティの使用方法については、各セクションを参照してください。

Windows/Mac OS X 共通ユーティリティ

項目	機能対象	説明	システム要件	参照先
カラー調整ユーティリティ	プリント	カラーマッチングを調整します。パレットカラーの出力色を調整できます。また、色相を調整して、出力色の全体的な色合いを変更することもできます。	<ul style="list-style-type: none"> Windows 8.1/ Windows 8/ Windows Server 2012 R2/ Windows Server 2012/ Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003 Mac OS X 10.6 ~ 10.9 	45 ページ
NIC 設定ツール	本体設定	ネットワークの設定ができます。		88 ページ、 94 ページ

Windows ユーティリティ

項目	機能対象	説明	システム要件	参照先
Configuration Tool	本体設定	プリンターのネットワーク設定や ICC プロファイルをプリンターの SD メモリーカードに登録、管理します。登録した ICC プロファイルは、プリンタードライバーの [グラフィックプロ] モードでのカラーマッチングに使用されます。また、保存ジョブの管理ができます。	Windows 8.1/ Windows 8/ Windows Server 2012 R2/ Windows Server 2012/ Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003	85 ページ
色見本印刷ユーティリティ	プリント	色見本を印刷します。このユーティリティでは、印刷する色を確認できます。このユーティリティは、プリンタードライバーをインストールすると自動的にインストールされます。	Windows 8.1/ Windows 8/ Windows Server 2012 R2/ Windows Server 2012/ Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003	49 ページ
RICOH LPR ユーティリティ	プリント	ネットワーク接続での印刷、印刷の管理、プリンターの状態の確認ができます。また、プリンターの IP アドレスが変更になった場合、自動で再設定することができます。	Windows 8.1/ Windows 8/ Windows Server 2012 R2/ Windows Server 2012/ Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003	89 ページ

項目	機能対象	説明	システム要件	参照先
Network Extension	本体管理	プリンタードライバーからプリンターの設定を確認したり、オプションを設定することができます。このユーティリティは、ネットワーク接続でプリンタードライバーをインストールすると、自動的にインストールされます。	Windows 8.1/ Windows 8/ Windows Server 2012 R2/ Windows Server 2012/ Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003 TCP/IP で動作しているコンピュータ	92 ページ

■ ユーティリティをインストールする

ソフトウェア DVD-ROM からインストールする

使用したいユーティリティがあるときは、Windows の場合は、以下の手順でインストールします。Mac OS X の場合はドラッグ&ドロップで任意の場所にコピーします。ソフトウェア DVD-ROM から直接起動することもできます。

<本機を IPSiO SP C710/C710e の置き換え機としてお使いのお客様へ>

下記ユーティリティがインストール済みの環境では、IPSiO SP C740 の同ユーティリティは上書きアップデート版としてインストールされます。

- カラー調整ユーティリティ
- 色見本印刷ユーティリティ
- LPR ユーティリティ

表示される機器名が C710 から C740 に変更されますが、IPSiO SP C710/C710e でも、引き続き、ご利用いただけます。

Windows の場合

- 1 ソフトウェア DVD-ROM をコンピューターに挿入します。
- 2 **[setup.exe の実行]** をクリックします。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 3 使用許諾契約を読み、**[同意する]** をクリックします。
- 4 インストールしたいユーティリティを選択し、一括インストールボタンをクリックします。
- 5 **[終了]** をクリックします。

Mac OS X の場合

- 1 ソフトウェア DVD-ROM をコンピューターに挿入します。
- 2 **[RICOH] > [Utilities]** フォルダをダブルクリックします。
- 3 インストールしたいユーティリティのフォルダをドラッグ&ドロップで任意の場所にコピーします。

メモ

- 起動するにはフォルダ内のユーティリティアイコンをダブルクリックします。

■ Windows/Mac OS X 共通ユーティリティー

この節では、Windows/Mac OS X 共通で使用できる Web ページを説明します。

Web ページを使用するには、次の条件を満たしている必要があります。

- TCP/IP が有効になっていること。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Safari 3.0 以降、または Firefox 3.0 以降のいずれかがインストールされていること。

メモ

- Web ページのセキュリティ設定を中レベルに設定するか、Cookie を有効にしてください。
- [管理者用メニュー] メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。管理者パスワードは管理者に確認してください。

Web ページ

Web ページから、次の操作を実行できます。

- プリンターの状態を表示する。
- プロファイルを作成する。
- トレイ、ネットワーク、機能の初期設定、プリンターの設定をする。
- ジョブの一覧を表示する。
- 自動配信と通信データ保存を設定する。
- 頻繁に使用する Web ページにリンクする。

メモ

- Web ページでプリンターの設定変更を行うには、装置の管理者としてログインする必要があります。

参照

- ネットワークの設定方法については、「[Web ページからネットワーク設定を変更する](#)」(P.114) を参照してください。

プリンターの Web ページにアクセスする

- 1 Web ブラウザーを起動します。
- 2 アドレスバーに、「http:// (プリンターの IP アドレス)」を入力し、<Enter> ボタンを押します。

参照

- プリンターの IP アドレスについては、「[ユーザーガイド\(セットアップ編\)](#)」を参照してください。

管理者としてログインする

注意

- 管理者の権限が必要です。

メモ

- 管理者パスワードは管理者に確認してください。

1 トップページでの [管理者のログイン] をクリックします。

2 [ユーザー名] に「root」を、[パスワード] に管理者パスワードを入力し、[OK] をクリックします。

Mac OS X の場合は [名前] に「root」を、[パスワード] に管理者パスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

3 [スキップ] をクリックします。

この画面で設定を変更したときは、[OK] をクリックします。

管理者用の設定メニューが表示されます。

管理者パスワードを変更する

Web ページから、プリンターの管理者パスワードを変更できます。Web ページで指定する管理者パスワードは、操作パネルまたは Web ページからプリンターにログインするときに使用されます。

メモ

- パスワードは半角英数字 6 文字以上 12 文字以内まで入力できます。
- パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。

1 Web ブラウザーを起動し、プリンターの IP アドレスを入力します。

2 [管理者設定] を選択します。

3 [機器管理] > [パスワード変更] を選択します。

4 [新しい管理者パスワード] に、新しいパスワードを入力します。

- 5 **【新しい管理者パスワードの再入力】** に、パスワードを再度入力します。
入力したパスワードは表示されません。パスワードを書き留めて、安全な場所で管理してください。

- 6 **【送信】** をクリックします。
新しい設定は、ネットワーク機能が再起動してから有効になります。

 メモ

- プリンターを再起動する必要はありません。次回、管理者としてログインするときは、新しい管理者パスワードを使用します。

プリンターの状態を確認する

Web ページから、プリンターの状態を確認できます。

- 1 Web ブラウザーを起動し、プリンターの IP アドレスを入力します。
プリンターの状態が表示されます。

 メモ

- 管理者としてログインしているときは、**【ステータスウィンドウ】** をクリックすると、プリンターの状態を簡易的に表示できます。

プリンターの設定を変更する

Web ページから、プリンターの設定を変更できます。

- 1 Web ブラウザーを起動し、管理者としてログインします。
- 2 設定を変更し、**【送信】** をクリックします。

日付を自動的に取得する

日付情報をインターネットタイムサーバーから自動的に取得して、プリンターに反映できます。

- 1 Web ブラウザーを起動し、管理者としてログインします。
- 2 **【管理者設定】** を選択します。
- 3 **【ネットワーク設定】** > **【SNTP】** を選択します。
- 4 タイムゾーンを指定します。
- 5 **【SNTP】** に **【有効】** を選択します。
- 6 **【SNTP サーバー(プライマリ)】** に SNTP サーバーを入力します。
- 7 必要に応じて、**【SNTP サーバー (セカンダリ)】** に別の SNTP サーバーを入力します。

- 8 **【送信】** をクリックします。
新しい設定は、ネットワーク機能が再起動してから有効になります。

■ Windows ユーティリティ

この節では、Windows で使用できるユーティリティを説明します。

Configuration Tool

Configuration Tool では、複数台の装置の管理と、設定の変更ができます。

Configuration Tool の機能は以下のとおりです。

- 装置に関する情報の表示
- ICC プロファイルの登録、管理
- 保存ジョブの管理
- ネットワークの設定

セットアップ

必要に応じて、プラグインをインストールできます。

プラグインには次の2種類があります。

- Storage Manager プラグイン
- Network Setting プラグイン

メモ

- プラグインは、あとで追加インストールすることもできます。

Configuration Tool のインストール方法については「[ユーティリティをインストールする](#)」(P.82)を参照してください。

プリンターを登録する

Configuration Tool を使用したり、プリンターを新しく導入するときは、プリンターを Configuration Tool に登録します。

- 1 [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] > [RICOH SP C740] > [Configuration Tool] > [Configuration Tool] を選択します。
- 2 [ツール] メニューから [デバイスの登録] を選択します。
検索結果が表示されます。
- 3 プリンターを選択し、[登録] をクリックします。
- 4 確認画面で [はい] をクリックします。

プリンターを削除する

登録しているプリンターを削除できます。

- 1 [登録デバイス一覧] から、プリンターを右クリックします。
- 2 [デバイスの削除] を選択します。
- 3 確認画面で [はい] をクリックします。

プリンターの状態を確認する

プリンターの状態や情報を確認できます。

- 1 [登録デバイス一覧] から、プリンターを選択します。
- 2 [Device Info] タブを選択します。

メモ

- プリンターがネットワークに接続されているときは、[デバイスステータス] が表示されます。
- 情報を更新したいときは、[デバイス情報の更新] をクリックします。

Network Setting プラグイン







Configuration Tool でネットワークの設定ができます。あらかじめ Network Setting プラグインをインストールしておきます。

参照

- プラグインのインストール方法については、「[ユーティリティをインストールする](#)」(P.82)を参照してください。

■ アイコン

各アイコンの意味は、下記のとおりです。

アイコン	説明
	プリンターを検索します。
	プリンターの検索条件を変更します。
	プリンターの IP アドレスを変更します。
	プリンターを再起動します。
	ネットワークパスワードを変更します。
	プリンターの Web ページを表示します。

■ ネットワーク上のプリンターを検索する プリンターを検索します。

1 **[Plug-in]** メニューから **[Network Setting]** を選択します。

2 **[検索開始]** をクリックします。

検索結果が表示されます。

■ 検索条件を設定する

1 **[Plug-in]** メニューから **[Network Setting]** を選択します。

2 **[環境設定]** を選択します。

3 必要に応じて検索環境を設定し、**[OK]** をクリックします。

■ IP アドレスを変更する

プリンターの IP アドレスを変更します。

1 登録デバイス一覧からプリンターを選択します。

2  アイコンをクリックします。

3 必要に応じて、設定を変更します。

4 **[設定]** をクリックします。

5 ネットワークパスワードを入力し、**[OK]** をクリックします。

ネットワークパスワードは管理者に確認してください。

6 **[OK]** をクリックすると、プリンターが再起動します。

Storage Manager プラグイン

Storage Manager プラグインは、プリンターに保存されるジョブを管理したり、ICC プロファイルを格納することができます。

■ アイコン

各アイコンの意味は、下記のとおりです。

アイコン	説明
	プロジェクトの新規作成
	プロジェクトを開く
	プロジェクトの保存
	プロジェクトに名前を付けて保存
	プロジェクトへファイルを追加
	プロジェクトからファイルを削除
	本機では、このアイコンは使用できません。
	ダウンロードファイルの作成
	ダウンロードファイルの送信
	プロジェクトの送信
	ファイルの送信
	ジョブ管理画面を表示
	管理者機能画面を表示

ICC プロファイルを登録する

プリンターのプロファイルの登録と編集ができます。

以下では、一部の機能を説明します。

！注


- プロファイルの登録と編集機能を使用するときは、Storage Manager プラグインをインストールしてください。

参照

- プラグインのインストール方法については、「[ユーティリティーをインストールする](#)」(P.82) を参照してください。

■ ICC プロファイルを登録する

1 **[Plug-in]** > **[Storage Manager]** を選択し、Storage Manager プラグインを起動します。

2  をクリックし、新規プロジェクトを作成します。

3  をクリックし、**[ファイルを開く]** ダイアログで **[ファイルの種類]** を「カラーマッチングファイル (.ICC,.ICM)」に変更します。

4 登録したいプロファイルを選択し、**[開く]** をクリックします。

- 5 プロジェクトに追加した ICC プロファイルの [コンポーネント] をクリックし、[ファイル編集] ダイアログを表示します。
- 6 プロファイルを登録したい番号を選択します。既にプロジェクトに使用されている番号は、選択できなく、黄背景で表示されます。
- 7 必要な場合は、[コメント] 欄にコメントを入力してください。
- 8 [OK] ボタンをクリックし、変更を適用します。
- 9 画面の下部にあるデバイスリストのプリンターを選択します。
- 10 [🖨️] をクリックし、追加した ICC プロファイル所属のプロジェクトをプリンターに送信します。
- 11 「完了しました。」というメッセージが表示されることを確認し、[OK] をクリックします。

SD メモリーカードやフラッシュメモリーの空き容量を確認する

SD メモリーカードやフラッシュメモリーの空き容量を確認できます。

- 1 Storage Manager プラグイン画面の下のデバイス選択エリアからデバイス名をクリックし、選択したデバイスのリソース画面を表示します。
- 2 デバイスと通信することにより、ストレージ、パーティション、ディレクトリ、ファイルなどを表示します。

SD メモリーカードから不要なジョブを削除する

SD メモリーカードの [共通] パーティションにある印刷ジョブを削除できます。

メモ

- 印刷データを認証印刷または保存したあとも、ジョブは [共通] パーティションに残るため、削除しないと SD メモリーカードの容量が少なくなります。

注

- Storage Manager プラグインでは、暗号化された認証印刷は削除できません。

- 1 [🖨️] をクリックします。
- 2 特定のユーザーの印刷ジョブを見るには、パスワードを入力し、[ジョブパスワードの運用] をクリックします。全ての印刷ジョブを見るには、管理者パスワードを入力し、[管理者パスワードの運用] をクリックします。管理者パスワードは管理者に確認してください。
- 3 削除したいジョブを選択し、[🗑️] をクリックします。
- 4 [OK] をクリックします。

NIC 設定ツール

NIC 設定ツールを使って、ネットワーク設定をすることができます。

NIC 設定ツールを使用するには、TCP/IP が有効になっている必要があります。

注

- 管理者の権限が必要です。

メモ

- プリンターの MAC アドレスを確認するには、操作パネルの <メニュー/OK> ボタンを押し、[プリンタ情報] > [ネットワーク] > [MAC アドレス] を選択します。

4

4. ユーティリティアプリケーションソフトウェアを使う

起動する

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 コンピューターの電源を入れ、ソフトウェア DVD-ROM を挿入します。
- 3 [setup.exe の実行] をクリックします。
[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。
- 4 使用許諾契約を読み、[同意する] をクリックします。
- 5 [装置の設定] を選択します。
- 6 [NIC 設定ツール] をクリックします。

ネットワーク設定をする

- 1 NIC 設定ツールを起動します。
- 2 一覧から、プリンターを選択します。
- 3 [設定] メニューから [プリンタ設定] を選択します。
- 4 必要に応じて項目を変更し [設定] をクリックします。
- 5 [パスワード入力] にネットワークパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
ネットワークパスワードは管理者に確認してください。
- 6 確認ウィンドウで、[OK] をクリックします。
新しい設定は、プリンターが再起動してから有効になります。再起動中、プリンターの状態アイコンは赤に変わります。プリンターが再起動して、新しい設定が有効になると、状態アイコンは緑に変わります。

Web 設定をする

Web ページを起動して、プリンターのネットワーク設定をすることができます。

■ Web 設定を有効にする

- 1 NIC 設定ツールを起動します。
- 2 一覧から、プリンターを選択します。
- 3 [設定] メニューから [プリンタ設定] を選択します。
- 4 [プリンタ設定 (Web)] タブを選択します。
- 5 [プリンタ設定 (Web) - 有効] を選択し、[設定] をクリックします。
- 6 [パスワード入力] にネットワークパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
ネットワークパスワードは管理者に確認してください。
- 7 確認ウィンドウで、[OK] をクリックします。
新しい設定は、プリンターのネットワークカードが再起動してから有効になります。再起動中、プリンターの状態アイコンは赤に変わります。プリンターのネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になると、状態アイコンは緑に変わります。

■ Web ページを開く

- 1 NIC 設定ツールを起動します。
- 2 一覧から、プリンターを選択します。
- 3 [設定] メニューから [Web ページ表示] を選択します。
Web ページが起動し、プリンターの状態ページが表示されます。

ネットワークパスワードを変更する

- 1 NIC 設定ツールを起動します。
- 2 一覧から、プリンターを選択します。
- 3 [設定] メニューから [パスワード変更] を選択します。
- 4 現在のネットワークパスワードを入力します。
ネットワークパスワードは管理者に確認してください。
- 5 新しいネットワークパスワードを入力し、確認のためにパスワードを再度入力します。
パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。

6 確認ウィンドウで、[OK] をクリックします。

環境を変更する

プリンターの検索条件、各設定のタイムアウト値、一覧の表示項目を設定できます。

- 1 NIC 設定ツールを起動します。
- 2 [オプション] メニューから [環境設定] を選択します。
- 3 必要に応じて設定を行い、[OK] をクリックします。

RICOH LPR ユーティリティ

RICOH LPR ユーティリティを使って、ネットワーク経由の印刷、印刷の管理、プリンターの状態の確認ができます。

LPR ユーティリティのインストール方法については「[ユーティリティをインストールする](#)」(P.82) を参照してください。

RICOH LPR ユーティリティを使用するには、TCP/IP が有効になっている必要があります。

！注

- 共有プリンターでは RICOH LPR ユーティリティを使用できません。Standard TCP/IP ポートをお使いください。

起動する

- 1 [スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] > [RICOH SP C740] > [LPR ユーティリティ] > [LPR ユーティリティ] を選択します。

プリンターを追加する

RICOH LPR ユーティリティにプリンターを追加します。

！注

- 管理者の権限が必要です。
- Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 でプリンターを追加できない場合、一度 RICOH LPR ユーティリティを終了し、[スタート] > [すべてのプログラム] > [RICOH SP C740] > [LPR ユーティリティ] > [LPR ユーティリティ] を右クリックし、[管理者として実行] を選択して起動してください。

メモ

- すでに RICOH LPR ユーティリティに登録されているプリンターは設定できません。ポートを変更したい場合は、[リモートプリント] から [プリンターの再設定] を選択します。

- 1 RICOH LPR ユーティリティを起動します。
- 2 [リモートプリント] メニューから [プリンターの追加] を選択します。
- 3 [プリンター名] を選択し、IP アドレスを入力します。
ネットワークプリンターと、LPR ポートに接続されているプリンターは、表示されません。
- 4 ネットワークプリンターを選択するときは、[検索] を選択します。
- 5 [OK] をクリックします。

ファイルをダウンロードする

RICOH LPR ユーティリティに追加したプリンターに、ファイルをダウンロードします。

- 1 RICOH LPR ユーティリティを起動します。
- 2 ダウンロード先のプリンターを選択します。
- 3 [リモートプリント]メニューから[ダウンロード]を選択します。
- 4 ファイルを選択し、[開く]をクリックします。

プリンターの状態を表示する

- 1 RICOH LPR ユーティリティを起動します。
- 2 プリンターを選択します。
- 3 [リモートプリント]メニューから[プリンターのステータス]を選択します。

ジョブを確認 / 削除 / 転送する

印刷ジョブの確認と削除ができます。また、ビジー、オフライン、用紙切れなどが原因で、印刷できないときは、別のリコープリンターに印刷ジョブを転送することもできます。

！注

- 印刷ジョブの転送は、お使いのリコープリンターと同じ機種名のプリンターにだけ可能です。
- ジョブを転送する前に、プリンターを追加する必要があります。

- 1 RICOH LPR ユーティリティを起動します。
- 2 [リモートプリント]メニューから[ジョブの表示]を選択します。
- 3 ジョブを削除したいときは、ジョブを選択し、[ジョブ]メニューから[削除]を選択します。
- 4 ジョブを転送したいときは、ジョブを選択し、[ジョブ]メニューから[転送]を選択して転送先プリンターを選択します。

ジョブを自動的に転送する

ビジー、オフライン、用紙切れなどが原因で、印刷できないときは、別のプリンターに印刷ジョブを自動的に転送するように設定できます。

！注

- 印刷ジョブの転送は、お使いのプリンターと同じ機種名のプリンターにだけ可能です。
- ジョブを転送する前に、プリンターを追加する必要があります。
- 管理者の権限が必要です。

- 1 RICOH LPR ユーティリティを起動します。
- 2 設定したいプリンターを選択します。
- 3 [リモートプリント]メニューから[プリンターの再設定]を選択します。
- 4 [詳細設定]をクリックします。
- 5 [ジョブの自動転送を行う]にチェックをつけます。
- 6 エラーが発生したときだけ、ジョブを転送するには、[エラー時のみ転送する]にチェックをつけます。
- 7 [追加]をクリックします。
- 8 転送先プリンターの IP アドレスを入力し、[OK]をクリックします。
- 9 [OK]をクリックします。

複数台のプリンターで印刷する

1 回の指示で、複数台のプリンターから印刷ができます。

！注

- 1 つの印刷コマンドを複数台のリコープリンターに送信して、同時印刷を実行する機能です。
- 管理者の権限が必要です。

- 1 RICOH LPR ユーティリティを起動します。
- 2 設定したいプリンターを選択します。
- 3 [リモートプリント]メニューから[プリンターの再設定]を選択します。
- 4 [詳細設定]をクリックします。
- 5 [他のプリンターにも同時に印刷する]にチェックをつけます。
- 6 [設定]をクリックします。
- 7 [追加]をクリックします。
- 8 同時に印刷するプリンターの IP アドレスを入力し、[OK]をクリックします。
- 9 [OK]をクリックします。
- 10 [OK]をクリックします。

Web ページを開く

RICOH LPR ユーティリティから、プリンターの Web ページを開くことができます。

- 1 RICOH LPR ユーティリティを起動します。
- 2 プリンターを選択します。
- 3 **[リモートプリント]**メニューから**[Web 設定]**を選択します。



- Web のポート番号を変更したときは Web ページが開きません。次の手順を実行して、LPR ユーティリティのポート番号を再設定します。

- a プリンターを選択します。
- b **[リモートプリント]**メニューから**[プリンターの再設定]**を選択します。
- c **[詳細設定]**をクリックします。
- d **[ポート番号]**に、ポート番号を入力します。
- e **[OK]**をクリックします。

プリンターにコメントを追加する

RICOH LPR ユーティリティに追加したプリンターを識別するためのコメントを追加できます。

- 1 RICOH LPR ユーティリティを起動します。
- 2 プリンターを選択します。
- 3 **[リモートプリント]**メニューから**[プリンターの再設定]**を選択します。
- 4 コメントを入力し、**[OK]**をクリックします。
- 5 **[オプション]**メニューから**[コメント欄を表示]**を選択します。

IP アドレスを自動的に設定する

プリンターの IP アドレスが変更されても、元のプリンターとの接続を維持するように設定できます。



- DHCP によって IP アドレスを動的に割り当てているときや、ネットワーク管理者がプリンターの IP アドレスを手動で変更するとき、IP アドレスが変更される可能性があります。



- 管理者の権限が必要です。

- 1 RICOH LPR ユーティリティを起動します。
- 2 **[オプション]**メニューから**[設定]**を選択します。
- 3 **[自動的に IP アドレスを再設定する]**にチェックをつけ、**[OK]**をクリックします。

アンインストールする



- 管理者の権限が必要です。

- 1 RICOH LPR ユーティリティを閉じていることを確認します。
- 2 **[スタート]**をクリックし、**[すべてのプログラム] > [RICOH SP C740] > [LPR ユーティリティ] > [LPR ユーティリティの削除]**を選択します。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログが表示されたら、**[はい]**をクリックします。
- 3 確認画面で **[はい]** をクリックします。

Network Extension

Network Extension では、プリンターの設定の確認と、オプション構成の設定ができます。

Network Extension を使用するには、TCP/IP が有効になっている必要があります。

！注

- 管理者の権限が必要です。

メモ

- Network Extension は、TCP/IP ネットワークでプリンタードライバをインストールすると、自動的にインストールされます。
- Network Extension は、プリンタードライバと連携して動作します。Network Extension だけをインストールしないでください。
- Network Extension は、プリンタードライバが RICOH LPP ポートまたは標準 TCP/IP ポートに接続されているときにだけ機能します。

起動する

Network Extension を使用するには、プリンターのプロパティ画面を起動します。

- 1 **【スタート】** をクリックし、**【デバイスとプリンター】** を選択します。
- 2 プリンターアイコンを右クリックし、**【プリンターのプロパティ】** を選択します。

プリンターの設定を確認する

プリンターの設定を確認できます。

メモ

- サポートされていない環境で Network Extension を使用すると、**【オプション】** タブが表示されないことがあります。

- 1 プリンターのプロパティ画面を起動します。

参照

- 「起動する」

- 2 **【オプション】** タブを選択します。
- 3 **【更新】** をクリックします。
- 4 **【OK】** をクリックします。

参照

- **【Web 設定】** をクリックすると、Web ページが自動的に起動します。その Web ページの画面で、プリンターの設定を変更できます。詳しくは、**【Web ページ】 (P.83)** を参照してください。

オプションの自動設定をする

接続しているプリンターのオプション構成を取得し、プリンタードライバの自動設定を行うことができます。

メモ

- サポートされていない環境で、Network Extension を使用しているときは設定できません。

■ Windows PCL プリンタードライバの場合

- 1 プリンターのプロパティ画面を起動します。

参照

- 「起動する」

- 2 **【デバイスオプション】** タブを選択します。
- 3 **【プリンターの情報を取得する】** をクリックします。
- 4 **【OK】** をクリックします。

■ Windows XPS プリンタードライバの場合

- 1 プリンターのプロパティ画面を起動します。

参照

- 「起動する」

- 2 **【デバイスオプション】** タブを選択します。
- 3 **【プリンターの情報を取得する】** をクリックします。
- 4 **【OK】** をクリックします。

アンインストールする

- 1 **【スタート】** をクリックし、**【コントロールパネル】** > **【プログラムのアンインストール】** を選択します。
- 2 **【RICOH Network Extension】** を選択し、**【アンインストール】** をクリックします。
- 3 画面の指示に従って、アンインストールを完了します。

TELNET

Telnet コマンドで、各種設定をすることができます。

! 注

- 初期設定では、プリンターの Telnet アクセスは無効に設定されています。
Telnet コマンドを使うためには、Web ページ、またはプリンターの操作パネルで **[Telnet]** を **[有効]** に設定してください。
- Windows XP/Windows Server 2003 以外では Telnet コマンドが初期設定では無効になっています。
Telnet コマンドを使うためには、**[スタート] > [コントロールパネル] > [プログラム] > [プログラムと機能] > [Windows の機能の有効化または無効化]** を選択します。表示されたダイアログで **[Telnet クライアント]** を有効化する設定をします。

メモ

- 次の手順では、以下の環境を例にしています。お使いの OS によって、記載と異なることがあります。

- OS : Windows 7
- IP アドレス : 192.168.0.2
- MAC アドレス : 00:80:87:84:9C:9B

- 1 **[スタート]** をクリックし、**[すべてのプログラム] > [アクセサリ] > [コマンド プロンプト]** を選択します。
- 2 「(ドライブパス) : ¥Users ¥ユーザー名 >」に続けて「ping (スペース) プリンターの IP アドレス」を入力します。<Enter> ボタンを押してアクセスが有効であることを確認します。
例 : 「C: ¥Users ¥WINDOWS>ping 192.168.0.2」
- 3 「telnet (スペース)」のあとに続けて、プリンターの IP アドレスを入力し、<Enter> ボタンを押して Telnet 経由でプリンターにアクセスします。
例 : 「C: ¥Users ¥WINDOWS>telnet 192.168.0.2」
- 4 「login:」のあとに「root」と入力し、<Enter> ボタンを押します。
- 5 プロンプトが表示されたら、「password:」のあとにネットワークパスワードを入力し、<Enter> ボタンを押します。
例 : 「password: 849C9B」と入力します。
ネットワークパスワードは管理者に確認してください。
- 6 メニューコマンドが表示されたら、変更したいメニュー番号を入力し、<Enter> ボタンを押します。
- 7 必要に応じて、設定を変更します。
- 8 設定を保存して、プリンターからログアウトします。

■ Mac OS X ユーティリティ

この節では、Mac OS X で使用できるユーティリティを説明します。

NIC 設定ツール

NIC 設定ツールを使って、ネットワーク設定をすることができます。

NIC 設定ツールを使用するには、TCP/IP が有効になっている必要があります。

ⓘ 注

- TCP/IP を設定してください。

IP アドレスを設定する

- 1 NIC 設定ツールを起動します。

📖 参照

- 「ユーティリティをインストールする」(P.82)

- 2 プリンターを選択します。
- 3 **【設定】** メニューから **【IP アドレス設定】** を選択します。
- 4 必要に応じて設定を行い、**【設定】** をクリックします。
- 5 ネットワークパスワードを入力し、**【OK】** をクリックします。
ネットワークパスワードは管理者に確認してください。
- 6 **【OK】** をクリックし、新しい設定を有効にします。
プリンターのネットワークカードが再起動します。

Web 設定をする

Web ページを起動して、プリンターのネットワーク設定をすることができます。

■ Web 設定を有効にする

- 1 **【設定】** メニューから **【Web 設定】** を選択します。
- 2 **【有効】** を選択し、**【設定】** をクリックします。
- 3 **【パスワード入力】** にネットワークパスワードを入力し、**【OK】** をクリックします。
ネットワークパスワードは管理者に確認してください。
- 4 確認ウィンドウで、**【OK】** をクリックします。

■ Web ページを開く

- 1 NIC 設定ツールを起動します。
- 2 プリンターを選択します。
- 3 **【設定】** メニューから **【Web ページ表示】** を選択します。
Web ページが起動し、プリンターの状態ページが表示されます。

NIC 設定ツールを終了する

- 1 **【ファイル】** メニューから **【終了】** を選択します。

5. ネットワークに関する設定

この章では、プリンターのネットワーク設定について説明します。

■ ネットワーク設定項目

この節では、ネットワーク機能で設定できる項目について説明します。

操作パネルの <メニュー /OK> ボタンを押し、[プリンタ情報印刷] > [ネットワーク] > [印刷実行] を選択すると、設定リストを印刷して現在のネットワーク設定値を確認できます。

参照

- ネットワーク設定リストを印刷する方法については、「[プリンター情報を印刷する](#)」(P.50) を参照してください。

ネットワーク設定は、プリンターの Web ページ、Configuration Tool、TELNET、および NIC 設定ツールから変更できます。各ユーティリティで使用できるメニューについては、以下の表を参照してください。

■ TCP/IP

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
TCP/IP	-	-	-	-	ENABLE DISABLE	TCP/IP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
IP Address Set	IP アドレス設定	DHCP/BOOTP を使用する	DHCP/BOOTP を使用する	DHCP/BOOTP を使用する	AUTO (自動) MANUAL (手動)	DHCP/BOOTP サーバーへ IP アドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
IP Address	IP アドレス	IP アドレス	IP アドレス	IP アドレス	192.168.100.100	IP アドレスを設定します。
Subnet Mask	サブネットマスク	サブネットマスク	サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0	サブネットマスクを設定します。
Default Gateway	ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	ゲートウェイ (デフォルトルータ) アドレスを設定します。0.0.0.0 はルータなしを意味します。
DNS Server (Pri.)	DNS サーバーアドレス (プライマリ)	-	-	-	0.0.0.0	プライマリ DNS サーバーの IP アドレスを設定します。SMTP(E-Mail) プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。
DNS Server (Sec.)	DNS サーバーアドレス (セカンダリ)	-	-	-	0.0.0.0	セカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを設定します。SMTP(E-Mail) プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
Dynamic DNS	ダイナミック DNS	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	IP アドレスなどが、変更されたときに、それらの情報を DNS サーバーに登録し直すか、しないかを設定します。
Domain Name	ドメイン名	-	-	-	なし	プリンターが属するドメイン名を設定します。
WINS Server (Pri.)	WINS サーバー (プライマリ)	-	-	-	0.0.0.0	Windows 環境で、ネームサーバー (コンピュータ名から IP アドレスに変換するためのサーバー) を使用している場合に、ネームサーバーの IP アドレスまたはネームサーバー名を設定します。
WINS Server (Sec.)	WINS サーバー (セカンダリ)	-	-	-	0.0.0.0	Windows 環境で、ネームサーバー (コンピュータ名から IP アドレスに変換するためのサーバー) を使用している場合に、ネームサーバーの IP アドレスまたはネームサーバー名を設定します。
Scope ID	スコープ ID	-	-	-	なし	WINS の Scope ID を設定します。1 ~ 223 文字の英数字です。
Windows	Windows	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	Windows の自動検出機能の使用 / 非使用を設定します。
Macintosh	Macintosh	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	Macintosh の自動検出機能の使用 / 非使用を設定します。
Printer Name	プリンタ名	-	-	-	「RICOH」 + 「-」 + 「製品名」 + 「-」 + 「MAC アドレス下 6 桁」	自動検出機能で、プリンター名をコンピュータにどのように表示させるかを設定します。
IP Version	IPv6	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効) (TELNET では「IPv4 Only」「IPv4+v6」「IPv6 Only」となります)	IPv6 の機能の使用 / 非使用を設定します。
WSD Print	WSD Print	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	WSD Print の使用 / 非使用を設定します。
LLTD	LLTD	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	LLTD の使用 / 非使用を設定します。

■ SNMP

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
Contact to Admin	管理者の 連絡先	-	-	-	なし	システム管理者の連絡先を入力します。半角で 255 文字以内です。
Printer Name	プリンタ名	-	-	-	「RICOH」 + 「-」 + 「製品名」 + 「-」 + 「MAC アドレス下 6 桁」	プリンターの名前を入力します。半角で 31 文字以内です。
Printer Location	設置場所	-	-	-	なし	プリンターの設置場所を入力します。半角で 255 文字以内です。
Printer Asset Number	プリンタ 管理番号	-	-	-	なし	お客様がプリンターを管理するための数値を入力することができます。半角で 32 文字以内です。
SNMP Version	使用する SNMP 設定	-	-	-	SNMPv1 SNMPv3 SNMPv3+SNMPv1	使用する SNMP バージョンを設定します。
User Name	ユーザ名	-	-	-	root	SNMPv3 におけるユーザ名を設定します。1 ~ 32 文字の英数字です。
Auth Passphrase	認証設定 パスフレーズ	-	-	-	なし	SNMPv3 パケット認証に使用する認証キーを生成するためのパスワードを設定します。8 ~ 32 文字の英数字です。
Auth Key	-	-	-	-	なし	SNMPv3 パケット認証に使用される認証キーを HEX コードで設定します。選択されたアルゴリズムによって入力文字数が変動します。 MD5 : 16 オクテット (HEX コード 32 文字) SHA : 20 オクテット (HEX コード 40 文字)
Auth Algorithm	認証設定 アルゴリズム	-	-	-	MD5 SHA	SNMPv3 パケット認証で使用するアルゴリズムを設定します。
Privacy Passphrase	暗号化設定 パスフレーズ	-	-	-	なし	SNMPv3 パケット暗号化に使用するプライバシーキーを生成するためのパスワードを設定します。英数字 8 ~ 32 文字です。
Privacy Key	-	-	-	-	なし	SNMPv3 パケット暗号化に使用されるパスワードを HEX コードで設定します。DES : 16 オクテット (HEX コード 32 文字)
Privacy Algorithm	暗号化設定 アルゴリズム	-	-	-	DES	SNMPv3 パケット暗号化で使用するアルゴリズムを設定します。設定値は“DES”固定です。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
Read Community	SNMP Read コミュニティ の設定	-	-	-	public	SNMPv1 で使用する、 Read Community を設 定します。15 文字以内の 英数字です。
Write Community	SNMP Write コミュニティ の設定	-	-	-	public	SNMPv1 で使用する、 Write Community を設 定します。15 文字以内の 英数字です。

■ NetWare

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
NetWare	NetWare	-	-	-	ENABLE (使用する) DISABLE (使用しない)	NetWare の使用 / 非使用 を設定します。
TCP or IPX	通信 プロトコル	-	-	-	IPX TCP/IP	NetWare を動作させるプ ロトコルを IPX か TCP/ IP に設定します。
Frame Type	フレーム タイプ	-	-	-	AUTO (自動) ETHER- II (ETHERNET- II) SNAP (SNAP)	NetWare 上でプリンター が接続するフレームタイ プを設定します。この値は通 常変更する必要はありませ ん。
Printer Name	プリンタ名	-	-	-	「RICOH」 + 「-」 + 「製 品名」 + 「-」 + 「イー サネットアドレス英数 字 下 6 桁」 + 「-」 + 「PR」	リモートプリンターを動作 させるときの設定項目でプ リンター名を設定します。 ファイルサーバーの設定内 容と合わせる必要があります。
-	印刷モード	-	-	-	RPRINTER (リモートプリンタ) PSERVER (プリントサーバ)	動作モードをプリントサー バーモードかリモートプリン ターモードにするか設定しま す。
NetWare Mode	-	-	-	-	NDS NDS+BIN RPINTER	NetWare の優先動作モー ドを設定します。

■ プリントサーバー

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
NDS Tree	ツリー	-	-	-	なし	NDS のツリー名を設定します。プリントサーバーを登録したファイルサーバーが属するツリー名を指定してください。31 文字以内の英数字です。
NDS Context	コンテキスト	-	-	-	なし	NDS のコンテキスト名を設定します。プリントサーバーの属するコンテキスト名を指定してください。77 文字以内の英数字です。
Print Server Name	プリントサーバ名	-	-	-	「RICOH」 + 「-」 + 「製品名」 + 「-」 + 「イーサネットアドレス英数字 下 6 桁」 + 「-」 + 「PR」	プリントサーバー名を設定します。ファイルサーバーに設定したプリントサーバー名と同じに設定してください。31 文字以内の英数字です。
Password	ファイルサーバのログインパスワード	-	-	-	なし	ファイルサーバーにログインするためのパスワードを設定します。31 文字以内の英数字です。ファイルサーバーにプリンター用のパスワードを設定した場合にはこの項目が必要です。
Job Polling Time (Sec.)	ジョブポーリング 間隔	-	-	-	2 秒 4 秒 255 秒	キューにジョブを見つけに行く時間間隔を設定します。短くするとすぐに印刷が開始されますがネットワーク回線が混みます。
-	バインダリモード	-	-	-	チェックあり チェックなし	バインダリモードの使用 / 非使用を設定します。NetWare のバージョンが、6.0/5.0/4.1 のバインダリネットワーク、または 3.12 へ接続するときには「ENABLE」、6.0/5.0/4.1 の NDS で使用するときには「DISABLE」を設定します。
File Server Name #1-8	ファイルサーバ名	-	-	-	なし	ファイルサーバーの名前を設定します。最大 8 台のファイルサーバーを指定できます。47 文字以内の英数字です。

■ リモートサーバー

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
Print Server Name #1-8	プリント サーバ名	-	-	-	なし	接続するプリントサーバ名を設定します。最大 8 台のプリントサーバを指定できます。47 文字以内の英数字です。
Job Timeout (Sec.)	ジョブ タイムアウト	-	-	-	4 秒 10 秒 255 秒	最後の印刷ジョブパケットを受け取ってからポートを解放するまでの時間を設定します。通常は初期設定使用します。この値が小さすぎると印刷が崩れ易くなり、大きすぎると他のプロトコルから印刷がなかなか始まらなくなります。

5

5. ネットワークに関する設定

■ NBT

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
NetBIOS over TCP	NetBIOS over TCP	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	NetBIOSoverTCP の使用 / 非使用を設定します。
Short Printer Name	ショート プリンタ名	-	-	-	「製品名」+「イーサ ネットアドレス英数字 下 6 桁」	コンピュータ名を設定します。この名前で NetBIOSoverTCP 上で識別されます。Windows であればネットワークコンピュータの中の PrintServer グループに表示されます。15 文字以内の英数字です。
Work group Name	ワーク グループ名	-	-	-	PrintServer	ワークグループ名を設定できます。この名称で Windows のネットワークコンピュータ中に表示されます。15 文字以内の英数字です。
Comment	コメント	-	-	-	EthernetBoard FastEther9300e	コメントを設定します。Windows のネットワークコンピュータで表示形式を詳細に設定したときにこのコメントが表示されます。48 文字以内の英数字です。
Master Browser Setting	マスタ ブラウザ	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	マスターブラウザ機能の使用 / 非使用を設定します。

■ Printer Trap

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
Prn-Trap Community	プリンタ Trap コミュ ニティ名 設定	-	-	-	public	プリンター Trap のコミュ ニティ名を設定します。 31 文字以内の英数字で す。
TCP #1-5 Trap Enable	Trap 送信 許可 #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	TCP #1-5 でプリンター Trap を使用するかどうか 設定します。
TCP #1-5 Printer Reboot Trap	プリンタ 再起動 #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが再起動したと きに SNMP メッセージを 送信するかを選択します。
TCP #1-5 Receive Illegal Trap	不正 Trap 受信 #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	「プリンター Trap コミュ ニティ名設定」で指定した 以外のコミュニティ名でプ リンターにアクセスしたと きに Trap を使用するかど うか設定します。
TCP #1-5 Online Trap	オンライン #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが ON-LINE にな るたびに SNMP メッセージ を送信するかを設定します。
TCP #1-5 Offline Trap	オフライン #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが OFF-LINE になるたびに SNMP メッ セージを送信するかを設定 します。
TCP #1-5 Paper Out Trap	用紙なし #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが用紙切れ状 態になったときに SNMP メッセージを送信するかを 選択します。
TCP #1-5 Paper Jam Trap	用紙ジャム #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターに用紙がつま ったときに SNMP メッセー ジを送信するかを選択しま す。
TCP #1-5 Cover Open Trap	カバー オープン #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターのカバーが開か れるたびに SNMP メッセー ジを送信するかを選択しま す。
TCP #1-5 Printer Error Trap	プリンタ エラー #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターにエラーが発生 したときに SNMP メッセー ジを送信するかを選択しま す。
TCP #1-5 Trap Address	アドレス #1-5	-	-	-	0.0.0.0	TCP/IP の場合の Trap 送信先アドレスを設定し ます。設定値は 10 進数 「***.***.***.***」形式で入力 します。IP アドレスが 0.0.0.0 の場合は、Trap を 送信しません。アドレスは 5 か所まで指定できます。
IPX Trap Enable	IPX Trap 送信許可	-	-	-	ENABLE DISABLE	IPX でプリンター Trap を 使用するかどうか設定しま す。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
IPX Online Trap	IPX オンライン	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが ON-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
IPX Offline Trap	IPX オフライン	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが OFF-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
IPX Paper Out Trap	IPX 用紙なし	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが用紙切れ状態になったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Paper Jam Trap	IPX 用紙ジャム	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターに用紙が詰まったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Cover Open Trap	IPX カバー オープン	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターのカバーが開かれるたびに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Printer Error Trap	IPX プリンタ エラー	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターにエラーが発生したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Trap Net/ Address	IPX	-	-	-	00000000: 000000000000	IPX の場合の Trap 送信先アドレスを設定します。設定値は、ネットワークアドレス (8 桁) + ノードアドレス (12 桁) で入力します。「00000000:000000000000」の場合はトラップを発行しません。アドレスは 1 か所のみ指定できます。

■ Maintenance

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
LAN Scale Setting	ネットワー クの規模の 設定	-	-	-	NORMAL (普通) SMALL (小規模)	Normal (普通) : 通常この設定を使用してください。スパンニングツリー機能を持つハブに接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピューターが2、3台の小さなLANに接続するとプリンターが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 SMALL (小規模) : コンピューターが2、3台の小さなLANから大型のLANまで対応しますが、スパンニングツリー機能を持つハブに接続した場合に効率よく動作できない場合があります。
HEX Dump Mode	HEX ダンプ	-	-	-	NO YES	このモードに設定すると、受信した印刷データをすべて16進数で表示します。プリンターを再起動すると本モードを抜けます。
HUB Link Setting	HUB との 接続の設定	-	-	-	AUTO NEGOTIATION 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	ハブとの通信速度と通信方法を設定することができます。通常は、AUTO NEGOTIATION を設定します。
-	TCP 応答	-	-	-	タイプ 1 タイプ 2	TCP 応答のタイプを設定します。 タイプ 1 の場合は、パケット毎に応答します。 タイプ 2 の場合は、複数のパケットにまとめて応答します。 ハブの設定により、印刷に時間がかかるようになった場合、タイプ 2 を選択すると改善する可能性があります。 通常はタイプ 1 で問題ありません。

■ Security

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
FTP	FTP	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	プリンターに対して FTP でのアクセスの使用 / 非使 用を設定します。
Telnet	Telnet	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	プリンターに対して TELNET でのアクセスの 使用 / 非使用を設定します。
Web (Default Port 80)	Web (ポート 番号 : 80)	Web 設定	Web 設定	Web 設定	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	プリンターに対して WEB ブラウザでのアクセスの使 用 / 非使用を設定します。
Web (IPP)	Web	-	-	-	1 ~ 80 ~ 65535	プリンターの Web ページ にアクセスするためのポート 番号を設定します。
IPP (Default Port 631)	IPP (ポート番 号 : 631)	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	IPP プロトコルの使用 / 非 使用を設定します。
SNMP	SNMP	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	プリンターに対して SNMP でのアクセスの使 用 / 非使用を設定します。 通常は ENABLE (使用す る) でお使いください。
SMTP (E-mail)	-	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	SMTP 送信の使用 / 非使 用を設定します。
SMTP	SMTP	-	-	-	1 ~ 25 ~ 65535	SMTP プロトコルのポート 番号を設定します。
SNTP	SNTP	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	SNTP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
Local Ports	Local Ports	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	独自プロトコルの使用 / 非 使用を設定します。
TCP/IP	-	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	TCP/IP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
NetBIOS over TCP	NetBIOS over TCP	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	NetBIOS over TCP プロ トコルの使用 / 非使用を設 定します。
NetWare	NetWare	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	NetWare プロトコルの使 用 / 非使用を設定します。
Password	ネットワーク パスワード 設定	パスワード 変更	パスワード 変更	パスワード 変更	XXXXXX (工場出荷時のネット ワークパスワードは管 理者に確認してくださ い。)	ネットワークパスワードを 変更します。15 文字以内 の英数字です。 大文字、小文字は区別され ます。忘れてしまうと設定 を変更できなくなります。

■ IP Filtering

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
IP Filtering	IP フィルタ リング	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	IP アドレス毎のアクセスを制限する機能の使用 / 非使用を設定します。ただし、この機能は IP アドレスについて十分な知識を必要とします。通常は必ず DISABLE (使用しない) になるように設定しておいてください。ENABLE (使用する) に設定し、以下の設定をしないと TCP/IP によるアクセスが一切できなくなってしまいます。
Start Address #1-10	開始アドレス #1-10	-	-	-	0.0.0.0	プリンターへアクセスを許可する IP アドレスを指定します。
End Address #1-10	終了アドレス #1-10	-	-	-	0.0.0.0	単一の IP アドレスを指定することもできますが、範囲で指定することもできます。アドレスの範囲 (「開始アドレス」と「終了アドレス」) を設定してください。0.0.0.0 を入力すると無効になります。
IP Address Range #1-10 Printing	印刷 #1-10	-	-	-	ENABLE DISABLE	IP Address Range #1-10 で設定した IP アドレスからの印刷を許可します。
IP Address Range #1-10 Configuration	設定 #1-10	-	-	-	ENABLE DISABLE	IP Address Range #1-10 で設定した IP アドレスからの設定変更を許可します。
Admin IP Address	設定される管理者の IP アドレス	-	-	-	0.0.0.0	管理者の IP アドレスを指定します。このアドレスだけは、必ずプリンターにアクセスできます。ただし、管理者がプロキシ経由でプリンターにアクセスするように設定している場合には、プロキシのアドレスが設定されてしまいます。プロキシのアドレスが設定されるとプロキシ経由でアクセスする人は全て許可となります。管理者はプリンターに対してプロキシを経由しないでアクセスすることが理想です。

■ MAC Address Filtering

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
MAC Address Filtering	MAC アドレス フィルタリ ング	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	MAC アドレス毎のアクセ スを制御する機能の使用/ 非使用を設定します。ただ し、この機能は MAC アド レスについて十分な知識を 必要とします。通常は必ず DISABLE (使用しない) になるように設定しておい てください。ENABLE (使 用する) に設定し、以下の 設定をしないとネットワー クによるアクセスが一切で きなくなってしまうです。
MAC Address Access	MAC アド レスからの 通信	-	-	-	ACCEPT (許可) DENY (拒否)	MAC Address Access #1-50 で設定した MAC アドレスからのアクセスを 許可するか拒否するかを設 定します。
MAC Address #1-50	フィルタす る MAC アドレス #1-50	-	-	-	00:00:00: 00:00:00	プリンターへアクセスを許 可 (拒否) する MAC アド レスを指定します。 00:00:00:00:00:00 を 入力すると無効になります。
Admin MAC Address	設定される 管理者の MAC アドレス	-	-	-	00:00:00: 00:00:00	管理者の MAC アドレスを 指定します。 このアドレスだけは、必ず プリンターにアクセスでき ます。ただし、管理者がプ ロキシ経由でプリンターに アクセスするように設定し ている場合には、プロキシ のアドレスが設定されてし まいます。プロキシのアド レスが設定されているとプ ロキシ経由でアクセスする 人は全て許可となります。 管理者はプリンターに対 してプロキシを経由しないで アクセスすることが理想で す。

■ SSL/TLS

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
Cipher (SSL/TLS)	SSL/TLS	-	-	-	ON (オン) OFF (オフ)	SSL/TLS の使用 / 非使用 を設定します。
Ciper Strength	暗号化強度	-	-	-	Weak (弱) Standard (標準) Strong (強)	暗号化の強度を設定します。
-	使用する証 明書の作成	-	-	-	自身で署名した証明書 を使用する (自己署名証明書) 認証局が発行した証明 書を使用する (認証局証明書)	自己署名証明書を作成しま す。また、認証局へ送付す る CSR の作成と認証局が 発行する証明書のインス トールをします。
-	Common Name	-	-	-	(プリンタ自身の IP ア ドレス)	自己署名証明書作成時には 装置の IP アドレス (固定) となります。
-	Organi- zation	-	-	-	なし	組織名: 所属する組織の正 式名称を指定します。入力 可能文字数は 64 文字。
-	Organi- zation Unit	-	-	-	なし	組織単位: 属する部門や課、 その他組織内のサブグルー プを指定します。入力可能 文字数は 64 文字。
-	Locality	-	-	-	なし	都市名: 組織がある都市名 や地名を指定します。入力 可能文字数は 128 文字。
-	State/ Province	-	-	-	なし	州 / 県: 組織がある州や県 を指定します。入力可能文 字数は 128 文字。
-	Country/ Region	-	-	-	なし	国コード: 2 文字の ISO 国 / 地域コードを入力しま す。(JP (日本)、US (ア メリカ合衆国) 等) 入力可 能文字数は 2 文字
-	鍵タイプ	-	-	-	RSA	暗号通信に使用する鍵の方 式を設定します。
-	鍵サイズ	-	-	-	2048 bit 1024 bit 512 bit	暗号通信に使用する鍵のサ イズを設定します。

■ SNTP

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
SNTP	SNTP	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	SNTP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
NTP Server (Pri.)	NTP サーバ (プライマリ)	-	-	-	なし	時間取得をする NTP サーバ (プライマリ) の IP アドレスを設定します。
NTP Server (Sec.)	NTP サーバ (セカンダリ)	-	-	-	なし	時間取得をする NTP サーバ (セカンダリ) の IP アドレスを設定します。
Adjust Interval	調整間隔	-	-	-	1 hour (時間) 12 hours (時間) 24 hours (時間)	NTP サーバ (プライマリ) または、NTP サーバ (セカンダリ) に時間取得に行くインターバルを設定します。
Local Time Zone	タイムゾーン	-	-	-	00:00	GMT との時間差を設定します。
Daylight Saving	夏時間	-	-	-	ON (オン) OFF (オフ)	サマータイムの設定をします。

■ Job List

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
-	ジョブ キュー表示 項目設定	-	-	-	ドキュメント名 ジョブ状態 ジョブ種類 コンピュータ名 ユーザ名 印刷済み面数 送信時間 送信ポート	現在プリンターの印刷待ちになっているジョブ (印刷データ) の一覧に表示する項目を選択します。選択しない場合には、初期値の項目で一覧が表示されます。

■ IPSec

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
IPSec	IPSec	-	-	-	ENABLE (有効) DISABLE (無効)	IPSec の使用 / 非使用を 設定します。
-	IP アドレス 1 ~ 50	-	-	-	0.0.0.0	IPSec で通信を許可する ホストを設定します。 * IPv4 アドレスは、“.” で区切られた半角の数字を 使用してください。 * IPv6 グローバルアドレ スは、“:” で区切られた半 角の英数字を使用してくだ さい。 * IPv6 リンクローカルア ドレスはサポートしていま せん。
-	IKE 暗号化 アルゴリズム	-	-	-	3DES-CBC DES-CBC	IKE の暗号化方式を設定し ます。
-	IKE ハッシュ アルゴリズム	-	-	-	SHA-1 MD5	IKE のハッシュ方式を設定 します。
-	Diffie- Hellman グループ	-	-	-	Group1 Group2	Phase1 Proposal で使 用される Diffie-Helman グループを設定します。
-	ライフタイム	-	-	-	600 86400 28800	ISAKMP SA のライフタ イムを設定します。 通常は初期設定でご使用く ださい。
-	事前共有 キー	-	-	-	なし	事前共有キーを設定します。
-	Key PFS	-	-	-	KEYPFS NOPFS	Key PFS (Perfect Forward Secrecy) の使 用 / 非使用を設定します。
-	Key PFS 有効時の Diffie- Hellman グループ	-	-	-	Group2 Group1 None	Key PFS を使用する場 合に、使用される Diffe- Hellman グループを設定 します。
-	ESP	-	-	-	有効 無効	ESP (Encapsulating Security Payload) の使 用 / 非使用を設定します。
-	ESP 暗号化 アルゴリズム	-	-	-	3DES-CBC DES-CBC	ESP で使用する暗号化ア ルゴリズムを設定します。
-	ESP 認証 アルゴリズム	-	-	-	SHA-1 MD5 OFF	ESP で使用する認証アル ゴリズムを設定します。
-	AH	-	-	-	有効 無効	AH (Authentication Header) の使用 / 非使用 を設定します。
-	AH 認証 アルゴリズム	-	-	-	SHA-1 MD5	AH で使用する認証アルゴ リズムを設定します。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定 ツール (Windows)	NIC 設定 ツール (Mac)		
-	ライフタイム	-	-	-	600 3600 86400	IPSec SA のライフタイムを設定します。 通常は初期設定でご使用ください。

5

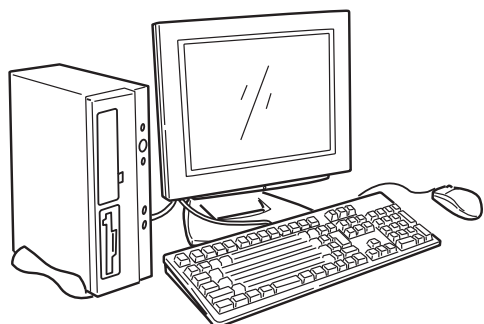
5. ネットワークに関する設定

■ IP アドレスの設定

■ IP アドレスとは…

TCP/IP プロトコルを使用してネットワーク接続する場合、コンピューターとプリンターに IP アドレスを設定する必要があります。IP アドレスはネットワーク上に接続されたコンピューターやプリンターの住所のようなものです。正しく設定しないと必要な情報を届ける住所がわからず、通信ができなくなります。

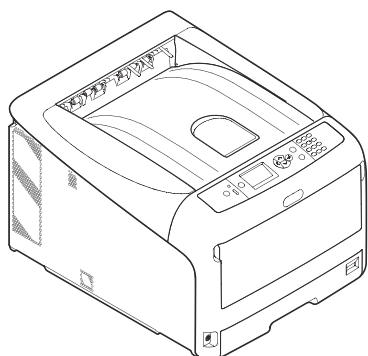
(例)



コンピューター

IP アドレス	:192.	168.	0.	3
	└──────────┘			┆
	ネットワークアドレス			ホスト ID

サブネットマスク	:255.	255.	255.	0
ゲートウェイ	:192.	168.	0.	1



プリンター

IP アドレス	:192.	168.	0.	2
	└──────────┘			┆
	ネットワークアドレス			ホスト ID

サブネットマスク	:255.	255.	255.	0
ゲートウェイ	:192.	168.	0.	1

IP アドレスはどんな値でも使えるわけではなく、決まりがあります。3桁の数字が4つに区切られた形で設定します。例でいうと「192.168.0」までをネットワークアドレスといい、残りの「3」や「2」をホストIDといいます。標準的なネットワークの場合、コンピューターとプリンターのネットワークアドレスが同じでないと通信できません。ホストIDは、どの機器とも重複しないような値で、1～254の間で設定します。

また、IP アドレス以外に、サブネットマスク、ゲートウェイの設定も必要です。基本的にサブネットマスクは「255.255.255.0」を設定します。ゲートウェイは、接続しているルータの IP アドレスを指定します。通常、サブネットマスクとゲートウェイはコンピューターとプリンターで同じ値に設定します。

■ コンピューターの IP アドレス

お手元のコンピューターに設定されている IP アドレスを確認しましょう。

コンピューターの IP アドレスは、接続しているネットワーク環境によって異なります。

インターネットをご利用の場合、接続しているプロバイダやルーターメーカーから指定された値に設定されています。何の値が設定されているかや DHCP などのサーバーがあるかどうかは、プロバイダやルーターメーカーに確認してください。社内などでネットワーク管理者がいる場合は、管理者に確認してください。

多くの場合、コンピューターは初期設定で「IP アドレスを自動取得する」設定になっています。一般の家庭用ルーター（ADSL ルーターや ISDN ルーター）には DHCP サーバーが標準で搭載されている場合が多く、お手元のコンピューターに何も設定しなくても、ルーターに接続し、コンピューターの電源を入れただけで、サーバーより自動的に IP アドレスを取得します。

お手元のコンピューターの取得している IP アドレスがわからない場合は、下記手順で確認してください。手順はシステム環境のバージョンにより異なりますので、詳細は各システム環境のマニュアルをご覧ください。

Windows の場合

- 1 Windows を起動します。
- 2 コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）を選択します。
 〈Windows Vista/Windows Server 2008/Windows XP/Windows Server 2003 の場合〉
 [スタート] > [すべてのプログラム] > [アクセサリ] > [コマンドプロンプト] を選択します。
 〈Windows 8/Windows Server 2012 の場合〉
 [スタート] > 右クリックして [すべてのアプリ] > [コマンド プロンプト] を選択します。
 〈Windows 8.1/Windows Server 2012R2 の場合〉
 [スタート] > [アプリ] > [コマンド プロンプト]
- 3 キーボードから [ipconfig] と入力し、[Enter] キーを押します。
 現在設定されている IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが表示されます。

Macintosh の場合

- 1 Macintosh を起動します。
- 2 [アップルメニュー] > [システム環境設定] > [インターネットとワイヤレス] > [ネットワーク] (Mac OS X 10.9 の場合は、[アップルメニュー] > [システム環境設定] > [ネットワーク]) > 左側のボックス内で [Ethernet] を選択すると、IP アドレス、サブネットマスクが表示されます。



- 表示されない場合は、[すべて表示] をクリックしてください。

プリンターの IP アドレスを確認する

現在、プリンターにどんな IP アドレスが設定されているか確認しましょう。

プリンターに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷し、IP アドレスを確認してください。

プリンターの IP アドレスを設定する

ネットワークの環境に応じて、プリンターに IP アドレスを設定しましょう。

(1) 初期設定のまま使用する

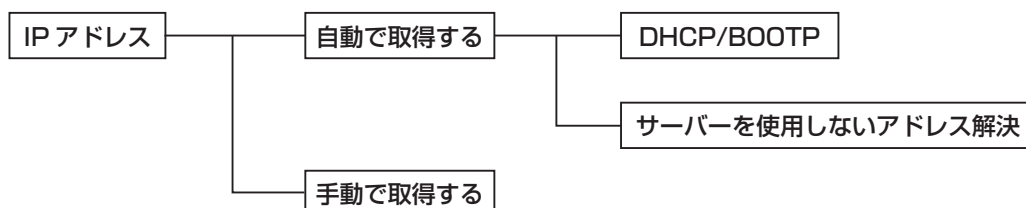
- ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがある場合
プリンターは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。
ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがある場合は、ネットワークに接続し、プリンターの電源を入れただけで、サーバより自動的に IP アドレスを取得します。
現在のコンピューターとプリンターの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンターの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。
 - IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピューターとプリンターで同じ値になっていること。
 - IP アドレスのホスト ID が、コンピューターとプリンターで違う値になっていること。
 - サブネットマスクとゲートウェイが、コンピューターとプリンターで同じ値になっていること。
- ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがなく、接続しているコンピューターがすべて Windows の場合
プリンターは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。
「Auto」に設定されている場合、「サーバを使用しないアドレス解決」機能を使うことができます。そのため、ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがなくとも、Windows と通信して自動的に IP アドレスを設定します。
現在のコンピューターとプリンターの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンターの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。
 - IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピューターとプリンターで同じ値になっていること。
 - IP アドレスのホスト ID が、コンピューターとプリンターで違う値になっていること。
 - サブネットマスクとゲートウェイが、コンピューターとプリンターで同じ値になっていること。

(2) IP アドレスを手動で設定する

- ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがなく、接続しているコンピューターのシステム環境が異なっている、または社内ネットワーク管理者により決められた IP アドレスを指定されたなど、(1) に当てはまらない場合プリンターに決められた IP アドレスを手動で設定してください。IP アドレスは、プリンターの操作パネルなどで設定できます。

IP アドレス設定のしくみ (参考)

IP アドレスを設定する機能は次のような構成になっています。



■ Web ページからネットワーク設定を変更する

この節では、プリンターの Web ページからネットワーク設定を変更する方法について説明します。

プリンターの Web ページにアクセスするには、ご使用のコンピューターが次の条件を満たしている必要があります。

- TCP/IP が有効になっている。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Safari 3.0 以降、または Firefox 3.0 以降のいずれかがインストールされている。

メモ

- Web ブラウザーのセキュリティ設定が中レベルに設定されていることを確認してください。
- [管理者用メニュー] に入るには、管理者としてログインする必要があります。管理者パスワードは管理者に確認してください。

参照

- 次の設定のいくつかは、ほかのユーティリティーでも実行できます。詳しくは、[ネットワーク設定項目] (P.95) を参照してください。

消耗品寿命やエラーをメールでエラー通知する (E メールアラート)

エラーが発生したときにエラー通知メールを送信するようにプリンターを設定できます。通知のタイミングを次のように設定できます。

- 定期的
- エラー発生時のみ

プリンターの設定をする

Web ページを使用して、E メールアラートの設定を行うことができます。

メモ

- [SMTP サーバー] でドメイン名を指定する場合は、[TCP/IP] 設定において DNS サーバーを設定してください。
- プリンターがメールを送信できるように、メールサーバーを設定する必要があります。メールサーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- Internet Explorer 7 をお使いの場合は、テストメールを送信する前に下記の設定を行ってください。ブラウザーの [ツール] > [インターネット オプション] を選択し、[セキュリティ] タブで [レベルのカスタマイズ] をクリックします。[スクリプト化されたウィンドウを使って情報の入力を求めることを Web サイトに許可する] で [有効にする] を選択してください。

- 1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。
- 2 [管理者設定] を選択します。
- 3 [ネットワーク設定] > [Email] > [送信設定]
- 4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。
- 5 [SMTP プロトコルのさらに詳細な設定を行うことができます。] を選択します。
- 6 必要に応じて、[セキュリティ設定]、[付加情報設定]、および [その他] を設定できます。

- 7 [送信] をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

定期的な通知

- 1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。
- 2 [管理者設定] を選択します。
- 3 [ネットワーク設定] > [Email] > [アラート設定] を選択します。
- 4 通知を受信する E メールアドレスを入力します。
- 5 指定したアドレスの [設定] をクリックします。通知条件を別のアドレスに適用したい場合は、[コピー] をクリックします。
- 6 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [現在の設定一覧参照] をクリックして現在の設定を確認し [X] をクリックしてウィンドウを閉じます。
メインウィンドウで、最大 2 つのアドレスの現在の設定を確認することもできます。確認したいアドレスをリストボックスから選択します。
- 9 [送信] をクリックします。
ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

メモ

- 通知対象のエラーが発生しなかった場合、通知メールは送信されません。

障害発生時の通知

- 1 「定期的な通知」の手順 1 ～ 6 を実行します。
通知を必要とするエラーや警告にチェックをつけると、エラーの発生と通知の送信の時間差を指定するウィンドウが表示されます。
- 2 エラー通知送信の時間を指定し、[OK] をクリックします。
長い時間を指定すると、エラーが発生し続けているもののみ通知されます。
- 3 [OK] をクリックします。
- 4 [現在の設定一覧参照] をクリックして現在の設定を確認し [X] をクリックしてウィンドウを閉じます。
メインウィンドウで、最大 2 つのアドレスの現在の設定を確認することもできます。確認したいアドレスをリストボックスから選択します。
- 5 [送信] をクリックします。
ネットワークカードが再起動して、新しい設定を有効にします。

IP アドレスを使用してアクセスを制御する (IP フィルタリング)

IP アドレスを使用して、プリンターへのアクセスを制御することができます。指定された IP アドレスからの設定または印刷を許可するかどうかを設定できます。工場出荷時の設定では、IP フィルタリングは無効になっています。

！注

- 必ず正しい IP アドレスを指定してください。誤った IP アドレスを指定すると、IP プロトコルを使ってプリンターにアクセスできなくなります。
- IP フィルタリングを有効にすると、この設定で指定されていないホストへのアクセスは拒否されます。

メモ

- IP フィルタリングには、IPv4 のみ使用できます。

- 1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。
- 2 [管理者設定] を選択します。
- 3 [ネットワーク設定] > [セキュリティ] > [IP フィルタリング] を選択します。
- 4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

！注

- [登録する管理者の IP アドレス] に何も登録されていない場合、指定されている IP アドレス範囲によってはプリンターにアクセスできなくなることがあります。
- プロキシサーバーを使用している場合は、[あなたのホストの IP アドレス] と使用中のホストの IP アドレスが一致しないことがあります。

- 5 [送信] をクリックします。
ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

MAC アドレスを使用してアクセスを制御する (MAC アドレスフィルタリング)

MAC アドレスを使用して、プリンターへのアクセスを制限することができます。指定された MAC アドレスからのアクセスを許可したり、拒否したりすることができます。

！注

- 必ず正しい MAC アドレスを指定してください。誤った MAC アドレスを指定すると、ネットワークからプリンターにアクセスできなくなります。

メモ

- 各アドレスに対して個別に、許可または拒否を指定することはできません。

- 1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。
- 2 **[管理者設定]** を選択します。
- 3 **[ネットワーク設定]** > **[セキュリティ]** > **[MAC アドレスフィルタリング]** を選択します。
- 4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

！注

- **[登録する管理者の MAC アドレス]** に何も登録されていない場合、指定されている MAC アドレスによってはプリンターにアクセスできなくなることがあります。
- プロキシサーバーを使用している場合は、**[あなたのホストの MAC アドレス]** と使用中のホストの MAC アドレスが一致しないことがあります。

- 5 **[送信]** をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

SSL/TLS で通信を暗号化する

コンピューターとプリンターとの間の通信を暗号化することができます。以下の場合に、通信が SSL/TLS で暗号化されます。

- プリンターの設定を Web ページから変更
- IPP 印刷

証明書を作成する

Web ページで証明書を作成することができます。以下の 2 つの証明書を使用できます。

- 自己署名証明書
- 認証局発行証明書

！注

- 証明書の作成後にプリンターの IP アドレスを変更すると、証明書は無効になります。証明書の作成後にプリンターの IP アドレスを変更しないでください。

- 1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。
- 2 **[管理者設定]** を選択します。
- 3 **[ネットワーク設定]** > **[セキュリティ]** > **[暗号化 (SSL/TLS)]** を選択します。
- 4 **[SSL/TLS]** を **[有効]** にします。
- 5 **[CommonName]**、**[Organization]** などの項目を入力します。
- 6 **[送信]** をクリックします。
入力内容が表示されます。
- 7 入力内容を確認し、**[OK]** をクリックします。
自己署名証明書の場合は、証明書の作成は終了です。画面の指示に従って Web ページを閉じます。
認証局により発行される証明書を取得する場合は、手順 8 に進みます。
- 8 画面の指示に従って、CSR を認証局に送信します。
- 9 画面の指示に従って、認証局からの証明書をインストールします。
発行された証明書の「----- BEGIN CERTIFICATE -----」から「----- END CERTIFICATE -----」までをテキストボックスへ貼り付けます。
- 10 **[送信]** をクリックします。
以上で認証局証明書の作成は終了です。

Web ページを開く

- 1 Web ブラウザーを起動します。
- 2 アドレスバーに「https:// プリンターの IP アドレス」を入力し、<Enter> ボタンを押します。

IPP 印刷

IPP 印刷により、印刷ジョブのデータをインターネット経由でプリンターに送信することができます。

■ IPP 印刷を有効にする

IPP 印刷は、工場出荷時の設定では無効になっています。IPP 印刷を実行する場合は、先に IPP を有効にしてください。

- 1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。
- 2 [管理者設定] を選択します。
- 3 [ネットワーク設定] > [IPP] を選択します。
- 4 [有効] を選択します。
- 5 [送信] をクリックします。

■ プリンターを IPP プリンターとしてセットアップする (Windows の場合)

プリンターを IPP プリンターとしてコンピューターに追加します。

- 1 [スタート] をクリックし、[デバイスとプリンター] > [プリンターの追加] を選択します。
- 2 [プリンターの追加] ウィザードで、[ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] を選択します。
- 3 使用可能なプリンターの一覧で、[探しているプリンターはこの一覧にはありません] を選択します。
- 4 [共有プリンターを名前を選択する] を選択します。
- 5 「http:// プリンターの IP アドレス /ipp」または「http:// プリンターの IP アドレス /ipp/lp」を入力し、[次へ] をクリックします。
- 6 [ディスク使用] をクリックします。
- 7 ソフトウェア DVD-ROM をコンピューターに挿入します。

- 8 次の値を [製造元のファイルのコピー元] に入力し、[参照] をクリックします。
 - PCL プリンタードライバーの場合：
[D: ¥Drivers ¥PCL]
 - XPS プリンタードライバーの場合：
[D: ¥Drivers ¥XPS]

メモ

- 上記の値は、DVD ドライブが D ドライブに設定されている場合の例です。

- 9 INF ファイルを選択し、[開く] をクリックします。
- 10 [OK] をクリックします。
- 11 モデルを選択し、[OK] をクリックします。
- 12 [次へ] をクリックします。
- 13 [完了] をクリックします。
- 14 インストールが終了したら、テストページを印刷します。

■ プリンターを IPP プリンターとしてセットアップする (Mac OS X の場合)

プリンターを IPP プリンターとしてコンピューターに追加します。

- 1 ソフトウェア DVD-ROM をコンピューターに挿入し、プリンタードライバーをインストールします。

参照

- 「ユーザーガイド (セットアップ編)」

- 2 アップルメニューから [システム環境設定] を選択します。
- 3 [プリントとスキャン] (Mac OS X 10.6 の場合は [プリントとファクス]、Mac OS X 10.9 の場合は [プリンタとスキャナ]) をクリックします。
- 4 [+] をクリックします。
- 5 [IP] タブをクリックします。
- 6 [プロトコル] で [IPP (Internet Printing Protocol)] を選択します。
- 7 [アドレス] にプリンターの IP アドレスを入力します。
- 8 [キュー] に「ipp/lp」を入力します。

- 9 **【追加】** をクリックします。
- 10 **【続ける】** をクリックします。
- 11 **【プリントとスキャン】** (Mac OS X 10.6 の場合は **【プリントとファクス】**、Mac OS X 10.9 の場合は **【プリンタとスキャナ】**) にプリンターが登録されたことを確認します。

■ IPP 印刷を実行する



- 次の手順では、メモ帳を例にしています。お使いのアプリケーションによって、記載と異なることがあります。

- 1 印刷したいファイルを開きます。
- 2 **【ファイル】** メニューから **【印刷】** を選択します。
- 3 作成された IPP プリンターを **【プリンターの選択】** から選択し、**【印刷】** をクリックします。

IPSec で通信を暗号化する

コンピューターとプリンターとの間の通信を暗号化することができます。

IPSec で通信が暗号化されます。IPSec が有効になっていると、IP プロトコルを使用したすべてのアプリケーションに暗号化が適用されます。

最大 50 のホストを、IP アドレスで指定することができます。登録されていないホストがプリンターへのアクセスを試みると拒否されます。また、登録されていないホストへのアクセスを試みた場合は無効になります。

コンピューターの設定をする前に、プリンターを設定してください。



- 事前共有キーをあらかじめ用意してください。

プリンターの設定をする

IPSec を有効にするには、先に Web ページを使ってプリンターを設定する必要があります。



- IPSec を有効にすると、この手順で指定されていないホストとの通信は拒否されます。



- この手順で指定した値はメモを取って忘れないようにしてください。コンピューターで IPSec 設定を行うときに必要です。

- 1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。
- 2 **【管理者設定】** を選択します。
- 3 **【ネットワーク設定】** > **【セキュリティ】** > **【IPSec】** を選択します。
- 4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。



- 「Phase2 Proposal」の設定では、**【ESP】** または **【AH】** のいずれかを有効にする必要があります。

- 5 **【送信】** をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。



- 指定したパラメータの不整合により IPSec をセットアップできなかった場合は、Web ページにアクセスできません。この場合は、プリンターの操作パネルから IPSec を無効にするか、ネットワーク設定を初期化してください。

コンピューターの設定をする

メモ

- コンピューターの設定をする前に、プリンターを設定してください。

- 1 [スタート] をクリックし、[コントロールパネル] > [システムとセキュリティ] > [管理ツール] を選択します。
- 2 [ローカルセキュリティポリシー] をダブルクリックします。
- 3 [ローカルセキュリティポリシー] ウィンドウで、[IP セキュリティポリシー (ローカルコンピューター)] をクリックします。
- 4 [操作] メニューから [IP セキュリティポリシーの作成] を選択します。
- 5 [IP セキュリティポリシーウィザード] で、[次へ] をクリックします。
- 6 [名前] と [説明] を入力し、[次へ] をクリックします。
- 7 [既定の応答規則をアクティブにする (以前のバージョンの Windows のみ)] のチェックを外し、[次へ] をクリックします。
- 8 [プロパティを編集する] にチェックをつけ、[完了] をクリックします。
- 9 IP セキュリティポリシープロパティウィンドウで、[全般] タブを選択します。
- 10 [設定] をクリックします。
- 11 [キー交換の設定] ウィンドウで、[新しいキーを認証して生成する間隔] に値 (分) を入力します。

注

- 「プリンターの設定をする」において「Phase1 Proposal」の設定で指定した [ライフタイム] と同じ値を指定します。[ライフタイム] は秒単位で指定しますが、この手順では分単位で値を入力してください。

- 12 [メソッド] をクリックします。
- 13 [キー交換のセキュリティメソッド] ウィンドウで、[追加] をクリックします。

- 14 [整合性アルゴリズム]、[暗号化アルゴリズム]、および [Diffie-Hellman グループ] を指定します。

注

- 「プリンターの設定をする」(P.118) において「Phase1 Proposal」の設定時に [IKE 暗号化アルゴリズム]、[IKE ハッシュアルゴリズム]、および [Diffie-Hellman グループ] で指定した値と同じ値を選択してください。

- 15 [OK] をクリックします。
- 16 [キー交換のセキュリティメソッド] ウィンドウで、[OK] をクリックします。
- 17 [キー交換の設定] ウィンドウで、[OK] をクリックします。
- 18 IP セキュリティポリシープロパティウィンドウで、[規則] タブを選択します。
- 19 [追加] をクリックします。
- 20 [セキュリティの規則ウィザード] で、[次へ] をクリックします。
- 21 [トンネル エンドポイント] 画面で、[この規則ではトンネルを指定しない] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 22 [ネットワークの種類] 画面で、[すべてのネットワーク接続] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 23 [IP フィルター一覧] 画面で、[追加] をクリックします。
- 24 [IP フィルター一覧] ウィンドウで、[追加] をクリックします。
- 25 [IP フィルターウィザード] で、[次へ] をクリックします。
- 26 [IP フィルターの説明とミラー化のプロパティ] 画面で、[次へ] をクリックします。
- 27 [IP トラフィックの発信元] 画面で、[次へ] をクリックします。
- 28 [IP トラフィックの宛先] 画面で、[次へ] をクリックします。
- 29 [IP プロトコルの種類] 画面で、[次へ] をクリックします。
- 30 [完了] をクリックします。
- 31 [IP フィルター一覧] ウィンドウで、[OK] をクリックします。

- 5
5. ネットワークに関する設定
- 32 [セキュリティの規則ウィザード] で、新しい IP フィルタをリストから選択し、[次へ] をクリックします。
- 33 [フィルター操作] 画面で、[追加] をクリックします。
- 34 [フィルター操作ウィザード] で、[次へ] をクリックします。
- 35 [フィルター操作名] 画面で、[名前] と [説明] を入力し、[次へ] をクリックします。
- 36 [フィルター操作の全般オプション] 画面で、[セキュリティのネゴシエート] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 37 [IPsec をサポートしないコンピューターと通信中] 画面で、[セキュリティで保護されていない通信を許可しない] を選択し、[次へ] をクリックします。
- 38 [IP トラフィックセキュリティ] 画面で、[カスタム] を選択し、[設定] をクリックします。
- 39 [カスタムセキュリティメソッドの設定] ウィンドウで設定をして、[OK] をクリックします。
- !** 注
- 「プリンターの設定をする」(P.118) の「Phase2 Proposal」で行った設定と同じ内容になるように、AH または ESP の設定を行ってください。
- 40 [IP トラフィック セキュリティ] 画面で、[次へ] をクリックします。
- 41 [プロパティを編集する] にチェックをつけ、[完了] をクリックします。
- 42 キー PFS を有効にしたい場合は、フィルタ操作プロパティウィンドウで、[セッション キーの PFS (Perfect Forward Secrecy) を使う] にチェックをつけます。
- 43 IPsec 通信を IPv6 グローバルアドレスで行う場合は、[セキュリティで保護されていない通信を受け付けるが、常に IPsec を使って応答] にチェックをつけます。
- 44 [OK] をクリックします。
- 45 新しいフィルタ操作を選択し、[次へ] をクリックします。
- 46 [認証方法] 画面で、認証方法を選択し、[次へ] をクリックします。

- 47 [完了] をクリックします。
- 48 IP セキュリティポリシープロパティウィンドウで、[OK] をクリックします。
- 49 [ローカル セキュリティ ポリシー] ウィンドウで、新しい IP セキュリティポリシーを選択します。
- 50 [操作] メニューから [割り当て] を選択します。
- 51 新しい IP セキュリティポリシーの [ポリシーの割り当て] が [はい] と表示されていることを確認します。
- 52 [ローカル セキュリティ ポリシー] ウィンドウで、[X] をクリックします。

SNMPv3 を使用する

SNMPv3 に対応した SNMP マネージャーを使うと、プリンターの管理を SNMP で暗号化できます。

- 1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。
- 2 **【管理者設定】** を選択します。
- 3 **【ネットワーク設定】 > 【SNMP】 > 【設定】** を選択します。
- 4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。
- 5 **【送信】** をクリックします。
ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

IPv6 を使用する

プリンターは IPv6 に対応しています。プリンターは IPv6 アドレスを自動的に取得します。IPv6 アドレスを手動で設定することはできません。

プリンターは次のプロトコルに対応しています。

- 印刷：
 - LPR
 - IPP
 - RAW (Port9100)
 - FTP
- 設定：
 - HTTP
 - SNMPv1/v3
 - Telnet

特定の条件下で動作を確認済みのアプリケーションは、以下のとおりです。

プロトコル	OS	アプリケーション	条件
LPD	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 8.1 ● Windows 8 ● Windows 7 ● Windows Vista ● Windows XP 	LPR (コマンドプロンプト)	*1, 2, 3
Port9100	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 8.1 ● Windows 8 ● Windows 7 ● Windows Vista 	LPRng	*1, 2, 3
FTP	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 8.1 ● Windows 8 ● Windows 7 ● Windows Vista ● Windows XP 	FTP (コマンドプロンプト)	*1, 2, 3
	<ul style="list-style-type: none"> ● Mac OS X 	FTP (ターミナル)	*1, 2, 3
HTTP	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows XP 	Internet Explorer 6.0	*1, 2, 3
	<ul style="list-style-type: none"> ● Mac OS X 	Safari (2.0-v412.2)	*1, 2, 3, 4
Telnet	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 8.1 ● Windows 8 ● Windows 7 ● Windows Vista ● Windows XP 	Telnet (コマンドプロンプト)	*1, 2, 3
	<ul style="list-style-type: none"> ● Mac OS X 	Telnet (ターミナル)	*1, 2, 3

*1) ホスト名を指定するには、host ファイルを編集するか、DNS サーバー経由でアクセスします。

- *2) Telnet で IPv6 のみを有効にした場合は、DNS サーバーでホスト名を指定することはできません。
- *3) リンクローカルアドレスを使用してアクセスする場合は、ホスト名を指定できません。
- *4) IPv6 アドレスを角括弧で囲んで入力します。

! 注

- Windows XP で IPv6 を使用する場合は、IPv6 をインストールしてください。

IPv6 を有効にする

- 1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。
- 2 **【管理者設定】** を選択します。
- 3 **【ネットワーク設定】** > **【TCP/IP】** を選択します。
- 4 **【IPv6】** の **【有効】** を選択します。
- 5 **【送信】** をクリックします。
ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

IPv6 アドレスを確認する

IPv6 アドレスは、自動的に割り当てられます。

- 1 **【装置情報】** を選択します。
- 2 **【ネットワーク】** > **【TCP/IP】** を選択します。

 メモ

- グローバルアドレスがすべて「0」で表示されている場合は、お使いのルーターに起因するエラーの可能性があります。

 参照

- < 設定 > ボタンを押し、**【プリンタ情報印刷】** > **【ネットワーク】** を選択すると、プリンターからのネットワークレポートで IPv6 アドレスを確認することができます。レポートと、レポートを印刷する方法については、「**【プリンター情報を印刷する】**」(P.50) を参照してください。

■ その他の操作

この節では、ネットワーク設定を初期化する方法と、DHCP を使用するようにプリンターおよびコンピューターをセットアップする方法について説明します。

ネットワーク設定を初期化する

！注

- この操作を行うと、すべてのネットワーク設定が初期化されます。

- 1 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を押して [管理者用メニュー] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 3 テンキーから管理者パスワードを入力します。管理者パスワードは管理者に確認してください。
- 4 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 5 [ネットワーク設定] が選択されていることを確認し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 6 スクロールボタン▼を押して [工場出荷時設定] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 7 [実行] が選択されていることを確認し、<メニュー /OK> ボタンを押します。ネットワークの設定が初期化されます。

DHCP を使用する

DHCP サーバーから IP アドレスを取得できます。

！注

- 管理者の権限が必要です。

メモ

- BOOTP サーバーから IP アドレスを取得することもできます。

DHCP サーバーの設定をする

DHCP は、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに IP アドレスを割り当てます。


！注

- ネットワーク経由で印刷したい場合は、プリンターが固定 IP アドレスを持っている必要があります。固定 IP アドレスを割り当てる方法については、お使いの DHCP サーバーのマニュアルを参照してください。

メモ

- 以下の OS に対応しています。
 - Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003
- 次の手順では、Windows Server 2008 R2 を例にしています。お使いの OS によって、記載と異なることがあります。

- 1 [スタート] をクリックし、[管理ツール] > [サーバーマネージャー] を選択します。
[管理ツール] に [DHCP] がすでに表示されている場合は、手順 8 に進みます。
- 2 [役割の概要] で [役割の追加] を選択します。
- 3 [役割の追加ウィザード] で、[次へ] をクリックします。
- 4 [DHCP サーバー] にチェックをつけ、[次へ] をクリックします。
- 5 必要に応じて、画面の指示に従って設定をします。
- 6 [インストール オプションの確認] 画面で、設定を確認し、[インストール] をクリックします。
- 7 インストールが終了したら、[閉じる] をクリックします。

- 8 [スタート] をクリックし、[管理ツール] > [DHCP] を選択して [DHCP] ウィザードを起動します。
 - 9 DHCP リストで、使用するサーバーを選択します。
 - 10 [操作] メニューから [新しいスコープ] を選択します。
 - 11 [新しいスコープ ウィザード] で、必要に応じて画面の指示に従って設定をします。
- メモ
- 必ずデフォルトゲートウェイの設定をしてください。
 - [スコープのアクティブ化] 画面で、[今すぐアクティブにする] を選択します。
- 12 [完了] をクリックします。
 - 13 DHCP リストから新しいスコープを選択し、[予約] を選択します。
 - 14 [操作] メニューから [新しい予約] を選択します。
 - 15 設定をします。
 - 16 [追加] をクリックします。
 - 17 [閉じる] をクリックします。
 - 18 [ファイル] メニューから [終了] を選択します。

プリンターの設定

プリンターを DHCP/BOOTP 使用の設定にする方法について説明します。

なお、工場出荷時の設定では、DHCP/BOOTP プロトコルが有効になっていますので、この手順を実行する必要はありません。

メモ

- 次の手順では、NIC 設定ツールを例にしています。お使いのソフトウェアによって、記載と異なることがあります。
- 1 プリンターの電源を入れます。
 - 2 コンピューターの電源を入れ、ソフトウェア DVD-ROM を挿入します。
 - 3 [setup.exe の実行] をクリックします。
[ユーザー アカウント制御] ダイアログが表示されたら、[はい] をクリックします。
 - 4 モデルを選択し、[次へ] をクリックします。
 - 5 使用許諾契約を読んで、[同意する] をクリックします。

- 6 [装置の設定] > [NIC 設定ツール] を選択します。
- 7 リストからプリンターを選択します。
- 8 [設定] メニューから [プリンター設定] を選択します。
- 9 IP アドレスを設定し、[設定] をクリックします。
- 10 [パスワード入力] にネットワークパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
ネットワークパスワードは管理者に確認してください。
- 11 確認ウィンドウで [OK] をクリックします。
プリンターのネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。再起動中には、装置状態アイコンは赤色に変わります。プリンターのネットワークカードが再起動し、新しい設定が有効になると、状態アイコンは緑色になります。
- 12 [ファイル] メニューから [終了] を選択して NIC 設定ツールを閉じます。

6. こんなときには

この章では、初期化とプリンタードライバーの削除・更新について説明します。

■ 初期化する

この節では、SD メモリーカードとフラッシュメモリーを初期化する方法、およびプリンターの機器設定を工場出荷時の設定にリセットする方法について説明します。

プリンターに保存したデータや設定を削除して、プリンターを購入時の状態に戻したいときに行います。

！注

- 工場出荷時の設定では、[Boot Menu] の [Storage Setup] の [Enable Initialization] が [No] に設定されているため、[初期化] を選択できません。[Boot Menu] の [Storage Setup] で、[Enable Initialization] を [Yes] に設定します。

メモ

- [管理者用メニュー] メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。管理者パスワードは管理者に確認してください。

SD メモリーカードを初期化する

SD メモリーカードの初期化は、ほかの装置で使っていた SD メモリーカードを装着したときや、うまく SD メモリーカードを認識しなくなったときなどに行ってください。

SD メモリーカードは、部数コピー時のスプール、認証印刷・暗号化印刷データの保存、マクロの保存先などに使用されます。初期化によって、保存されたデータが削除されます。

SD メモリーカードには、3つのパーティションがあります。共通が2つ、およびPCLです。初期化すると、それぞれのパーティションに指定された割合（工場出荷時の設定は、PCL：20%、共通：30%、共通：50%）で分割、初期化されます。特定のパーティションを個別に初期化することもできます。

ほかの装置で使っていた SD メモリーカードを装着したときや、うまく SD メモリーカードを認識しなくなったときは、電源投入時に、[Initialize Yes/No] と表示される場合があります。その時は、Yes を選択してください。（SD メモリーカード内の内容は消去されます。）

No を選択した場合に [Service call 067:Error] と表示される場合がありますが、その時は電源を OFF にして SD メモリーカードを外すか、または SD メモリーカードをセットしたまま再度電源投入して、Yes を選択してください。

全領域を初期化する

SD メモリーカードの全領域を初期化できます。

！注

- SD メモリーカードの全領域を初期化すると、次のデータが削除されます。
 - [認証印刷]、[暗号化認証印刷]、[プリンターに保存] のいずれかで保存されたジョブデータ
 - カスタムデモデータ
 - フォームデータ

- 1 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を押して [管理者用メニュー] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 3 テンキーから管理者パスワードを入力します。管理者パスワードは管理者に確認してください。
- 4 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 5 スクロールボタン▼を押して [SD カード設定] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 6 [初期化] が選択されていることを確認し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 7 [実行] が選択されていることを確認し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
「変更すると装置が自動的に再起動します」と表示されます。[はい] を選択して続行します。

特定のパーティションを初期化する

SDメモリーカードにある3つのパーティション(共通、PCL)のうち、特定のパーティションを初期化できます。

〔！注〕

- パーティションを初期化すると、次のデータが削除されます。
- 共通：[認証印刷]、[暗号化認証印刷]、[プリンターに保存]
のいずれかで保存されたジョブデータ、デモデータ

- 1 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を押して [管理者用メニュー] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 3 テンキーから管理者パスワードを入力します。
管理者パスワードは管理者に確認してください。
- 4 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 5 スクロールボタン▼を押して [SDカード設定] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 6 スクロールボタン▼を押して [フォーマット] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 7 スクロールボタン▼を押して初期化したいパーティションを選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
「変更すると装置が自動的に再起動します」と表示されます。[はい] を選択して続行します。

フラッシュメモリーを初期化する

フラッシュメモリーには、カスタムデータなどが記憶されています。

以下の手順で初期化します。

〔！注〕

- フラッシュメモリーを初期化すると、次のデータが削除されます。
- カスタムデモデータ

- 1 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を押して [管理者用メニュー] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 3 テンキーから管理者パスワードを入力します。
管理者パスワードは管理者に確認してください。
- 4 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 5 スクロールボタン▼を押して [フラッシュメモリー設定] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 6 [初期化] が選択されていることを確認し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 7 [実行] が選択されていることを確認し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
「変更すると装置が自動的に再起動します」と表示されます。[はい] を選択して続行します。

機器設定を初期化する

機器設定を工場出荷時の設定に戻すことができます。

- 1 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 2 スクロールボタン▼を押して [管理者用メニュー] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 3 テンキーから管理者パスワードを入力します。
管理者パスワードは管理者に確認してください。
- 4 <メニュー /OK> ボタンを押します。
- 5 スクロールボタン▼を押して [設定値] を選択し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 6 [出荷時に戻す] が選択されていることを確認し、<メニュー /OK> ボタンを押します。
- 7 [実行] が選択されていることを確認し、<メニュー /OK> ボタンを押します。

■ プリンタードライバーを削除またはアップデートする

この節では、使用中のプリンタードライバーを削除またはアップデートする方法について説明します。

【注】

- プリンタードライバー、Windows、Mac OS X のバージョンによって、記載と異なることがあります。

プリンタードライバーを削除する

プリンタードライバーをアンインストールできます。

Windows の場合

【注】

- この手順を完了するには、管理者としてログインする必要があります。
- コンピューターを再起動してから、プリンタードライバーの削除を行ってください。

- 1 **【スタート】** をクリックし、**【デバイスとプリンター】** を選択します。
- 2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、**【デバイスの削除】** を選択します。
複数のプリンタードライバーから特定のプリンタードライバーを削除する場合は、**【印刷キューの削除】** から削除したいプリンタードライバーを選択します。
- 3 確認メッセージが表示されたら、**【はい】** をクリックします。
【注】
 - デバイス使用中のメッセージが表示されたら、コンピューターを再起動して、再度手順 1 ~ 2 を実行してください。
- 4 **【プリンターと FAX】** のいずれかのアイコンを選択し、トップバーの **【プリントサーバープロパティ】** をクリックします。
- 5 **【ドライバー】** タブを選択します。
- 6 **【ドライバー設定の変更】** が表示されている場合は、クリックします。
- 7 削除するプリンタードライバーを選択し、**【削除】** をクリックします。
- 8 プリンタードライバーのみ、またはプリンタードライバーとパッケージをシステムから削除するかどうかをたずねるメッセージが表示されたら、**【ドライバーとパッケージを削除する】** を選択し、**【OK】** をクリックします。
- 9 確認メッセージが表示されたら、**【はい】** をクリックします。

- 10 **【ドライバーパッケージの削除】** ダイアログが表示されたら、**【削除】** > **【OK】** をクリックします。

【注】

- 削除を拒否されたら、コンピューターを再起動して、再度手順 4 ~ 10 を実行してください。

- 11 **【プリントサーバーのプロパティ】** ダイアログの **【閉じる】** をクリックします。

- 12 コンピューターを再起動します。

Mac OS X の場合

■ Mac OS X 10.6 ~ 10.9 の場合

- 1 アップルメニューから **【システム環境設定】** を選択します。
- 2 **【プリントとスキャン】** (Mac OS X 10.6 の場合は **【プリントとファクス】**) を選択します。
- 3 削除するデバイスを選択し、**【-】** をクリックします。
確認メッセージが表示されたら、**【プリンターを削除】** をクリックします。
- 4 **【プリントとスキャン】** (Mac OS X 10.6 の場合は **【プリントとファクス】**、Mac OS X 10.9 の場合は **【プリンタとスキャナ】**) ダイアログを閉じます。
- 5 ソフトウェア DVD-ROM をコンピューターに挿入します。
- 6 Mac OS X PCL プリンタードライバーを削除する場合は **【RICOH】** > **【Driver】** > **【SP C740】** > **【UnInstaller】** をダブルクリックします。
- 7 ダイアログに表示された、削除機種を確認し、**【OK】** をクリックします。
- 8 テンキーから管理者パスワードを入力し、**【OK】** を 2 回クリックします。
- 9 ソフトウェア DVD-ROM をコンピューターから取り出します。

プリンタードライバーをアップデートする

プリンタードライバーをアップデートできます。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

！注

- この手順を完了するには、管理者としてログインする必要があります。
- コンピューターを再起動してから、プリンタードライバーの削除を行ってください。

- 1 **【スタート】** をクリックし、**【デバイスとプリンター】** を選択します。
- 2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、**【印刷設定】** を選択します。
複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は、**【印刷設定】** からアップデートしたいプリンタードライバーを選択します。
* 確認するプリンタードライバーのタイプを選択してください。
- 3 **【基本設定】** タブで **【バージョン情報】** をクリックします。
- 4 バージョン情報を確認し、**【X】** をクリックしてウィンドウを閉じます。
- 5 アップデートするプリンタードライバーを削除します。

！注

- プリンター用のプリンタードライバー（PCL、XPS プリンタードライバー）を複数インストールしている場合は、すべてのタイプを削除してからアップデートを行ってください。

参照

- 「プリンタードライバーを削除する」(P.128)

- 6 新しいプリンタードライバーをインストールします。

参照

- 「ユーザーガイド（セットアップ編）」

Windows XPS プリンタードライバーの場合

！注

- この手順を完了するには、管理者としてログインする必要があります。
- コンピューターを再起動してから、プリンタードライバーの削除を行ってください。

- 1 **【スタート】** をクリックし、**【デバイスとプリンター】** を選択します。
- 2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、**【印刷設定】** を選択します。
複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は、**【印刷設定】** からアップデートしたいプリンタードライバーを選択します。
* 確認するプリンタードライバーのタイプを選択してください。
- 3 **【設定】** タブで **【バージョン情報】** をクリックします。
- 4 バージョン情報を確認し、**【OK】** をクリックします。
- 5 アップデートするプリンタードライバーを削除します。

！注

- プリンター用のプリンタードライバー（PCL、XPS プリンタードライバー）を複数インストールしている場合は、すべてのタイプを削除してからアップデートを行ってください。

参照

- 「プリンタードライバーを削除する」(P.128)

- 6 新しいプリンタードライバーをインストールします。

参照

- 「ユーザーガイド（セットアップ編）」

Mac OS X の場合

- 1 アップデートするプリンタードライバーを削除します。

参照

- 「プリンタードライバーを削除する」(P.128)

- 2 新しいプリンタードライバーをインストールします。

参照

- 「ユーザーガイド（セットアップ編）」

7. 付録

この章では、High Humid Mode について説明します。

■ High Humid Mode の設定について

High Humid Mode を設定すると、印刷後の用紙の反りを低減させることができます。

各設定値により、用紙カール低減レベル、ウォームアップ時間、印刷時間が異なります。下記の表を参照して、設定値を選んでください。

設定値	Mode0 (工場出荷時の設定)	Mode1	Mode2	Mode3	Mode4	Off
用紙カール低減レベル	弱 普通紙に最適	>	>	>	強	- 厚紙に最適
画像品質 ^{*1}	○	◎	◎	○	△	◎
印刷速度 ^{*2}	変化なし	遅くなります	遅くなります	片面印刷が遅くなります	片面印刷が遅くなります	変化なし
ウォームアップ時間 ^{*3}	変化なし	遅くなります (約 60 秒)	遅くなります (約 90 秒)	遅くなります (約 60 秒)	遅くなります (約 60 秒)	変化なし

*1 High Humid Mode の設定によっては、印刷面を擦るとトナーがはがれたり、光沢にムラが出る場合があります。

*2 本機の印刷速度 (A4 □) は、片面印刷 : 35ppm、両面印刷 : 27ppm です。この印刷速度と比較しています。

*3 パワーセーブモード復帰後のウォームアップ時間 (27 秒) と比較しています。

索引

アルファベット

C

ColorSync..... 40
Configuration Tool ... 80, 85, 95

D

DHCP 123

E

E メール 114

H

High Humid Mode 130

I

ICC プロファイル..... 86
IPP 117
IPSec..... 109, 118
IPv6 121
IP アドレス
..... 86, 94, 111, 115, 123
IP フィルタリング 105, 115

J

Job List 108

M

MAC アドレスフィルタリング
..... 106, 116
Maintenance..... 103

N

NBT..... 100
NetWare..... 98
Network Extension..... 81, 92
NIC 設定ツール..... 80, 88, 94, 95

P

Printer Trap..... 101

R

RGB 値..... 49
RICOH LPR ユーティリティ
..... 80, 89

S

SD メモリーカード
空き容量の確認..... 87
初期化..... 125
不要なジョブの削除..... 87
Security 104
SNMP..... 97
SNTP 108
SNMPv3..... 121
SSL/TLS 107, 116

T

TCP/IP..... 95
TELNET 93, 95

W

Web..... 83, 94, 114

かな

あ

アクセス制御 115, 116
暗号化..... 30, 116, 118, 121

い

色すれ..... 38
色見本..... 39, 49
色見本印刷ユーティリティ... 49, 80
印刷機能..... 9
印刷品位..... 24
印刷モード..... 36

う

ウォーターマーク..... 31

え

エミュレーションモード..... 37

お

往復はがき 12
オフィスカラー..... 41

か

解像度..... 24
拡大..... 19
カスタムサイズ..... 15
カラー指定 49
カラー調整 38
カラー調整ユーティリティ... 45, 80
カラーバランス..... 39
カラーパレット..... 45
カラーマッチング..... 40, 41
カラーマッチングオフ 42
ガンマ値..... 46

<hr/>	
き	
機器設定	50
<hr/>	
く	
グラフィックプロ	41
黒の生成	42
<hr/>	
こ	
工場出荷時の設定	55
<hr/>	
さ	
細線	26
<hr/>	
し	
色相	46
シミュレーション	44
写真	24
縮小	19
小冊子	21
初期化	123, 125, 126, 127
<hr/>	
せ	
製本	21
<hr/>	
ち	
小さな文字	26
<hr/>	
と	
トナーセーブ	28
トレイ	26, 27
<hr/>	
に	
認証印刷	29, 30
<hr/>	
ね	
ネットワーク設定	95, 114, 123
<hr/>	
の	
濃度	38, 39

<hr/>	
は	
はがき	12
バッファ	35
<hr/>	
ひ	
表紙	22
<hr/>	
ふ	
ファイル出力	36
封筒	12
フォント	34, 35
部単位	20
ブラックオーバープリント	43
フラッシュメモリー	87, 126
プリンター情報	50
プリンタードライバー	
アップデート	129
機能	9
削除	128
初期設定変更	34
設定保存	33
プリントサーバー	99
<hr/>	
ほ	
ポスター	23
保存	
印刷データの保存	32
カラー調整ユーティリティの	
設定保存	47
プリンタードライバーの	
設定保存	33
<hr/>	
ま	
マルチページ	17
<hr/>	
め	
メニュー項目一覧	53
<hr/>	
も	
モノクロ印刷	25, 36, 42

<hr/>	
ゆ	
ユーティリティソフトウェア ..	80
<hr/>	
ら	
ラベル紙	14
<hr/>	
り	
リモートサーバー	100
両面印刷	18

株式会社リコー

東京都中央区銀座8-13-1リコービル 〒104-8222
<http://www.ricoh.co.jp/>



■ 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOHのホームページからもご購入できます。
<http://www.netricoh.com/>

■ 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲(サービスの内容)、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介します。
<http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html>

■ 操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター(ご購入後のお客様専用ダイヤル)」にお問い合わせください。

050-3786-8111

上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0918 をご利用ください。

- 受付時間:平日(月～金)9時～12時、13時～17時(土日、祝祭日、弊社休業日を除く)
- 050ビジネスダイヤルは、一部のIP電話を除き、通話料はご利用者負担となります。
- お問合せの際に機番を確認させていただく場合があります。

※お問合せの内容・発信者番号は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただいております。

※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

<http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html>

■ 最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。
<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>